クラブ現況及び活動計画書

2024 ～ 2025

ロータリーの
マジック

THE MAGIC
OF ROTARY

2024

国 際ロータリー第２７２０地区
熊本東南ロータリークラブ

ロータリーの目的

The Object of Rotary

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある..

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

目　次

ＲＩ会長メッセージ …… 1
ガバナーメッセージ …… 4
ガバナー公式訪問次第 …… 09
クラブ運営方針 …… 10
役員、理事、委員会名簿 …… 11
クラブの概況 …… 12
会員名簿 …… 13
熊本東南ローターアクトクラブの概況 …… 14
クラブの歩み …… 15

委員会活動計画 …… 35
クラブ管理運営委員会 …… 35
親睦・受付・スマイル …… 35
出席・プログラム …… 36
年間卓話プログラム計画表 …… 37
会報・雑誌 …… 38
ロータリー情報 …… 39
会員増強委員会 …… 40
会員増強 …… 40
公共イメージ委員会 …… 41
ロータリー財団委員会 …… 42
奉仕プロジェクト委員会 …… 43
職業奉仕 …… 43
社会奉仕 …… 43
青少年奉仕 …… 44
国際奉仕・米山奨学会 …… 45
姉妹クラブ・交換学生 …… 45
長期戦略委員会 …… 47
Ｓ．Ａ．Ａ． …… 48
会計 …… 48

年間行事計画書 …… 49
貸借対照表 …… 50
前年度収支計算書 …… 51
監査報告書 …… 56
R財団、米山奨学会、熊本県R奨学会寄付 …… 57
熊本東南ＲＡＣ収支決算書・予算書 …… 62
2023 ～ 2024 年度収支予算書 …… 64
例会出席率表 …… 68
会員出席率表 …… 69
歴代役員・理事・委員長一覧表 …… 70
入会・退会者一覧 …… 74
姉妹クラブ訪問一覧 …… 75
ロータリーの標語・使命 …… 78

職業分類一覧
表職業分類の概況関 …… 1
連部門別会員一覧表 …… 2
職業分類一覧表 …… 3
定款、細則、慶弔規定

国際ロータリー会長メッセージ



Magic of Rotary

ロータリーのマジック

ステファニー A. アーチック

McMurrayロータリークラブ
米国ペンシルバニア州

2024-2025年度　国際ロータリー会長

ロータリーファミリーの皆さま、こんにちは。2024-25年度の地区ガバナーの皆さまにお話しできることを大変光栄に思います。私は皆さまを「家族」と呼ばせていただいていますが、それは単なる親しみからではなく、私たちが共通の目標に向かって協力し合う真のファミリーだと感じているからです。この絆を大切にし、共に歩んでいくことが、ロータリーの力をさらに強固なものにすると信じています。

さて、今年度のテーマである「ロータリーのマジック」についてお話ししたいと思います。この「マジック」とは、私たち一人ひとりの行動が積み重なり、やがて大きな変化を生み出す力のことです。私たちの取り組むプロジェクトや地域社会への貢献、新たなメンバーの受け入れなど、日々の活動がこの「マジック」を形作っているのです。

具体的な例を挙げると、パキスタンでポリオ根絶に取り組む女性ヘルスワーカーたちの活動があります。彼女たちは、過酷な環境の中で子どもたちに予防接種を行い、時には危険を顧みずに活動を続けています。彼女たちの努力が、世界からポリオを根絶するという大きな目標に向けた力となっているのです。彼女たちのように、私たちも日々の活動を通じて「マジック」を生み出し、世界にポジティブな影響を与えることができます。

この「ロータリーのマジック」を生み出す力は、私たち一人ひとりに宿っています。例えば、クラブ活動において、創造的なアイデアを持ち寄り、新しいアプローチを試みることで、会員の体験をより良いものにし、クラブ全体を活性化させることができるでしょう。行動計画を推進し、変化を恐れずにクラブや地区の活動を見直すことで、ロータリーの強さを維持し、さらに発展させていくことが求められています。

また、ロータリーの平和構築活動も、この「マジック」の重要な要素です。ロータリー平和フェローシップや新たに設立されるイスタンブールの平和センターを通じて、私たちは平和のために働く専門家を育成し、支援していきます。これらの取り組みが、紛争解決と平和の促進に向けた大きな貢献となり、世界中にポジティブな影響を広げることでしょう。

今年度のテーマカラーとして、私はオレンジとスカイブルーを選びました。オレンジは変化を、ブルーは知識と信頼を象徴しています。この色の組み合わせは、私たちが変化を受け入れ、共に前進し続ける意志を表しています。私たちが日々の活動を通じて、この「ロータリーのマジック」を生み出し、さらに広げていくことで、地域社会や世界全体にポジティブな変化をもたらすことができると信じています。

皆さま、私たちがこの「ロータリーのマジック」を生み出す力を持っていることを忘れないでください。プロジェクトを完遂するたび、新しい会員を迎え入れるたび、そして地域社会にポジティブな影響を与えるたびに、私たちは「マジック」を生み出しているのです。この「マジック」が、私たちのクラブや地域社会、そして世界全体に広がっていくことを心から願っています。

この一年間、皆さまと共にこの「ロータリーのマジック」を広げ、世界をより良い場所にしていきましょう。私たちの行動が未来を形作るのです。ロータリーの使命達成には、私たち一人ひとりが力を合わせ、共に変革をもたらしていくことが不可欠です。共に力を合わせて、ロータリーの価値を次の世代に引き継ぎ、さらに輝かしい未来を築いていきましょう。

2024-25年度 国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック



国際ロータリー会長プロフィール

2024-25年度 国際ロータリー会長　ステファニー A. アーチック
McMurrayロータリークラブ
米国ペンシルベニア州

McMurrayロータリークラブ（米国ペンシルバニア州）所属。
2024-25年度RI会長。RI理事、ロータリー財団管理委員、研修リーダー、ロータリー財団地域コーディネーター、RI会長代理など、RIで数多くの役職を歴任。また、3回の規定審議会で代表議員と特別議員を務める。

ロータリー戦略計画委員会とロータリー財団百周年記念委員会の委員長を務めたほか、選挙審査委員会と運営審査委員会を含むさまざまなロータリー委員会の委員を歴任。

1991年にロータリーに入会して以来、インドとナイジェリアでの全国予防接種日（NID）の活動、ベトナムでの小学校建設、ドミニカ共和国での浄水器設置など、さまざまな国際奉仕プロジェクトに参加。複数のスラブ語を学び、ウクライナの新会員の指導にあたったほか、ポーランドでは乳がん検診用のX線撮影装置と生検ユニットを病院に設置するロータリー財団補助金の調整を担当。ポーランドのクラクフ・ロータリークラブは記念冊子の中で、共産主義後のポーランドにおけるロータリーの復興を手助けした重要人物としてアーチック氏を挙げている。

現在は、人道的・教育的奉仕プロジェクトのために米国内のクラブ・地区がアルバニア、コソボ、ウクライナのロータリークラブとパートナーシップを結べるよう援助している。

高等教育、コンサルティング、エンターテイメント業界における職歴を有し、ペンシルベニア州立インディアナ大学でリーダーシップ研究の博士号を取得。ロータリー財団をはじめ数多くの地元機関・国際機関から賞や表彰を受けている。

2024-2025度ガバナーメッセージ



2024 - 2025年度ガバナー　三村 彰吾

ごあいさつ

国際ロータリー第 2720 地区ガバナーに就任いたしました三村彰吾です。所属は熊本りんどうロータリークラブ、ロータリー歴は 12 年と8ヶ月です。このロータリー歴でなぜガバナーなのかと疑問に思われる方もいらっしゃると思いますので少しそのことについて記します。

私は入会後 1 年半でクラブ幹事、2 年半でクラブ会長、4 年半で地区広報部門部門長、7年半で地区研修委員を拝命いたしました。その間、ロータリーでよく言われる「はい」か、「イエス」か、「喜んで」でやってきました。そして 10 年目でガバナーノミニーデジグネートの打診がありました。ただ、ガバナーノミニーデジグネートに関しましては、熊本りんどうロータリークラブの推薦が必要ですし、クラブの皆様の協力が必須であります。そのため私はいろいろな方に相談し、またいろいろと考えさせていただきました。そしてこの私で務まるのであればと思いガバナーになることを決心しました。その後クラブのメンバーお一人お一人に会って私がガバナーになることについてのお話をさせていただきました。そして私は、お一人でも反対があれば諦めますということを告げ私不在の場で議論していただきました。結果として私は熊本りんどうロータリークラブから推薦をいただきました。このようにして 12年と8ヶ月でガバナーに就任することができました。

このガバナーノミニーデジグネートからの2年半は大変貴重な経験をさせていただきました。特に本年の三大研修に関しましては皆様に大変お世話になりました。国際ロータリー第 2720 地区の皆様、熊本第二グループの皆様、そして何より熊本りんどうロータリークラブの皆様には本当に感謝いたします。

また、膳所直前ガバナー1年間地区の牽引誠にありがとうございました。日田ロータリークラブの皆様本当にお疲れ様でございました。膳所ガバナー年度は最高の年度でした。私も目指していきたいと思います。

国際ロータリー第 2720 地区の皆様、全身全霊をかけて職務を全うしたいと思っておりますので何卒よろしくお願い申し上げます。

三村 彰吾　RI2720地区ガバナーテーマと方針

寛容な心でロータリーの未来、
そして若者の未来を考えよう

まず「寛容な心」ですが、ロータリアンになっていろいろな研修会や会合でこの言葉をよく耳にします。何か不都合なことがあってもお許しくださいということで使われますが、日本のロータリアンはこの言葉を聞くと心を広くもつことができます。私はこれがDEI だと思います。次に「ロータリーの未来」についてです。1905年ポールハリスがロータリークラブを作って100年以上が経過しました。世の中は目まぐるしく変化しています。ロータリーも変化することが必要であり、実際に国際ロータリーも変化していますし、私たちにも変化を求めています。変化するためにはまず、今のロータリーを知ることが不可欠であり、その上で未来を考えたいと思います。併せて、今後の日本、世界を背負って立つ若者の未来を考えていこうということです。まずはロータリーファミリーの若者と積極的に関わり対話しそして未来を考えましょう。これを踏まえた上での 2024～25 年度の地区の活動重点項目です。

地区方針重点項目

1.ロータリーのことをもっと知ってもらおう
2.若者と繋がり若者のことを考えよう。
3.ロータリー財団を理解し活用しよう
4.ポリオを根絶させよう

1.ロータリーのことをもっと知ってもらおう

①ロータリーの今をロータリアンに知ってもらう
先ほども述べましたように今のロータリーをまずは知っていただきたい。特に会長エレクトの皆様にはこの機会にできるだけ勉強していただき、クラブの皆様に伝えてください。そのために次年度は熊本2回、大分2回計4回のRLIを企画しております。RLIの4パートを一年で行うのは我が地区では初めての試みになります。参加された方はおわかりになると思いますがロータリーのことを学ぶ大変良いプログラムだと確信しておりますので是非皆様ご参加ください。

②ロータリーのことを社会に知ってもらう
これにつきましてはいろいろな方法があると思います。まずは皆様のクラブで行なっている奉仕活動を他のロータリアンやロータリーファミリーそしてロータリアン以外の方に知ってもらいましょう。そうすることによってロータリーを広く認知してもらい、興味がある人や共感した人が入会する可能性にもつながります。会員が増えるとより良い奉仕活動ができるでしょうし、奉仕の好循環が生まれることでしょう。

2.若者と繋がり若者のことを考えよう。

①ロータリーの青少年プログラムに参加しましょう
国際ロータリー第2720地区の青少年プログラムとしてインターアクト、ロータリー青少年交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)があります。たくさんの素晴らしい若者たちと交流する機会を持ち、今の若者の思いや希望を聞きましょう。そうすることで今後の未来が見えてくるかもしれません。

②米山記念奨学生と交流を持ちましょう
ロータリー米山記念奨学会は留学生の優れた学業の達成を支援し、同時にカウンセラーや世話クラブとの交流を通じ、ロータリー精神を学び、国際理解を深め日本と母国との懸け橋とな るなど国際親善に尽くす人材を育てることを目的としています。是非、米山記念奨学生を卓話にお呼びください。素晴らしい交流ができると思います。そして是非世話クラブになってください。

③ローターアクトについて考えましょう
2019年の規定審議会でローターアクトクラブが正式に国際ロータリーに加盟することになり、国際ロータリーはロータリークラブとローターアクトクラブの連合体ということになりました。しかしながら、ローターアクトクラブに対しサポートは必要と考えます。そのため地区組織としてローターアクトサポート委員会を設立しサポートを続けようと考えています。また、ロータリー財団の補助金事業についても環境を整備しようと考えています。是非皆様もご理解ご協力お願い致します。

3.ロータリー財団を理解し活用しよう

①ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。ロータリー財団はロータリーの活動の根幹を担っていると私は考えます。
少し複雑ですが是非勉強してください。

②ロータリー財団に寄付をしましょう
非営利組織であるロータリー財団は、ロータリー会員をはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。寄付はロータリー財団の補助金となり、助けを必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらす活動に役立てられています。寄付の種類もさまざまです。

③補助金事業を行いましょう
ロータリー財団の補助金は、クラブや地区が提唱するさまざまな奉仕プロジェクトのほか、奨学金や研修を支えています。補助金の種類には地区補助金、グローバル補助金、災害救援補助金、大規模災害補助金があります。今年度はグローバル補助金に挑戦してみてください。

4.ポリオを根絶させよう

①ポリオについてもっと知ってもらう
ロータリーはポリオ根絶を組織の最優先項目とし、1985年にポリオプラス・プログラムを立ち上げました。世界ポリオ根絶推進活動のパートナー団体との協力を開始した1988年には、125ヵ国で35万件以上の発症が確認されていましたが、以来、約30億人の子どもにポリオの予防接種を行い、発症数は99.9%減少しています。2023年においての発症はアフガニスタンとパキスタンの2国だけとなり野生株の発生は12件になりました。本当にもう少しです。

②ポリオデーのイベントを行いましょう
10月24日は世界ポリオデーです。その前後でポリオのイベントの企画をお願いします。クラブ単位、グループ単位で是非盛り上げていきましょう。

数値目標

会員総数	2600人 1割増
My ROTARY 登録率	60%
年次基金	一人当たり 150ドル
ポール・ハリス・ソサイエティ	30名
ポリオプラス	一人当たり 30ドル
ポリオプラス・ソサイエティ	50名
米山奨学会	一人当たり 15,000円

国際ロータリー第2720地区
ガバナープロフィール



氏名	三村 彰吾（みむら しょうご）
所属クラブ	熊本りんどうロータリークラブ
職業分類	歯科医
最終学歴	長崎大学歯学部大学院
生年月日	1968年(昭和43年)11月7日
勤務先	医療法人共愛会 共愛歯科医院
勤務先役職	理事長

公職

日本臨床歯科学会熊本支部長

熊本県上益城郡歯科医師会理事

ロータリー歴

2011年11月
　熊本りんどうロータリークラブ入会

2014-2015年
　熊本りんどうロータリークラブ会長

2016-2019年
　地区公共イメージ部門部門長

2019-2022年
　地区研修委員

2021-2022年
　RI第2720地区 ガバナーノミニーデジグネート

2022-2023年
　RI第2720地区 ガバナーノミニー

2023-2024年
　RI第2720地区 ガバナーエレクト

その他

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・ソサイエティ

ガバナー公式訪問次第

日　時　令和６年８月２１日
場　所　熊本ホテルキャッスル

会長・幹事懇談会　８月21日 09:00 ～11:00
例会(ガバナーアドレス)　８月21日 12:30 ～13:30

クラブ協議会プログラム

日　時　令和６年7月31日 13:00 ～14:00
場　所　熊本ホテルキャッスル

点鐘		
歓迎のことば	会長	前田日出夫
ガバナー補佐挨拶	ガバナー補佐	山田公也
クラブ運営方針	会長	前田日出夫
クラブ概況報告	幹事	福井学
委員会活動報告		
クラブ管理運営委員会	委員長	福井学
親睦・スマイル	担当委員	松田和成
出席・プログラム	担当委員	片岡貞志
会報・雑誌	担当委員	松尾浩
ロータリー情報	担当委員	松本繁
会員増強委員会	委員長	堤勝也
会員増強	担当委員	渡邉俊一郎
公共イメージ委員会	委員長	松岡泰光
ロータリー財団委員会	委員長	武末直大
奉仕プロジェクト委員会	委員長	中島祐爾
職業奉仕	担当委員	古田哲朗
社会奉仕	"	宮川義行
青少年奉仕	"	西田智史
国際奉仕	"	小畑成司
姉妹クラブ	"	内田信行
長期戦略委員会	委員長	内田信行
S．A．A．	S．A．A	杉本整哉
会計	会計	生駒ちあき
閉会のことば	副会長	福井学
点鐘		

2024～2025　クラブ運営方針



熊本東南ロータリークラブ
会　　長　　前田　日出夫

「ロータリーは奇跡を起こす」

2024～2025年度ステファニーA.アーチック会長のテーマは「ロータリーのマジック」です。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界の平和をもたらしたりするわけではありません。
それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに皆さんはマジック（魔法）を生み出すのです。と言われました。

2024～2025年度　2720地区三村ガバナーの地区スローガンは、
「寛容な心でロータリーの未来そして若者の未来を考えよう」です。
ロータリーの未来を考えるためには皆さまに現状を知っていただく必要があり、そこからロータリーの未来を考えていただきたい。また、今後の日本、世界を背負って立つ若者の事を考えていただきたい。このような思いでスローガンを決められました。

本年度、当クラブは41年目という新たな時代に向かって進んで行きます。
国際ロータリーは大きく変革しております。そして、その変革を私たちにも求めています。時代は大きく変わっており、その変化に対応する必要があるということです。好ましい変化をもたらす方法は、クラブでの多様性、公平さ、インクルージョンを取り入れ、さらに明るいクラブを目指して行きたいと思います。

熊本東南ロータリークラブ役員・理事・委員会名簿

（2024～2025年度）　2024/6/26

役員	摘要		理事
会長　前田日出夫	専任	副幹事　草村　安宏	古田　哲朗
直前会長　中島　祐爾	奉仕プロジェクト委員会	副幹事　片岡　貞志	松岡　泰光
会長エレクト　堤　勝也	会員増強委員会	副会計　松尾　浩	緒方　公一
副会長　福井　学	クラブ管理運営委員会	副会計	彌冨　照皇
幹事　福井　学	専任	副ＳＡＡ	松田　和成
会計　生駒ちあき	専任	副ＳＡＡ	武末　直大
ＳＡＡ　杉本　整哉	専任		松尾　浩

常任委員会	委員長	担当職務（機能）	担当委員長	委員
◎クラブ管理運営委員会	福井　学（副会長）	親睦・スマイル（親睦・受付・スマイル）	松田　和成	副）草村　安宏 山坂　哲生 井村　宣敏 出先　教明 松元　将潔 宮園　龍乃 川崎　直樹
		出席・プログラム（出席・プログラム・受付）	片岡　貞志	
		会報・雑誌（会報・雑誌・受付）	松尾　浩	
		ロータリー情報	松本　繁	潮谷　愛一 鈴木　義親 白木　誠一
◎会員増強委員会	堤　勝也（会長エレクト）	会員増強（会員増強・職業分類・会員選考）	渡邊俊一郎	松元　将潔
◎公共イメージ委員会	松岡　泰光（理事）	広報（広報全般）	井村　宣敏	山本　浩之
◎ロータリー財団委員会	武末　直大（理事）	ロータリー財団（ロータリー財団全般）	彌冨　照皇	
◎奉仕プロジェクト委員会	中島　祐爾（直前会長）	職業奉仕（職業奉仕プロジェクト）	古田 哲朗	副）緒方公一 松本　一也 沼田　敏雄 前田　昭博 横山　佳之 小野川善久 住江　正治 志賀　重人 島村　徹男
		社会奉仕（社会奉仕プロジェクト）	宮川　義行	
		青少年奉仕（青少年奉仕・ローターアクト）	西田　智史	
		国際奉仕（国際奉仕プロジェクト・米山奨学会）	小畑 成司	
		姉妹クラブ（姉妹クラブ・交換学生）	内田 信行	
◎長期戦略委員会	内田　信行		副）中島祐爾	松本　繁 永野　昭一 前田日出夫 堤　勝也 福井　学

「2024－2025年度　国際ロータリー第2720地区組織」

■熊本第3グループガバナー補佐　山田 公也
■職業奉仕部門長　古田哲朗
■ロータリー財団副部門長／ロータリー財団副委員長／ロータリーカード推進委員　彌冨照皇
■グローバル補助金・ポリオプラス委員　武末直大
■米山資金推進委員　宮川義行
■米山奨学生カウンセラー　宮川義行　生駒ちあき　西田智史

クラブの概況

2024年7月1日現在
幹事　福井　学

創　　立　1984年（昭和59年4月4日）　　承認　1984年4月17日
名　　称　熊本東南ロータリークラブ
所在地域　熊本市のうち、白川の東南側にして、かつ県道高森線の北側の部分及び益城町
事 務 所　熊本市中央区城東町4-2　熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053
例 会 日　毎週水曜日　12:30～13:30
例 会 場　熊本ホテルキャッスル　　熊本市中央区城東町4-2　TEL 326-3311

1. 会員数　42名
   - 正会員　41名
   - 名誉会員　1名
   - チャーターメンバー　2名

2. 会員の年齢構成
   - 80歳代：　8名
   - 70歳代：　6名
   - 60歳代：　8名
   - 50歳代：　12名
   - 40歳代：　6名
   - 30歳代：　2名

   平均年齢　61.17歳

3. 前年度会員異動
   （2023.7～2024.6）
   - 入会者　1名
   - 退会者　5名

4. 前年度平均出席率　82.18%
   - ホームクラブ出席率　73.48%
   - ビジター平均出席者数　0.16名

5. 年会費　230,000円

6. 入会金　30,000円

7. ビジターフィー　3,000円

8. 週報発行　毎週

9. ロータリーの友　全員

10. ガバナー月信　インターネット

11. 理事会　定例毎月第1例会

12. クラブ協議会　年4回

13. クラブフォーラム　年4回

14. 家族会　年2回

15. 熊本市域RC会長幹事会　年4回

16. 寄付金
   - R財団　累計 334,342ﾄﾞﾙ
   - 米山記念奨学会　累計 34,067,142円
   - 県ロータリー奨学会　累計 11,963,615円

会　員　名　簿

2024年７月１日現在

		氏名	職業分類	勤務先	役名
1	D	出先　教明	空調設備工事	エース産業(株)	代表取締役
2	F	福井　　学	不動産管理	(株)エステートジャパン	代表取締役
3		古田　哲朗	弁護士一般	弁護士法人 ふるた法律事務所	所長
4	I	井村　宣敏	生命保険	アクサ生命保険(株) 熊本営業所	セールスマネージャー
5		生駒ちあき	美容業	(株)アクアファミリー	代表取締役
6	K	草村　安宏	コンビニエンスストア	(株)フォーチュン	代表取締役
7		川﨑　直樹	木工業	(有)川﨑木工	専務取締役
8		片岡　貞志	不動産業	（資）片岡不動産	専務
9	M	松本　　繁	水道機材販売	松本実業(株)	取締役会長
10		前田　昭博	税理士	前田税理士事務所	所長
11		松本　一也	司法書士	司法書士 松本一也事務所	所長
12		前田日出夫	理美容機械器具卸	(株)MAEDA	代表取締役
13		宮川　義行	建築塗装	(有)宮川塗装	代表取締役
14		松岡　泰光	行政書士	行政書士 まつおか事務所	代表
15		松田　和成	建築業	サンレイプランニング(株)	代表取締役
16		松尾　　浩	自動車販売・整備	松尾自動車工業(株)	代表取締役
17		松元　将潔	総合保険	(株)保険ショップエージェント	取締役社長
18		宮國　龍乃	広告制作	(株)オトノヤ	代表取締役
19	N	永野　昭一	ソフトウェア	(株)トレンズ	代表取締役
20		中島　祐爾	酒類飲料販売	(株)中島本店	代表取締役社長
21		沼田　敏雄	電気工事	(株)ユーテックス	顧問
22		西田　智史	総合保険	東京海上日動パートナーズ九州 提携代理店	
23	O	小畑　成司	旅行業	熊本旅行(株)	代表取締役
24		緒方　公一	自動車部品販売	(株)南九州イエローハット	代表取締役
25		小野川善久	ウェディングドレスのレンタル・販売	(株)シャルル	取締役
26	S	鈴木　義親	不動産管理	(株)土門	代表取締役
27		潮谷　愛一	社会福祉	慈愛園	福祉相談員
28		住江　正治	大腸肛門医	医療法人社団 水前寺大腸肛門科医院	院長
29		島村　徹男	木材販売	(株)林田住建	代表取締役
30		白木　誠一	不動産（貸ビル業）	白木ビル(株)	代表取締役
31		志賀　重人	建築塗装	(株)志賀塗装	取締役会長
32		杉本　整哉	建築物外壁改修工事業	(株)スギモト	代表取締役
33	T	堤　　勝也	鉄骨工事	熊本アイ・ビー産業(株)	代表取締役
34		武末　直大	総合建設業	(株)TAKEMATSU	代表取締役
35	U	内田　信行	総合クレーン業	(株)内田クレーン工業	代表取締役会長
36	W	渡邉俊一郎	総合建設業	(株)快建設	代表取締役
37	Y	山田　公也	生命保険	メットライフ生命保険(株)	エグゼクティブコンサルタント
38		山本　浩之	不動産業	(株)熊本シティ不動産	代表取締役
39		横山　佳之	料理店（和食）	(株)瑞恵	代表取締役
40		山坂　哲生	タクシー業	(株)日新物流	代表取締役
41		彌冨　照皇	発達支援施設	(株)ケ・セラ	代表取締役

熊本東南ローターアクトクラブの概況

2024年７月１日現在

創　立	1990 年（平成２年６月 13 日）
名　称	熊本東南ローターアクトクラブ
事務所	熊本市中央区城東町 4-2 熊本ホテルキャッスル内　TEL 354-4521 FAX354-4053
例会日	毎月第 2、第 3 火曜日２０：００～２１：００
例会場	熊本市中央公民館　熊本市中央区若葉町５番１号　〒860-0843

１．会　員　数　　10 名

２．会員性別　　男子８名　　女子２名

３．年　会　費　　一般会員 12,000 円（一人当たり /1,000 円　×　12 カ月）
学生会員 6,000 円（一人当たり /500 円　×　12 カ月）

４．入　会　金　　なし

５．ビジターフィー　なし

６．会報発行　　月１回発行

７．理　事　会　　毎月１回

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
1984. 3.21	第1回例会	
4. 4	創立総会	
4.17	国際ロータリー加盟認証	
1984. 8. 7	田中ガバナー公式訪問	
10.27 ～10.28	地区大会（都城市）32名	
12. 8	チャーターナイト	
12. 8		県立運動公園に太陽電池時計を寄贈
12. 8		ロータリー財団に特別寄付（50万円）
12. 8		熊本県R奨学会に特別寄付（30万円）
1985. 4. 1 ～1987. 3.31		米山奨学生（ロー・コーチュン）のホスト
5.29		県立運動公園に太陽電池時計を寄贈
5.29		県立運動公園に清掃奉仕
5.29		山之内小学校に記念植樹
1985. 8.15		慈愛園山の家キャンプに参加（10万円寄付）
11.16 ～11.17	地区大会（八代市）54名	
10.23		湖東中学校に難聴児訓練機器を寄贈
1986. 1. 4		市内RC新春合同例会のホスト
1.22	大久保ガバナー公式訪問	
4.6		市内RC親善ソフトボール大会のホスト
1986. 8. 6	姫野ガバナー公式訪問	
8.15		慈愛園サマーキャンプに参加（10万円寄付）
9.30		国際精神里親運動に参加（フィリピン）
10.15 ～10.22		G.S.Eのホストファミリー（添島会員）
11.15 ～11.16	地区大会（大分市）25名	
11.19		健軍小学校に難聴児訓練機器の寄贈
1987. 2.22		第1回東地区少年柔道剣道大会主催
4.18		市内RC親善ゴルフ大会ホスト
1987. 8.22 ～1988. 6.29		交換学生（コリン・ジョンソン）のホスト ホストファミリー（添島，潮谷，有馬，永井会員）
10.17 ～10.18	地区大会（本渡市）30名	
12.24		慈愛園にクリスマスプレゼント（10万円寄付）
1988. 2.14		I.G.F(熊本県内RC)のホスト
2.28		第2回東地区少年柔道剣道大会主催
3. 2	堀田ガバナー公式訪問	
3.29		ポリオプラスチャリティーコンサート
4.11		熊本城東ロータリークラブのスポンサー （特別代表田代会員、同補佐石崎会員）
1988. 8.4		慈愛園サマーキャンプ参加（10万円寄付）

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
10.12	黒木ガバナー公式訪問	
11. 7 ～11.10		11 名台湾板橋南区 RC訪問（予備調査）
11.11 ～11.13	地区大会（別府市）50 名	
11.27		熊本城東ロータリークラブのチャーターナイト
1989. 3. 3～ 3. 6		12 名台湾板橋南区 RC創立 1 周年記念参加
4. 5	創立 5 周年記念例会	台湾板橋南区 RCより郭会長他 25 名来訪
4. 5	創立 5 周年記念事業	(1) 台湾板橋南区 RCと姉妹クラブ締結調印 (2) 県立東稜高校へ記念植樹（15 万円目録） (3) 県奨学会へ寄付金 100 万円贈呈 (4) ポリオプラス募金目標 100% 以上達成
5.20～ 5.24	国際大会（ソウル）15 名	会員 13名　（永井憲雄、佐野　茂、平野正二、佐藤国夫 沼田敏雄、鈴木義親、伊藤畝雄、西野英世、山下芳之 竹中伸之、麻生憲一、河岸彦治、野田昭人）　家族 2 名
6.25		第 3 回東地区少年柔道剣道大会主催
1989. 7. 1		ロータリー財団奨学生中田智子推薦クフブ （カウンセラー今村徹会員）
8.10		慈愛園サマーキャンプ参加（10 万円寄付）
8.		河川浄化に伴うホタル飼育調査研究
9.		国際精神里親（2 名から 3 名に増員）
10.29		GSE(デンマーク）クヌード、クヌッセンの ホストファミリー（鈴木会員）
11. 1	寿崎ガバナー公式訪問	
11.11 ～11.12	地区大会（熊本市）63 名	
1990. 3. 3～ 3. 6		台湾板橋南区 RC創立 2 周年記念例会に出席（14 名）
4. 4	創立 6 周年記念例会	台湾板橋南区 RCより記念例会に出席 劉会長以下 17 名来訪（絵画交換）
5.16		GSE推薦クラブ（熊本市職員辻信太郎、ﾃﾞﾝﾏｰｸへ出発）
6.10		第 4 回東地区少年柔道剣道大会主催
6.13	熊本東南ローターアクト クラブ発会式（会員 25 名）	
6.24	国際大会（ポーランド）1 名	石崎会長出席
1990. 8. 7		慈愛園サマーキャンプ参加（10 万円寄付） （熊本市社会福祉協議会より表彰を受ける）
8.22		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（社会奉仕）
10.13 ～10.14	地区大会（人吉市）31 名	
11.14	大平ガバナー公式訪問	
1991. 3. 2	熊本東南ﾛｰﾀｰｱｸﾄｸﾗﾌﾞ ﾁｬｰﾀｰﾅｲﾄ（会員 25 名）	
3. 3～ 3. 6		台湾板橋南区 RC創立 2 周年記念例会に出席（29 名）

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
5.19		木山川の清掃奉仕
6.19		第5回東地区少年柔道剣道大会主催
4. 1 ～1992. 3.31		米山奨学生（林倩穂）のホスト
1991. 8. 9		慈愛園サマーキャンプ参加（10万円寄付）
9.16		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（社会奉仕）
9.18	伊東ガバナー公式訪問	
10.12 ～10.13	地区大会（中津市）38名	
1992. 3.31 ～ 4. 1		台湾板橋南区RC来訪29名、 3/31 熊本城歓迎花見会 4/1クラブ記念例会に出席
6.14		第6回東地区少年柔道剣道大会主催
1992. 7.30		慈愛園サマーキャンプ参加（10万円寄付）
9.12		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（社会奉仕）
10. 7	緒方ガバナー公式訪問	
10.17 ～10.18	地区大会（八代市）81名	
1993 .1. 20		GSE(ｱﾒﾘｶ)6名来熊、担当ｸﾗﾌﾞとして企業案内 （国際奉仕）
2.24		益城町木山城跡公園にて植樹（社会奉仕）
3. 3 ～ 3. 7		台湾板橋南区RC創立5周年記念例会に出席 31名参加（内夫妻11組）
6.13		第7回東地区少年柔道剣道大会主催
4. 1 ～1995. 3.31		米山奨学生（陳秋娟）のホスト
1993. 7.29		慈愛園サマーキャンプ参加（10万円寄付）
8.25 ～1994. 6		交換学生（ｱﾝｼﾞｪﾗ・ｹﾞｰｼﾞ）のホストホストファミリー （平野、佐藤、鈴木、添島会員）
9.11		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（社会奉仕）
9.18 ～ 9.19	ローターアクト年次大会	ホスト（熊本東南ローターアクトクラブ）
9.22	田北ガバナー公式訪問	
9.27		GSE来熊訪問団の県庁、市役所、各放送局 表敬訪問の案内（国際奉仕）
10.12 ～10.13	地区大会（別府市）40名	
12.10 ～12.12		台湾板橋南区RC訪問（姉妹クラブ）
1994.2.16		益城町辻ヶ峰公園に植樹（杜会奉仕）
2.26	創立10周年記念事業	留学生交流会
4. 2	創立10周年記念事業	記念チャリティーゴルフ大会
4. 3	創立10周年記念式典	

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
4. 3	創立 10 周年記念事業	①熊本県ロータリー奨学会へ寄贈（100 万円） ②熊本市へホタルの里育成資金の寄贈（30 万円）
6.12 ～ 6.15	国際大会（台北)2 名	田代長弘、室原牧夫
6.19		第 8 回東地区少年柔道剣道大会主催
1994 .8. 11		慈愛園サマーキャンプ参加（10 万円寄付）
8.16		第 4 回中九州ロータリー少年野球大会のコホスト
9.11		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（社会奉仕）
10.15 ～10.16	地区大会（熊本市)43 名	
11 月中旬より		7 グループに分かれて IDM を実施
12. 7	奥村ガバナー公式訪問	
1995. 3. 3 ～ 3. 5		台湾板橋南区 RC創立 7 周年記念例会に出席 25 名
6.15		「麻薬・覚醒剤・シンナーの乱用をなくそう」 国連支援募金（10 万円寄付）
1995 .7.16（第一日目）		台湾板橋南区 RC及び同国板橋教育保護者協議会一行 (27 名)の歓迎会を開催
7.16（第二日目）		日本の一般教育、特殊教育、環境保全教育や ボランティア制度、PTA 運営について 熊本市立健軍小学校及び砂取小学校を視察
8.18		慈愛園サマーキャンプ参加（10 万円寄付）
9. 9		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に 伝える会（9 万円寄付）
11. 1	前岡ガバナー公式訪問	
11. 5		熊本市東地区少年柔剣道大会開催（熊本市総合体育館）
1996 .3.26	第 2720 地区全九州青少年 卓球大会	熊本東ＲＣのコ・ホストを行う
4. 1 ～ 1997. 3.31		米山奨学生（全英淑) のホスト
4. 4		姉妹クラブ台湾板橋南区 RC(18 名)公式来訪
4.13 ～4.14	地区大会（別府市)(23 名）	
6.27		「麻薬・覚醒剤・シンナーの乱用をなくそう」 国際支援募金（10 万円寄付）
6.27		財団法人「熊本地下水基金」に寄付（10万円）
1996 .7.31	岸忠雄ガバナー公式訪問	
8. 8		慈愛園サマーキャンプ参加（10 万円寄付）
9.14		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（社会奉仕）
10.25 ～10.27	アジア地域大会 （於　ﾊﾞﾝｺｯｸ 10 名参加）	会員 6 名（伊藤畝雄、室原牧夫、平野正二、内田信行、中哲、 田代長弘）　家族 4 名

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
4. 3	創立10周年記念事業	①熊本県ロータリー奨学会へ寄贈(100万円) ②熊本市へホタルの里育成資金の寄贈(30万円)
6.12 ～ 6.15	国際大会(台北)2名	田代長弘、室原牧夫
6.19		第8回東地区少年柔道剣道大会主催
1994 .8.11		慈愛園サマーキャンプ参加(10万円寄付)
8.16		第4回中九州ロータリー少年野球大会のコホスト
9.11		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会(社会奉仕)
10.15 ～10.16	地区大会(熊本市)43名	
11月中旬より		7グループに分かれてIDMを実施
12. 7	奥村ガバナー公式訪問	
1995. 3. 3 ～ 3. 5		台湾板橋南区RC創立7周年記念例会に出席25名
6.15		「麻薬・覚醒剤・シンナーの乱用をなくそう」 国連支援募金(10万円寄付)
1995 .7.16(第一日目)		台湾板橋南区RC及び同国板橋教育保護者協議会一行 (27名)の歓迎会を開催
7.16(第二日目)		日本の一般教育、特殊教育、環境保全教育や ボランティア制度、PTA 運営について 熊本市立健軍小学校及び砂取小学校を視察
8.18		慈愛園サマーキャンプ参加(10万円寄付)
9. 9		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会(9万円寄付)
11. 1	前岡ガバナー公式訪問	
11. 5		熊本市東地区少年柔剣道大会開催(熊本市総合体育館)
1996 .3.26	第2720地区全九州青少年 卓球大会	熊本東ＲＣのコ・ホストを行う
4.1 ～ 1997. 3.31		米山奨学生(全英淑)のホスト
4. 4		姉妹クラブ台湾板橋南区RC(18名)公式来訪
4.13 ～4.14	地区大会(別府市)(23名)	
6.27		「麻薬・覚醒剤・シンナーの乱用をなくそう」 国際支援募金(10万円寄付)
6.27		財団法人「熊本地下水基金」に寄付(10万円)
1996 .7.31	岸忠雄ガバナー公式訪問	
8. 8		慈愛園サマーキャンプ参加(10万円寄付)
9.14		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会(社会奉仕)
10.25 ～10.27	アジア地域大会 (於 ﾊﾞﾝｺｯｸ10 名参加)	会員6名(伊藤畉雄、室原牧夫、平野正二、内田信行、中哲 田代長弘) 家族4名

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
10.26 ～10.31		GSE受入　英国・マークアダムス
11.17		第１０回熊本東地区少年柔剣道大会開催 （於　能本市総合体育館 ）
11.23 ～11.24	第 2720・2730地区連合地区大会（於鹿児島ｱﾘｰﾅ21 名参加）	
1997. 3. 3 ～　3. 5		姉妹クラブ 台湾板橋南区 RC非公式訪問（12 名参加）
3. 8		第 2720 地区第 3 分区 IM ﾎｽﾄ 熊本東 RC、ｺ・ﾎｽﾄ熊本東南 RC
3.30		新世代会議開催　（於　能本県立大学169名参加） （熊本東南 RC、熊本城東 RC 共同開催 ）
6.15 ～6.18	国際大会（イギリス）	平野パスト会長夫妻出席
6.25		（財）熊本地下水基金に 10 万円寄付
6.25		麻薬・覚醒剤・シンナーの乱用をなくそう 国際支援募金へ 10 万円寄付
1997 .8. 14		慈愛園サマーキャンプ参加（10 万円寄付）
9. 3	西島世晃ガバナー公式訪問	
9.13		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（社会奉仕）
11. 9		第 11 回熊本東地区少年柔剣道大会開催 （於　熊本市総合体育館 ）
12.17		泉ヶ丘校区公民館館長 福富明憲氏を表彰 （職業奉仕委員会）
1998. 3. 1 ～ 3. 3		姉妹クラブ台湾板橋南区 RC公式訪問、 創立10周年記念式典参加(会員26名、家族17名、計43 名参加）
3. 7		能本城東ロータリークラブ創立 10 周年記念式典 （於　能本ホテルキャッスル ）
3.15		第 2720 地区第 3 分区 IM ホスト能本グリーンＲＣ （於　熊本市青年会館 ）
4.17 ～4.19	地区大会（佐伯市)(10名）	
5.15		麻薬・覚醒剤・シンナーの乱用をなくそう 国際支援募金へ 10 万円寄付
6.24		（財）熊本地下水基金に 10 万円寄付
1998. 7. 1		鍬本ルシアナ（米山奨学生)受入　（98/5 月より引継 ）
8. 5	東勝俊ガバナー公式訪問	
8.14		慈愛園サマーキャンプ（I0 万円寄付）
9.12		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（社会奉仕）

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
10.16 ～10.18	地区大会（熊本市）27名	
10.24		第12回熊本東地区少年柔剣道大会開催 （於　能本市総合体育館 ）
1999 .2.20		第2720 地区熊本県7 分区合同IM ホスト熊本北RC、於　熊本県立劇場（29 名）
4. 7	創立15周年記念式典	熊本東南RC創立15 周年記念式典 姉妹クラブ板橋南区RCより式典参加 （会員15 名、家族8 名、計23 名）
	創立15周年記念事業	(1) 熊本城復元募金として熊本市へ20 万円寄付 (2) 熊本県ロータリー奨学会へ30 万円寄付
5.23		麻薬・覚醒剤・シンナーの乱用をなくそう 国際支援募金へ10 万円寄付
6.13 ～6.16	国際大会（シンガポール）	平野会員夫妻出席
1999 .7. 1 ～		鍬本ルシアナ（米山奨学生）受入 ('98 年5 月より引継、'00 年3月終了）
8.10		国際親善奨学生（吉水雅洋）ｽﾎﾟﾝｻｰRC として送り出し
8.12		慈愛園サマーキャンプ（10 万円寄付）
9.11		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（社会奉仕）
10. 7		トルコ地震義援金寄付（59,050 円）
10.13		不知火町高潮被害義援金寄付（10 万円）
10.14		台湾大地震義援金寄付（30 万円）
11. 6 ～11. 7	地区大会（熊本市）23名	
11. 7 ～11.11		GSE来熊訪問団のLisa・K・LEWISを ホストファミリーとして受入れ（室原牧夫会員）
11.10 ～		ﾍﾚﾝ・ﾊﾞｲﾔｰｽﾞ（熊本学園大学留学生）を例会に招待 （お父様が北ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞAntrimRCの会員）(12月まで毎週）
12. 8 ～	菅敏郎ガバナー公式訪問	
2000. 2.19		第2720 地区熊本県7 分区合同IM ホスト熊本西RC　於　熊本県立劇場
3. 3		姉妹クラブ台湾板橋南区RC非公式訪問　（13 名参加）
4. 1 ～		紀遵（米山奨学生）受入　（'00 年4 月～'01 年3 月予定）
5.24		和歌山東南RCより4 名来訪 （友好クラブ締結について打合せ）
6. 1		麻薬・覚醒剤・シンナーの乱用をなくそう 国際支援募金へ10 万円寄付
6.11		熊本東南ﾛｰﾀｰｱｸﾄｸﾗﾌﾞ創立10 周年記念式典 （於　藤崎ホテル ）

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
6.25		和歌山東南 RC を来訪（友好クラブ締結仮調印）
2000. 7. 1		紀遵（米山奨学生）受入 （2000 年 4 月より引継 2001 年 3 月終了）
8.10		慈愛園サマーキャンプ（10 万円寄付）
9. 9		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（社会奉仕）
11. 4 ～ 11. 5	地区大会（大分市）19 名	
11.26		第 13 回熊本東地区少年柔剣道大会 （熊本市総合体育館）
2001. 2.17		第 2720 地区熊本県 7 分区合同 IM ホスト熊本東南 RC　於　熊本県立劇場
3.22		インド地震義援金として第 2720 地区へ 10 万円寄付
3.29		姉妹クラブ台湾板橋南区 RC より公式訪問 熊本東南 RC 創立 17 周年記念例会参加 （会員 10 名、ご家族 6 名、計 16 名参加）
4.15		友好クラブ和歌山東南 RC30 周年記念式典参加 （会員 17 名、家族 4 名、計 21 名）　於　沖縄
6.24	国際大会 （米国、ﾃｷｻｽ州ｻﾝｱﾝﾄﾆｵ）	河岸彦治会長、平野正二会員出席
6.20		世界社会奉仕プロジェクト同額補助金として 10 万円 を 寄付 （国際奉仕委員会 ）
6.20		福祉ふれあいワークを作る会」へ 10 万円寄付 （社会奉仕委員会）
6.20		「川辺川を守りたい女性たちの会」へ 10 万円寄付 （環境保全委員会）
2001. 8 ～ 2002. 6		交換学生（ﾊﾞﾚﾘｰ・ｼｮｰﾝｽﾞ）のホスト ﾎｽﾄﾌｧﾐﾘｰ （潮谷会員、岡崎会員、鷲山会員）
8. 7		慈愛園サマーキャンプ（10 万円寄付）
8.22	水谷房之ガバナー公式訪問	
8. 8		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（社会奉仕）
10.17		GSE(ﾄﾞｲﾂ) 来熊訪問団の一般研修を担当 （国際奉仕委員会）
10.27 ～ 10. 28	地区大会（八代市）27 名	
11.11		第 14 回熊本東地区少年柔剣道大会 （熊本市総合体育館）（新世代奉仕委員会）
2002. 1.17		熊本市域ＲＣ新春合同例会ホスト

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
6.25		和歌山東南RCを来訪（友好クラブ締結仮調印）
2000. 7. 1		紀遵（米山奨学生）受入 （2000年4月より引継2001年3月終了）
8.10		慈愛園サマーキャンプ（10万円寄付）
9. 9		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（社会奉仕）
11. 4 ～ 11. 5	地区大会（大分市）19名	
11.26		第13回熊本東地区少年柔剣道大会 （熊本市総合体育館）
2001. 2.17		第2720 地区熊本県7 分区合同IM ホスト熊本東南 RC　於 熊本県立劇場
3.22		インド地震義援金として第2720地区へ10万円寄付
3.29		姉妹クラブ台湾板橋南区 RCより公式訪問 熊本東南RC創立17周年記念例会参加 （会員10名、ご家族6名、計16名参加）
4.15		友好クラブ和歌山東南RC30周年記念式典参加 （会員17名、家族4名、計21名） 於 沖縄
6.24	国際大会 （米国、ﾃｷｻｽ州ｻﾝｱﾝﾄﾆｵ）	河岸彦治会長、平野正二会員出席
6.20		世界社会奉仕プロジェクト同額補助金として10万円 を 寄付 （国際奉仕委員会）
6.20		福祉ふれあいワークを作る会」へ10万円寄付 （社会奉仕委員会）
6.20		「川辺川を守りたい女性たちの会」へ10万円寄付 （環境保全委員会）
2001. 8 ～ 2002. 6		交換学生（ﾊﾞﾚﾘｰ・ｼｮｰﾝｽﾞ）のホスト ﾎｽﾄﾌｧﾐﾘｰ（潮谷会員、岡崎会員、鷲山会員）
8. 7		慈愛園サマーキャンプ（10万円寄付）
8.22	水谷房之ガバナー公式訪問	
8. 8		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（社会奉仕）
10.17		GSE(ﾄﾞｲﾂ）来熊訪問団の一般研修を担当 （国際奉仕委員会）
10.27 ～ 10.28	地区大会（八代市）27名	
11.11		第14回熊本東地区少年柔剣道大会 （熊本市総合体育館）（新世代奉仕委員会）
2002. 1.17		熊本市域RC新春合同例会ホスト

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
2.16		第2720地区熊本県7分区合同IMホスト 宇土RC　於　宇土市民会館ホール
4. 1～		米山奨学生（ﾗﾊﾞﾌﾞ・ｲﾏｽﾙ・ｴﾙﾒｻﾞｲﾝ）ホスト
6.18		スペシャルオリンピックス熊本へ5万円寄付 （社会奉仕委員会）
6.23～6.26	国際大会（ｽﾍﾟｲﾝ、ﾊﾞﾙｾﾛﾅ）	平野正二会員夫妻出席
2002. 4～		ﾗﾊﾞﾌﾞ・ｲｽﾏﾙ・ｴﾙﾒｻﾞｲﾝ（米山奨学生） 受入（２００４年３月まで）
8. 6		慈愛園ｻﾏｰｷｬﾝﾌﾟ（１０万円寄付）
8.19	西村駿一ｶﾞﾊﾞﾅｰ公式訪問	
9. 7		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（社会奉仕）
11.23	第18回ﾛｰﾀｰｱｸﾄ年次大会 （熊本東南ＲＡＣﾎｽﾄ）　熊本東南ＲＣ会員全員登録	
11.30		第15回熊本東地区少年柔道・剣道大会（熊本市総合体育館）
12. 6～12. 8	地区大会（別府市）２７名	
3. 3		姉妹ｸﾗﾌﾞ板橋南區ＲＣ創立１５周年記念式典参加（２７名）
3.16		第１回くまもと吹奏楽の日（熊本県立劇場）
4.13		ポリオ撲滅街頭募金活動キャンペーン （熊本東南ＲＣ、熊本西南ＲＣ、熊本中央ＲＣ合同）
6. 4		ポリオ撲滅寄付　６７１，４４０円
2003. 7. 1～		（ﾗﾊﾞﾌﾞ・ｲｽﾏﾙ・ｴﾙﾒｻﾞｲﾝ（米山奨学生）受入 （2002年４月より引き継ぎ、2004年３月まで）
2003. 8～2004.7		交換学生（白木綾二）のスポンサー
2003. 8～2004.7		交換学生（ｸﾚｱ・ｼﾞｪﾝﾄﾞﾛｰ）のホスト ﾎｽﾄﾌｧﾐﾘｰ（白木会員、鈴木会員、竹中会員、河岸会員）
8.14		慈愛園サマーキャンプ（１０万円寄付）
9. 6		高齢者による伝承遊び並びに伝承行事を青少年に伝える会 （社会奉仕）
9. 10		「水俣市土石流災害救援募金」への協力（96,000円寄付）
10. 8	斉藤　和ガバナー公式訪問	
10.25	創立２０周年記念事業①	NPOｽﾍﾟｼｬﾙｵﾘﾝﾋﾟｯｸｽ日本・熊本へ参加、寄付（３０万円）
11.14～16	地区大会（熊本市）２８名	
2004. 1.24		第１６回熊本東地区少年柔道・剣道大会 （東海第二高等学校体育館）
2.15	創立２０周年記念事業②	記念植樹「香りの森」へ２０万円
4.10	創立２０周年記念式典	
4.16	台湾6RCと日本6RC共同で ﾏｯﾁﾝｸﾞｸﾞﾗﾝﾄ実施	（＃ 50677）合計US50,000ﾄﾞﾙの寄付によるSARS患者に対応する医療関係者への防疫ｽｰﾂ10,000着を贈呈 台湾台北県板橋北扶輪社を中心とした６ｸﾗﾌﾞ（板橋南區扶輪社含む）と日本の６ｸﾗﾌﾞ（高岡RC, 和歌山RC, 神戸西神RC, 高岡東RC, 松阪山桜RC、熊本東南RC）

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
2.16		第2720地区熊本県7分区合同IM　ホスト 宇土RC　於 宇土市民会館ホール
4. 1～		米山奨学生(ﾗﾊﾞﾌﾞ・ｲﾏｽﾙ・ｴﾙﾒｻﾞｲﾝ)ホスト
6.18		スペシャルオリンピックス熊本へ5万円寄付 (社会奉仕委員会)
6.23 ～6.26	国際大会(ｽﾍﾟｲﾝ、ﾊﾞﾙｾﾛﾅ)	平野正二会員夫妻出席
2002. 4 ～		ﾗﾊﾞﾌﾞ・ｲｽﾏﾙ・ｴﾙﾒｻﾞｲﾝ(米山奨学生) 受入(2004年3月まで)
8. 6		慈愛園ｻﾏｰｷｬﾝﾌﾟ(10万円寄付)
8.19	西村駿一ｶﾞﾊﾞﾅｰ公式訪問	
9. 7		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を青少年に 伝える会(社会奉仕)
11.23	第18回ﾛｰﾀｰｱｸﾄ年次大会 (熊本東南RACﾎｽﾄ) 熊本東南RC会員全員登録	
11.30		第15回熊本東地区少年柔道･剣道大会(熊本市総合体育館)
12. 6 ～12. 8	地区大会(別府市)27名	
3. 3		姉妹ｸﾗﾌﾞ板橋南區RC創立15周年記念式典参加(27名)
3.16		第1回くまもと吹奏楽の日(熊本県立劇場)
4.13		ポリオ撲滅 街頭募金活動ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ(熊本東南RC、 熊本西南RC、熊本中央RC合同)
6. 4		ポリオ撲滅寄付　671，440円
2003. 7. 1 ～		ﾗﾊﾞﾌﾞ･ｲｽﾏﾙ･ｴﾙﾒｻﾞｲﾝ(米山奨学生)受入 (2002年4月より引き継ぎ、2004年3月まで)
2003. 8 ～2004.7		交換学生(白木綾二)のスポンサー
2003. 8 ～2004.7		交換学生(ｸﾚｱ･ｼﾞｪﾝﾄﾞﾛｰ)のホスト ﾎｽﾄﾌｧﾐﾘｰ(白木会員、鈴木会員、竹中会員、河岸会員)
8.14		慈愛園サマーキャンプ(10万円寄付)
9. 6		高齢者による伝承遊び並びに伝承行事を伝える会 (社会奉仕)
9. 10		「水俣市土石流災害救援募金」への協力(96,000円寄付)
10. 8	斉藤　和ガバナー公式訪問	
10.25	創立20周年記念事業①	NPO ｽﾍﾟｼｬﾙｵﾘﾝﾋﾟｯｸｽ日本･熊本へ参加、寄付(30万円)
11.14 ～16	地区大会(熊本市)28名	
2004. 1.24		第16回熊本東地区少年柔道･剣道大会 (東海第二高等学校体育館)
2.15	創立20周年記念事業②	記念植樹「香りの森」へ20万円
4.10	創立20周年記念式典	
4.16	台湾6RCと日本6RC共同で ﾏｯﾁﾝｸﾞｸﾞﾗﾝﾄ実施	(＃ 50677)合計US50,000ﾄﾞﾙの寄付によるSARS患者に 対応する医療関係者への防疫ｽｰﾂ10,000着を贈呈 台湾台北県板橋北扶輪社を中心とした6ｸﾗﾌﾞ(板橋南區扶輪社 含む)と日本の6ｸﾗﾌﾞ(高岡RC,和歌山RC,神戸西神　RC, 高岡東RC,松阪山桜RC、熊本東南RC)

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
4.10	創立20周年記念事業③	(財)熊本県ロータリー奨学会へ寄付(50万円) 和歌山東南RCと姉妹クラブ締結 記念誌(DVD)の発刊
5.23 ～25	国際大会(大阪)8名	平野正二(かよ子)、古庄浩二、畑野耕造、日置和統、 内田信行、三浦　明、松本　繁
2004. 8. 1		江津湖周辺清掃奉仕活動(2005.6月まで毎月1回) (社会奉仕委員会)
8.19		新潟・福井災害義捐金として第2720地区に 26,000円寄付(社会奉仕委員会)
8.24		慈愛園サマーキャンプ(10万円寄付) (新世代奉仕委員会) 高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を青少年に伝える会
9.11		(新世代奉仕委員会)
9.17	工藤寛昭ガバナー公式訪問	
11.11		台風23号、新潟県中越地震義援金としてガバナー会へ 57,000円寄付(社会奉仕委員会)
11.20～21	地区大会(大分市)15名	
2005. 3.13 2005. 4.　1		第2回「くまもと吹奏楽の日」(熊本県立劇場) (新世代奉仕委員会) ポリオ撲滅募金(83,574円) 王傑梅(米山奨学生)受入 (2006.3.31まで)
6.19	国際大会(米国、シカゴ)	平野正二会員、小畑成司会員出席
2005. 8.　7		江津湖周辺清掃奉仕活動(2007.6月まで毎月1回実施　) (社会奉仕委員会)
8.23		慈愛園サマーキャンプ(10万円寄付) (新世代奉仕委員会)
9.　3		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を青少年に伝える会 (新世代奉仕委員会)
8.26	森田靜一ガバナー公式訪問	
10.29～31		第14回全国ボランティアフェステバル火の国くまもと 実行委員会へ30万円寄付 (社会奉仕委員会)
11.　8		2005スペシャルオリンピックス九州招待熊本地区大会 へ協賛金10万円(社会奉仕委員会)
2006. 4. 7～　9		姉妹クラブ　和歌山東南ロータリークラブ 創立35周年記念式典へ参加(京都)(24名)

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
11.12～13	地区大会(宇城市)7名	
2006.8.29		慈愛園サマーキャンプ(10万円寄付) (新世代奉仕委員会)
9. 9		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を青少年に伝える会 (新世代奉仕委員会)
10. 3	玉ノ井博明ガバナー公式訪問	
10.25		2006スペシャルオリンピックス夏季ナショナルゲーム 熊本へ20万円寄付 (社会奉仕委員会)
11. 4～5	地区大会(別府市)9名	
2007.2.25		拉致被害者家族支援義捐金としてガバナー会へ 5,200円寄付(社会奉仕委員会)
4.18		姉妹クラブ　板橋南區ロータリークラブより公式訪問 (熊本東南RC創立23周年記念例会)(29名)
5.16		能登半島地震義捐金としてRI第2610地区へ 52,000円寄付
6.13～14		姉妹クラブ 和歌山東南ロータリークラブ訪問 (姉妹クラブ締結延長(無期限))(6名)
2007.7		下益城郡美里町柏川地区豪雨被害見舞金5万円を 寄付(社会奉仕委員会)
2007.8		美里町および中越沖地震被害における義捐金として ガバナー事務所へ5万円寄付(社会奉仕委員会)
2007.8.11		慈愛園サマーキャンプ(10万円寄付) (新世代奉仕委員会)
2007.8.22	杉谷卓紀ガバナー公式訪問	
2007.9.9		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会(新世代奉仕委員会)
2007.11.7		「はいやくまもと2007」へ協賛金　5万円
2008.3.2～4		姉妹クラブ 板橋南區RC創立20周年記念式典参加 (23名)
2008.3.20		熊本市環境保全記念植樹　50万円
2008.5.17～18	地区大会(玉名市)7名	
2008.8.5		慈愛園サマーキャンプ(10万円寄付) (奉仕プロジェクト委員会)
8.20		第22回おもしろ村(IPAくまもと)へ寄付(10万円) (奉仕プロジェクト委員会)

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
8.28		ドクターヘリ活動支援金（10万円） （奉仕プロジェクト委員会）
2008. 9. 7		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を青少年に伝える会（援助金８万円） （奉仕プロジェクト委員会）
2008.10.22	杉谷卓紀ガバナー公式訪問	
2009. 2. 7	地区大会（熊本市）16名	
2009.3. 28		ドクターヘリ導入推進街頭署名活動 （奉仕プロジェクト委員会）
2009. 4. 8	創立25周年記念例会	姉妹クラブ板橋南區RC、和歌山東南RCより公式訪問
2009. 4. 16	創立25周年記念事業①	熊本市ふるさとの森基金へ寄付（20万円）
4. 17	創立25周年記念事業②	(財)熊本県ロータリー奨学会へ寄付（30万円）
2009. 8. 5		慈愛園サマーキャンプ（１０万円寄付） （奉仕プロジェクト委員会）
2009. 9. 2	山崎　勝ガバナー公式訪問	
2009. 9. 13		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を青少年に伝える会（援助金８万円）（奉仕プロジェクト委員会）
2009.10.20		ドクターヘリ導入支援活動（広告制作） （援助金４０万円）（社会奉仕委員会）
2009.11.22	地区大会（熊本市）11名	
2010. 3. 3 ～5		姉妹クラブ板橋南區ロータリークラブ訪問（２１名）
2010. 3. 12		ハイチ地震義援金（39000円）
2010. 4 ～		米山奨学生 劉春燕受入（2011.3.31まで）
2010. 8. 5		慈愛園サマーキャンプ（１０万円寄付） （奉仕プロジェクト委員会）
2010. 9. 12		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を青少年に伝える会（援助金８万円）（奉仕プロジェクト委員会）
2010. 9.15	木下　光一ガバナー公式訪問	
2011. 1		「市電緑のじゅうたんサポーター制度」 オフィシャルサポーター（1万円）

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
2011. 3.12・13	地区大会（別府市）4名	
2011. 4.18	板橋南區扶輪社、板橋扶輪社、水原RC（韓国）との共同でﾏｯﾁﾝｸﾞｸﾞﾗﾝﾄ（＃73639）実施	台湾北市万里国民中学校実験室へ新しい設備を寄贈。合計US16,875ﾄﾞﾙ
2011. 5		東日本大震災義援金（1,162,000円）
2011.8.11		慈愛園サマーキャンプ（１０万円寄付）（奉仕プロジェクト委員会）
2011.9.10		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を青少年に伝える会（援助金８万円）（奉仕プロジェクト委員会）
2011.10.5	本田光曠ガバナー公式訪問	
2011.12.15		板橋南區扶輪社より東日本大震災義援金 宮城県育英会　50万円 岩手県育英会　50万円 福島県育英会　50万円 （合計150万円）
2012.3.9・10	地区大会（熊本市）39名	
2012.4		米山奨学生　李倫娜受け入れ（2013.3.31まで）
2012.7.11	岡村泰岳ガバナー公式訪問	
2012.8.9		慈愛園サマーキャンプ（１０万円寄付）（奉仕プロジェクト委員会）
2012.8.9		7.11水害見舞いとして熊本市社会福祉協議会へ１０万円寄付
2012.9.8		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を青少年に伝える会（援助金８万円）（奉仕プロジェクト委員会）
2013.3.2 ～4		姉妹クラブ板橋南區ロータリークラブ訪問（21名）
2013.3.8･9	地区大会（大分市）15名	
2013.4.6 ～7		姉妹クラブ和歌山東南ロータリークラブ訪問（19名）
2013.8.8		慈愛園サマーキャンプ（１０万円寄付）（奉仕プロジェクト委員会）
2013.9.18	赤山武興ガバナー公式訪問	
2013.9.7		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を青少年に伝える会（援助金８万円）（奉仕プロジェクト委員会）

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
2014.1 ～2		施設の高校生通学用自転車寄贈支援（支援金 67 万円）
2014.3.15･16	地区大会（人吉市）17 名	
2014.4.19	創立 30 周年記念式典	
	創立 30 周年記念事業①	施設の高校生通学用自転車寄贈支援（６７万円）
	創立 30 周年記念事業②	特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・熊本へ寄付（３０万円）
	創立 30 周年記念事業③	公益財団法人熊本県ロータリー奨学会に基金を寄贈（30 万円）
	創立 30 周年記念事業④	記念誌（ＤＶＤ）発刊
2014.5.30 ～6.5	国際大会（シドニー）１名	小畑成司
2014.8.7		慈愛園サマーキャンプ（１０万円寄付） （奉仕プロジェクト委員会）
2014.9.10	小山康直ガバナー公式訪問	
2013.9.6		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を青少年に伝える会（援助金８万円） （奉仕プロジェクト委員会）
2015.3.21･22	地区大会（大分市）16 名	
2015.4 ～		米山記念奨学生　パク・ナヨン受入 （2016.3.31 まで）
2015.05.28		ネパール地震義援金（41,000 円）
2015.6.6 ～9	国際大会（ブラジル）２名	志賀重人、小畑成司
2015.08.07		慈愛園サマーキャンプ（10万円寄付） （奉仕プロジェクト委員会）
2015.08.26	野田三郎ガバナー公式訪問	
2015.09.06		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を青少年に伝える会（援助金８万円）（奉仕プロジェクト委員会）
2015.10.13		鬼怒川水害義捐金寄付（4 万円）
2016.1 ～2		施設の高校生通学用自転車寄贈支援（支援金 84 万円）
2016.03.26	地区大会（熊本市）20 名	
2016.03.02 ～04		姉妹クラブ板橋南區ロータリークラブ訪問（25 名）
2016.04.02 ～04		姉妹クラブ和歌山東南ロータリークラブ訪問（26 名）
2016.05.28 ～30	国際大会（韓国）２名	松本一也、小畑成司
2016.08.04		慈愛園サマーキャンプ（10万円寄付） （奉仕プロジェクト委員会）
2016.08.10		熊本・大分地震プロジェクト「健さん」試写会

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
2016.09.14	前田眞実ガバナー公式訪問	
2016.09.03		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（援助金８万円）
2016.09.28-29		姉妹クラブ和歌山東南ロータリークラブより来熊 （16名）
2016.10.28	熊本第３グループＩＭホスト	
2016.12.14		姉妹クラブ板橋南區ロータリークラブより来熊 （12名）
2017.01 ～02		施設の高校生通学用自転車寄贈支援（支援金91.5万円）
2017.03.25	地区大会（大分市）17名	
2017.04 ～		翁力棟（米山奨学生）受入（2019.3.31まで）
2017.06.10-14	国際大会（アトランタ）１名	小畑成司
2017.08.03		慈愛園サマーキャンプ（10万円寄付） （奉仕プロジェクト委員会）
2017.08.14		九州北部豪雨義援金（2000円× 40名）
2017.09.06	永田壮一ガバナー公式訪問	
2017.09.02		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を 青少年に伝える会（援助金８万円） （奉仕プロジェクト委員会）
2017.09.13		熊本城復興城主（寄附金10万円）
2017.11.22-23		姉妹クラブ和歌山東南ロータリークラブ訪問（７名）
2018.01 ～02		施設の高校生通学用自転車寄贈支援（支援金90万円）
2018.03.02 ～04		姉妹クラブ板橋南區 RC創立 30 周年記念式典参加 （40名）
2018.03.11		益城復興スクールバス購入支援（支援金25万円）
2018.03.17	地区大会（熊本市）15名	
2018.03.31	熊本城東 RC創立 30 周年記念式典（全員登録）	
2018.06.24-27	国際大会（トロント）３名	小畑成司、古田哲朗（三恵、結唯）、宮川義行

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
2018.08.02		慈愛園サマーキャンプ（10万円寄付） （奉仕プロジェクト委員会）
2018.08.09		「平成30年7月豪雨」支援金（2000円×45名）
2018.09.05	髙山泰四郎ガバナー公式訪問	
2018.09.08		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を青少に伝える会（援助金8万円） （奉仕プロジェクト委員会）
2018.10.16		「平成30年北海道胆振東部地震」支援金 （2000円×45名）
2018.11.16 ～17	地区大会（大分市）21名	
2019.02 ～03		施設の高校生通学用自転車寄贈支援 （支援金87万円）
2019.04		李靖清（米山奨学生）受入（2020.3.31まで）
2019.04.13		九州北部豪雨義援金（2000円×40名）
2019.04.13	創立35周年記念例会	（人吉市「あゆの里」にて開催）
	創立35周年記念事業①	（公財）熊本県ロータリー奨学会へ寄付（10万円）
	創立35周年記念事業②	スペシャルオリンピックス日本・熊本へ寄付 （20万円）
	創立35周年記念事業③	熊本東南RCの歌の製作「Joyful And Good」「未来」
2019.06.01-05	国際大会（ハンブルグ）3名	小畑成司、古田哲朗（三恵、結唯）、宮川義行
2019.08.06		慈愛園サマーキャンプ（10万円寄付） （奉仕プロジェクト委員会）
2019.09.04	瀧満ガバナー公式訪問	
2019.09.07		高齢者による伝統遊び並びに伝承行事を青少年に伝 える会（援助金8万円） （奉仕プロジェクト委員会）
2019.11.8 ～9	地区大会（中津市）22名	
2019.11.24	ポリオ根絶街頭募金活動	街頭募金：￥176、186 例会場BOX7月～11月20日分　￥115、243 例会場BOX11月21日～6月分　￥345、235 合計　￥636、664
2020.02 ～03		施設の高校生通学用自転車寄贈支援（支援金88万5千円）
2020.06.17		熊本県民総合運動公園の東屋に屋外電波時計の寄贈 および東屋の塗装作業

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
2020.07.29		県南豪雨被災地でのボランティア活動 (人吉市)（11名）
2020.09.02	硯川昭一ガバナー公式訪問	
2020.09.30		グローバル補助金奨学生 援助国 側ホストロータリークラブ 川原 瞳さん（イギリス・マンチェスター大学院） 2020.09 ～2021.08
2020.10.03		県南豪雨被災地でのボランティア活動 (八代市坂本町)（16名）
2020.11.10		児童発達支援事業所「ケ・セラ」での クレーン車見学＆ハロウィーンごっこ（9名）
2021.02 ～03		施設の高校生通学用自転車寄贈支援 (支援金 72万円)
2021.03.14	地区大会 (オンライン配信、熊本市)	
2021.04		ティティコンサコルウオング, サクピシット (米山奨学生）受入（2022.3.31まで）
2021.06.23		板橋南區扶輪社との姉妹クラブ締結延長（調書面にて）
2021.07		スペシャルオリンピックス日本・熊本へ寄付（50,000円）
2021.08.18	オンライン例会開始 (適宜開催)	
2021.09.15	大森克磨ガバナー公式訪問 (オンライン例会)	
2021.10.06	ハイブリッド例会開始 (以降、毎回開催)	
2021.11		ベトナム新型コロナワクチン基金へ寄付（21,500円）
2021.12		NPO法人 外国から来た子ども支援ネットくまもと へ寄付（100,000円）
2021.12		慈愛園支援金（ｻﾏｰｷｬﾝﾌﾟが開催されなかった 為） （100,000円）
2022.02 ～03		施設の高校生通学用自転車寄贈支援 (支援金 675,000円)
2022.04		ウクライナ避難民のために支援物資 くまモン歯ブラシセット 2,500 個を ポーランド ジェシュフ RCに空輸

クラブの歩み

年月日	主な行事	主な奉仕活動
2022.05.13 ～14	地区大会（大分市）21名	
2022.05.14	ロータリー財団年次基金寄付 最優秀クラブ表彰 （大森克磨ガバナー）	
2022.06.26		慈愛園の子ども達と一緒になすびの収穫
2022.07		スペシャルオリンピックス日本・熊本へ寄付（50,000円）
2022.12		慈愛園支援金（サマーキャンプが開催されなかったため） （100,000円）
2023.02 ～03		施設の高校生通学用自転車寄贈支援（支援金810,000円）
2023.3.3 ～5		姉妹クラブ 板橋南區扶輪社創立35周年記念式典参加 （20名）
2023.3.15	堀川貴史ガバナー公式訪問	
2023.04.14 ～16	地区大会（人吉市）18名	
2023.06.11		ポリオ根絶街頭募金（93,075円）
2023.08		スペシャルオリンピックス日本・熊本へ寄付 （50,000円）
2023.8.7		慈愛園テーブルマナー講座（慈愛園高校生5名、慈愛園スタッフ4名、熊本東南RC会員5名、合計14名）
2023.09.06	膳所和彦ガバナー公式訪問	
2024.02～03		施設の高校生通学用自転車寄贈支援 （支援金735,000円）
2024.04	創立40周年記念事業①	（公財）熊本県ロータリー奨学会へ寄付（30万円）
2024.04	創立40周年記念事業②	NPO法人ｽﾍﾟｼｬﾙｵﾘﾝﾋﾟｯｸｽ日本・熊本へ寄付 （30万円）
2024.04	創立40周年記念事業③	熊本城へテント2基寄贈（50万円）
2024.04.13	創立40周年記念式典	宮崎シーガイヤコンベンションセンターにて開催
2024.7	創立40周年記念事業④	慈愛園愛光幼児園にロータリークラブ標語看板取付
2024.7	創立40周年記念事業⑤	熊本市教育委員会（千原台高校）へ寄付 （熊本東南RC5万円） （板橋南區扶輪社・邱慶宗会員5万円、陳世通会員5万円）

委　員　会　活　動　計　画

委員会	クラブ管理運営委員会
委員長	福井学
担当職務	親睦･スマイル
機能	親睦･受付･スマイル
担当委員長	松田和成
委員	副)草村安宏　山坂哲生　井村宣敏　出先教明　松元将潔　宮國龍乃　川﨑直樹
活動方針	（１）親睦 皆が参加したいと思う、親睦行事、レクレーションを計画して会員及び会員家族との親睦を図り友好の輪を深めると共にクラブの活性化と向上を図る。 参加して楽しかった、良かったと思える親睦活動にしたいと思う。 親睦活動にあたって、担当委員と相談、計画をして行きたいと思います。 （２）スマイル スマイルの意味、使途について理解を得て会員全員が目標を達成出来るよう努める。例会のスマイル報告は、毎週担当を交代制にして発表する。 （３）受付 例会時の受付は、基本受付担当委員は、参加すること。
実施計画	（１）家族会の実施（7月、12月） （２）日帰り親睦家族例会の実施（9月） （３）慶祝会の実施（6月） （４）会員、会員夫人の誕生祝の実施 （５）結婚記念日のお祝い（生花贈呈） （６）新入会員の歓迎会の実施（随時） （７）レクレーションの実施（ゴルフ、ボーリング、その他） （８）各会員にスマイルの勧誘をお願いする。 （９）受付は、来訪者を指定席に案内する。 （１０）必要に応じて出席プログラム委員会と連携して夜の例会も企画する。

委員会	クラブ管理運営委員会
委員長	福井学
担当職務	出席･プログラム
機能	出席･プログラム･受付
担当委員長	片岡貞志
委員	副)草村安宏　山坂哲生　井村宣敏　出先教明　松元将潔　宮國龍乃　川﨑直樹
活動方針	（１）出席 ロータリアンの三大義務として 「会費の納入、ロータリー雑誌の購読、そして例会出席」があります。出席は、入会時に受け入れた最も重要な責務であるとともに、例会出席という最小限の奉仕でもあります。 出席不良の原因を確かめて、これを除去するよう努めます。 （２）プログラム プログラムの実施を通じて、いかなる効果を上げているかを検討いたします。 各委員会の計画が円滑に実行されるよう考案し、バランスにも配意いたします。
実施計画	(1)出席 ･可能な限りの例会出席をお願いいたします ･欠席者に対しては､メークアップするよう促す (2)プログラム ･各委員会との卓話に関する調整を図り､各委員会が会員に伝えたい話題等を卓話に盛り込んでもらうように配意します。 ･例会の｢出席･プログラム報告｣は､各週担当者を決め報告します。 ･前田会長の方針により､毎月の2週目以降に｢会長の時間｣の枠を活用した｢会員の時間｣と称する発表の機会を作ります。全会員に発表の機会を設けます。 ･新入会員卓話､委員会卓話など､会員による卓話を実施します。 ･外部卓話では､会員の紹介による卓話､他クラブ会員の卓話など､幅広い内容とし､熊本東南ロータリークラブの今後の活動に活かす。

2024～2025年度　年間卓話プログラム計画

月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
日	3	7	4	2	6★	4	1	5	5	2	7★	4
第一週	新年度方針 会長	★佐野さん慕参　新年度方針 奉仕プロジェクト／長期戦略	【例会変更】 9/1 日帰り親睦家族例会	委員会卓話 米山 (米山奨学生卓話)	委員会卓話 ロータリー財団	委員会卓話 社会奉仕	休会 (慣例により)	【例会変更】 職場訪問	クラブフォーラム③	【例会変更】 創立記念例会	休会 (祝日が含まれる週)	一年の回顧 (クラブ協議会④-2)
	10	14★	11	9	13	11	8	12★	12	9	14	11
第二週	新年度方針 クラブ管理運営／公共イメージ／R財団	休会 (祝日が含まれる週)	ワールドカフェ	クラブフォーラム①		クラブ協議会②	【例会変更】 1/7 新春合同例会 平成RCホスト	委員会卓話 国際奉仕	PETS報告	クラブフォーラム④	委員会卓話 青少年奉仕	【例会変更】 慶祝会 新旧役員交代式
	17★	21	18★	16★	20★	18	15★	19	19★	16	21	18
第三週	休会 (祝日が含まれる週)	カバナー公式訪問(★東南ホスト、平成・水前寺公園と合同)	休会 (祝日が含まれる週)	休会 (祝日が含まれる週)	休会 (祝日が含まれる週)	【例会変更】 年忘れ家族会	会長年頭挨拶		休会 (祝日が含まれる週)	地区研修・協議会報告 (クラブ協議③-1)		役員挨拶 会長・幹事
	24	28	25★	23	27	25	22	26★	26	23	28	25
第四週	【例会変更】 新年度家族会	新年度方針および委員会卓話 会員増強	委員会卓話 会報・雑誌		年次総会／クラブフォーラム②	休会 (クラブ指定)	委員会卓話 職業奉仕	休会 (祝日が含まれる週)	委員会卓話 ローターアクト	地区研修・協議会報告 (クラブ協議会③-2)	一年の回顧 (クラブ協議会④-1)	休会 (クラブ指定)
	31			30			29			30		
第五週	クラブ協議会① (ガバナー補佐訪問)						休会 (クラブ指定)			休会 (クラブ指定)		
月間奉仕	母子の健康月間	会員増強・新クラブ結成推進月間	基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間(日本独自に定めた月間)	地域社会の経済発展月間/米山月間(日本独自に定めた月間)	ロータリー財団月間	疾病予防と治療月間 社会奉仕月間 (熊本東南RC独自に定めた月間)	職業奉仕月間	平和構築と紛争予防月間/ロータリー創立記念日・世界理解と平和の日(23日)	水と衛生月間/世界ローターアクト週間(13日を含む月曜からの1週間)	環境月間	青少年奉仕月間/RI国際大会 カナダ・カルガリー(21～25日)	ロータリー親睦活動月間
その他		8/　慈愛園テーブルマナー講座	~~伝承遊びの集い(開催の有無確認)~~		11/26(火) 18:00～IM ★東南ホスト					・地区研修協議会 ・地区大会		

・PETS … 2025年3月8日(土)・9日(日)
・地区大会 … 2025年4月25日(金)・26日(土)
・地区研修・協議会 … 2025年4月6日(日)
・国際大会 … 2025年5月21日(水)～25日(日)

・例会 … 39回　・クラブフォーラム … 4回　・クラブ協議会 … 4回
・クラブ指定の休会 … 4回(4回まで)

2024/6/21

Rotary

委員会	クラブ管理運営委員会
委員長	福井学
担当職務	会報･雑誌
機能	会報･雑誌･受付
担当委員長	松尾浩
委員	副)草村安宏　山坂哲生　井村宣敏　出先教明　松元将潔　宮國龍乃　川﨑直樹
活動方針	「ロータリーの友」記事紹介（分担にて） 委員会活動を幅広く会報（週報）に掲載する 会員情報を会報（週報）にて紹介する 家族例会・懇親会等の写真撮影
実施計画	発表される内容の原稿・レジュメ等を提出される事をお願いする。（メール・データ） 週報原稿のペーパーレス化の推進。 スマイルされた方の顔写真を掲載する。 会員の身近な出来事（趣味・家庭・仕事等）の掲載を原稿として頂くか、メールにてデータを頂く。

委員会	クラブ管理運営委員会
委員長	福井学
担当職務	ロータリー情報
機能	ロータリー情報
担当委員長	松本　繁
委員	潮谷愛一･鈴木義親･白木誠一
活動方針	ロータリーに関するあらゆる情報の収集に努め、クラブ会員にその情報を正確にかつ迅速に伝達する。 新入会員にはロータリー会員の特典と責務を把握できるようにきめ細かい情報に努める。
実施計画	１．例会でのロータリー情報の時間は月初めの例会を除き、委員の輪番制とする。 ２．承認を受けた入会者に対して、新入会のしおり「ようこそわがロータリークラブへ」に基づいてインフォメーションを実施する。 ３．ロータリー情報の時間に入会歴の長い会員に“ロータリーと私”というテーマでスピーチをしてもらう。 ４．２０２５年の規定審議会における重要な決議事項について伝達する。

委員会	クラブ管理運営委員会
委員長	堤　勝也
担当職務	会員増強
機能	会員増強･職業分類･会員選考
担当委員	渡邉俊一郎
委員	松元将潔
活動方針	会員数の維持（退会者を減らす）・増加は、クラブの財政や奉仕活動推進及び存続の根幹である。 ４５・５０周年へ向けた第一歩として、更なる充実した奉仕活動を行うため、全会員一丸となって会員数の維持（退会者を減らす）・増加に努める
実施計画	●熊本東南ロータリークラブの魅力を再確認し、入会を促すポイントを整理する ●公共イメージ委員会等と協力して熊本東南ロータリークラブの活動、魅力をアピール（ホームページ・SNS等）する ●退会者に当クラブの課題・問題点(本音)等をヒアリングして改善・退会防止に繋げる

委　員　会　活　動　計　画

委員会	公共イメージ委員会
委員長	松岡泰光
担当職務	広報
機能	広報全般
担当委員長	井村宣敏 山本浩之
委員	井村宣敏 山本浩之
活動方針	ステファニー A. アーチック 国際ロータリー会長の年度テーマは、「ロータリーのマジック」です。 クラブが実践する奉仕事業を中心とした様々な活動を、正確に広報することで「信頼できる団体」としてのロータリークラブの公共イメージを高めます。
実施計画	(1)マスコミへの取材依頼 奉仕事業等、様々な活動を各種メディアに発信して「ロータリーブランド」を正確かつ、効果的に広報します。 (2)WEBの活用促進 奉仕事業等、様々な活動をホームページに掲載し一般の方々に向けた情報発信を行います。 (3)SNS(フェイスブック)の活用促進 奉仕事業等、様々な活動を現在公開している熊本東南ロータリークラブ公式フェイスブックページへ積極的に投稿しクラブ内外へアピールします、数値目標として現在617人が「いいね！」695人がフォロー中ですので今年度中に【800いいね！】【850フォロー】を目標とします。 ＊1ヵ月に2回＝年間24回の投稿を行います。 (4)「ロータリーの友」の活用促進 各活動を「ロータリーの友」へ積極的に投稿しクラブ内外へアピールします。

委員会	ロータリー財団委員会
委員長	武末直大
担当職務	ロータリー財団
機能	ロータリー財団全般
担当委員	彌冨照皇
委員	彌冨照皇
活動方針	1928年「世界で良い事をするため」の基金として設置されました。 会員の寄付によって成り立っています。 ・各補助金プロジェクトへの参加 ・ロータリー財団の支援 ・ロータリー財団の理解 ・ポリオデー活動の参加 ・ポリオプラス寄付の強化 ・会員増強・公共イメージ委員会など他委員会との活動協力や相互理解
実施計画	・ロータリー財団月毎の報告 ・出前セミナーの要請（財団の補助金、基礎知識セミナーを通して理解を促進していきます。） ・PHS（ポールハリスソサエティ）ロータリーカード会員数の増強 毎年1000ドル ・グローバル補助金事業チームの定期会合（国際奉仕、姉妹クラブとの連携） ・他委員会との協力や相互理解を深めるため、分科会を開き連携を図る

委　員　会　活　動　計　画

委員会	奉仕プロジェクト委員会
委員長	中島祐爾
担当職務	職業奉仕
機能	職業奉仕プロジェクト
担当委員長	古田哲朗
委員	副)緒方公一　沼田敏雄　前田昭博　横山佳之　松本一也 小野川善久　住江正治　志賀重人　島村徹男
活動方針	4つのテストの実践を各自がおこなうだけでなく，クラブとして職業奉仕を実施することを考える。会員各自の職業内容を理解する機会を設ける。会員同士が職業を通じて理解し合える情報交換の機会を設ける。
実施計画	(1) 職場訪問の実施。1月を予定。 (2) 職業奉仕の出前卓話。 (3) 会員各自が自分の職業について話をする機会を設ける。 (4) 毎月の初回例会において「4つのテスト」の唱和または歌唱をおこなう。

委員会	奉仕プロジェクト委員会
委員長	中島祐爾
担当職務	社会奉仕
機能	社会奉仕プロジェクト
担当委員長	宮川義行
委員	沼田敏雄　前田昭博　横山佳之　松本一也　緒方公一 小野川善久　住江正治　志賀重人　島村徹男
活動方針	・慈愛園サマーキャンプ、泉ヶ丘校区伝承遊びの集いは中止となり、慈愛園テーブルマナー講座の開催を昨年に引き続き行うこととなりました。 ・土いじり野菜やくだもの収穫体験を子供たちにしてもらう取り組みを考えています。 ・児童福祉施設自転車購入支援を継続して行う。 ・ポリオ根絶に向けた支援を引き続き行っていく。

実施計画	(1)慈愛園テーブルマナー講座を8月20日、慈愛園の園児と先生、熊本東南ロータリークラブメンバーでホテルキャッスルにて開催する。 (2)児童福祉施設自転車購入支援 (3)ポリオ根絶の行事への参加 (4)グローバル補助金活用検討を他委員会と連携して行う (5)子供たちとの体験学習を検討する (6)その他、社会奉仕活動にふさわしい取り組みを検討する

委員会	**奉仕プロジェクト委員会**
委員長	中島祐爾
担当職務	青少年奉仕
機能	青少年奉仕・ローターアクト
担当委員長	西田智史
委員	副)緒方公一　沼田敏雄　前田昭博　横山佳之　松本一也 小野川善久　住江正治　志賀重人　島村徹男
活動方針	(1)アクト例会へ出席し、アクトの活動内容を把握する。 (2)アクト例会を活発化させるためにも、東南ロータリー会員のアクト例会への参加を 促す。 (3)東南ロータリーが行う行事(家族会・クリスマス会等)にも、アクト会員を招待し、 親睦を図る。 (4)アクトが行おうとする事業について、出来る限りの協力を行う。
実施計画	(1)アクトの会員増強について、サポートし協力する。 (2)青少年奉仕月間にはアクトから卓話者を招いて卓話いただく。 (3)東南ロータリーが行う奉仕活動に、アクト会員を招いて、共同で取り組む。 (4)アクトの活動内容を、東南ロータリー会員へ伝える。 (5)アクトの活動に対して、一緒に協議し取り組む。 (6)アクト主催の奉仕活動について、東南ロータリー会員へ参加を促す。

委員会	奉仕プロジェクト委員会
委員長	中島祐爾
担当職務	国際奉仕
機能	国際奉仕プロジェクト・米山記念奨学会
担当委員長	小畑成司
委員	副)緒方公一　沼田敏雄　前田昭博　横山佳之　松本一也 小野川善久　住江正治　志賀重人　島村徹男
活動方針	(1)ロータリー財団部門、米山奨学部門とタイアップして、引き続きグローバル補助金、地区補助金を通じて国際交流をバックアップしていきたいと考えます。 (2)ウクライナ支援を実践できた我がクラブは、ウクライナ侵攻終息後、ポーランド・ジェシェフロータリークラブ及びウクライナ・リヴィウロータリークラブ訪問を実現させたい。 (3)区内で国際交流希望クラブとのマッチングサポートを実施していきたい。 (4)国際ロータリアンとしてグローバルな観点から物事をとらえられるように情報を提供していく。
実施計画	(1)熊本東南ロータリークラブを主として、グローバル補助金活用に挑戦し、第2回目のラオス視察を実施し、具体的に活動に移行していく。 (2)引き続きフィリピン里親制度を支援していく。 (3)2025年6月ロータリー国際大会(カナダ・カルガリー)に積極的に参加することを奨励していく。

委員会	奉仕プロジェクト委員会
委員長	中島祐爾
担当職務	姉妹クラブ
機能	姉妹クラブ・交換学生
担当委員長	内田信行

委員	副)緒方公一　沼田敏雄　前田昭博　横山佳之　松本一也 小野川善久　住江正治　志賀重人　島村徹男
活動方針	(1)我がクラブ創立40周年も無事終了し、次々年度では和歌山東南ロータリークラブの60周年、台湾訪問、また、宇佐ロータリーの60周年と多くの行事予定がありますので、前年度より準備をする。 (2)姉妹クラブとの友好を深めるために、板橋南區扶輪社、和歌山東南ロータリークラブ、宇佐ロータリークラブとの親睦を図る。 (3)新たなグローバル補助金活動を、和歌山東南ロータリークなど含め、模索する。 (4)交換留学生の応募ついては積極的に対応する。
実施計画	（1）各クラブの行事に、多くのメンバーで参加出来るように前もって準備する。 （2）姉妹クラブとの親睦を深めるために訪問する。 （3）小畑会員に、グローバル補助金の対象となる地域、内容などを相談して模索する。 （4）交換学生の募集がある場合は全会員に周知し決定する。

委員会	長期戦略委員会
委員長	内田信行
委員	(副)中島祐爾 松本繁　永野昭一　前田日出夫　村瀬直久　福井学
活動方針	長期戦略委員会、松本繁前々委員長、永野昭一前委員長の基本理念である「Joyful and Good」を継承し会員一人一人が熊本東南ロータリークラブに入会して良かったと思ってもらえるクラブ造り、いつも活き活きとして楽しんでもらえるクラブ造り、時代に対応したクラブ造りへの指針を考え、全会員で共有し、会員が楽しめるより良いクラブつくりを目指します。 その為には、クラブの現状、課題を毎年見直し・再確認し、目指すクラブのありかたを全会員委員で考える事が出来るようにしたいと思います。 また、ロータリーを学ぶ機会を今以上増やすことで、ロータリーの魅力を感じることが出来るシステム造りをしたいと思います。中島会長年度では、板橋南區ロータリークラブと腎臓病防治宣導服務計劃も出来、今後もグローバル補助金プロジェクトを活用し具体的な活動を目指します。
実施計画	(1)長期計画書(2024.7～2025.6)を作成 (2)クラブ内研修リーダーを選任し、視察研修など行う (3)クラブ運営管理体制の強化 (4)クラブフォーラムなどで機会を作りクラブ造りに関するディスカッション開催 (5)グローバル補助金は新たな活動を目指す (6)奉仕プロジェクトと協力し、今までにない新たな奉仕活動の検討

S.A.A	杉本　整哉
副S.A.A	
活動方針	会長・幹事を支えるとともに、会場監督として例会時における全体の把握、進行、秩序の維持に努めます。 また、来訪者の案内を滞りなく行います。
実施計画	(1)例会を円滑に行う為、各担当者と「報告・連絡・相談・調整」を密に行います (2)来訪者に対し失礼の無いよう敬意をもって接します (3)例会開始前には、携帯電話の電源オフ・マナーモードへの切り替え案内を行います (4)例会場スタッフともコミュニケーションをとり、良い関係を築きます (5)卓話の時間を確保するため、時間配分の調整を行います

会計	生駒ちあき
副会計	松尾　浩
活動方針	適切な資金管理を通じてクラブの財務の健全化を保ち、会員全員にわかりやすい財務内容の報告を行います。また、財務状況を共有することに努めます。
実施計画	(1)わかりやすい、予算書、決算書の作成を行う。 (2)財務状況を4ヶ月に一度報告する。

熊本東南RC　2023-2024　クラブカレンダー

月間	月	日	回	通算	行事 RI並びに2720地区	定例理事会	例会	部門別委員会活動 会員増強委員会	公共イメージ委員会	クラブ管理運営委員会	奉仕プロジェクト委員会 職業奉仕	社会奉仕	青少年奉仕	国際奉仕	姉妹クラブ
母子の健康月間	7	5	1	1824		第1回	新年度方針(会長)			誕生祝					
		12	2	1825			新年度方針(クラブ管理運営／公共イメージ／R財団)					コインBOX			
		19	3	1826	7/22･23 米山奨学生夏季セミナー		例会変更　新年度家族会			家族会					
		26	4	1827			新年度方針(奉仕プロジェクト／長期戦略)							コインBOX	米山ランチ
会員増強・新クラブ結成推進月間	8	2	5	1828		第2回	新年度方針および委員会卓話(会員増強)			誕生祝		8/7　慈愛園テーブルマナー講座			
		9	6	1829			クラブフォーラム①					コインBOX			
		16					休会(クラブ指定)								
		23	7	1830			クラブ協議会①、ガバナー補佐訪問①							コインBOX	百万ドルランチ
		30	8	1831			例会変更　8/27日帰り親睦家族例会			日帰り親睦家族例会					
基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間(日本独自に定めた月間)	9	6	9	1832		第3回	ガバナー公式訪問(東南ホスト、平成・水前寺公園合同)			誕生祝			(中止)伝承遊びの集い		
		13	10	1833			委員会卓話(会報・雑誌)					コインBOX			
		20	11	1834	9/23 クラブ活性化ワークショップ										
		27	12	1835										コインBOX	米山ランチ
地域社会の経済発展月間/米山月間(日本独自に定めた月間)	10	4	13	1836		第4回	委員会卓話 米山(米山奨学生卓話)			誕生祝					
		11	14	1837								コインBOX			
		18	15	1838	10/22 日田RC60周年										
		25	16	1839										コインBOX	百万ドルランチ
ロータリー財団月間	11	1	17	1840		第5回	委員会卓話(ロータリー財団)			誕生祝				11/　ポリオ募金活動	
		8	18	1841								コインBOX			
		15	19	1842			年次総会／クラブフォーラム②								
		22					休会(祝日が含まれる週)								
		29	20	1843										コインBOX	米山ランチ
疾病予防と治療月間/社会奉仕月間(熊本東南RC独自に定めた月間)	12	6	21	1844		第6回	委員会卓話(社会奉仕)			誕生祝		コインBOX			
		13	22	1845			クラブ協議会②							コインBOX	百万ドルランチ
		20	23	1846			例会変更　年忘れ家族会			年忘れ家族会					
		27					休会(クラブ指定)								
職業奉仕月間	1	3					休会(慣例により)								
		10	24	1847			例会変更　1/5新春合同例会(グリーンホスト、キャッスル)								
		17	25	1848		第7回	会長年頭挨拶			誕生祝		コインBOX			
		24	26	1849			委員会卓話(職業奉仕)					自転車購入支援金贈呈		コインBOX	米山ランチ
		31	27	1850			例会変更　職場訪問				職場訪問				
平和と紛争予防月間／2月23日ロータリー創立記念日・世界理解と平和の日	2	7	28	1851		第8回	委員会卓話(国際奉仕)			誕生祝					
		14	29	1852	2/10 三村年度 地区チーム研修							コインBOX			
		21	30	1853			クラブフォーラム③								
		28	31	1854										コインBOX	百万ドルランチ
水と衛生月間/世界ローターアクト週間(3月13日を含む1週間)	3	6	32	1855	3/2･3 三村年度 PETS	第9回	委員会卓話(ローターアクト)			誕生祝					
		13	33	1856			PETS報告					コインBOX			
		20					休会(法定休日)								
		27	34	1857	3/30 熊本第3グループIM									コインBOX	米山ランチ
環境月間	4	3	35	1858	4/7 三村年度 地区研修協議会	第10回	クラブフォーラム④			誕生祝					
		10	36	1859			例会変更　創立40周年記念例会 4/12～14宮崎								
		17	37	1860	4/18･19 クラブ活性化セミナー		地区研修・協議会報告(クラブ協議会③-1)					コインBOX			
		24	38	1861			地区研修・協議会報告(クラブ協議会③-2)							コインBOX	百万ドルランチ
青少年奉仕月間	5	1					休会(祝日が含まれる週)								
		8	39	1862		第11回	委員会報告(青少年奉仕)			誕生祝					
		15	40	1863	5/17･18 地区大会							コインBOX			
		22	41	1864	5/25～29 国際大会(シンガポール)		一年の回顧(ｸﾗﾌﾞ協議会④-1)							コインBOX	米山ランチ
		29					休会(クラブ指定)								
ロータリー親睦活動月間	6	5	42	1865		第12回	一年の回顧(ｸﾗﾌﾞ協議会④-2)			誕生祝		コインBOX			
		12	43	1866			役員挨拶　会長・幹事							コインBOX	百万ドルランチ
		19	44	1867			例会変更　慶祝会・新旧役員交代式			慶祝会					
		26					休会(クラブ指定)								

クラブ協議会(4)、クラブフォーラム(4)、クラブ指定休会(4)、祝日が含まれる週の休会(2)

2023～2024年度
貸借対照表

自 令和05年7月 1日
至 令和06年6月30日

科目	金額	科目	金額
現金	127,804		
当座預金 （肥後銀行）	24,565		
普通預金 （肥後銀行）	10,148,478		
地区補助金口座 （肥後銀行）	0		
国際ｺｲﾝﾎﾞｯｸｽ積立金 社会ｺｲﾝﾎﾞｯｸｽ積立金 交換学生積立金 RAC助成積立金 姉妹クラブ積立金 記念事業準備金	(151,912) (140,833) (298,639) (238,331) (544,750) (19,665)		
	(1,394,130)	繰越金	10,300,847
※熊本地震義捐金内訳	(4,155,450)	（本会計繰越金）	(3,075,003)
和歌山東南RC 台湾板橋南區扶輪社 台湾東南RC 和歌山中RC 和歌山市内9RC親睦ｺﾞﾙﾌ大会	(2,000,000) (1,996,500) (97,500) (50,000) (11,450)	（スマイル会計繰越金）	(7,225,844)
復興城主寄付 和歌山東南RC 台湾板橋南區扶輪社	▲(100,000) ▲(100,000)	※熊本地震義捐金	(3,955,450)
※義援金残高	3,955,450		
合計	18,656,469	合計	18,656,469

収　支　計　算　書（2023～2024年度）

収入の部

令和06年7月　1日　～　令和07年6月30日

項目	予算金額			実績金額		
	本会計	スマイル	合計	本会計	スマイル	合計
前期繰越金	12,668,640	5,987,829	18,656,469	12,668,640	5,987,829	18,656,469
通常収入	(10,948,800)		(10,948,800)	(10,034,900)		(10,034,900)
会費	10,810,000		10,810,000	9,966,700		9,966,700
入会金	60,000		60,000	30,000		30,000
ビジター費受入	60,000		60,000	21,000		21,000
災害見舞積立金	18,800		18,800	17,200		17,200
寄付金	(2,593,600)	94,000	(2,687,600)	(1,439,920)	86,000	(1,525,920)
R財団寄付金	789,600		789,600	738,120		738,120
米山奨学会寄付金	235,000		235,000	215,000		215,000
熊本県奨学会寄付金	188,000		188,000	172,000		172,000
フィリピン里親		94,000	94,000		86,000	86,000
ポリオ根絶	141,000		141,000	171,000		171,000
特別R財団寄付金	300,000		300,000	103,800		103,800
特別米山奨学会寄付金	300,000		300,000	80,000		80,000
特別熊本県奨学会寄付金	100,000		100,000	0		0
百万ドルランチ	270,000		270,000			0
米山ランチ	270,000		270,000			0
その他	(2,000)		(2,000)	(27,169)		(27,169)
預金利息	2,000		2,000	169		169
雑収入						
小口現金受入				72,948		72,948
特別収入	(2,209,000)	(371,000)	(2,580,000)	(2,949,152)	(965,288)	(3,914,440)
国際コインボックス収入		30,000	30,000	19,727		19,727
社会コインボックス収入		30,000	30,000	16,875		16,875
交換学生受入費	94,000		94,000	86,000		86,000
米山奨学生受入費			0	280,000		280,000
記念事業積立金	940,000		940,000	1,093,000		1,093,000
姉妹クラブ積立金	705,000		705,000	645,000		645,000
RAC助成金	470,000		470,000	264,000		264,000
地区補助金		371,150	371,150		430,000	430,000
家族会会費収入				371,000		371,000
米山奨学生受入補助金			0			0
40周年記念寄附金				240,000		240,000
スマイル会計		(1,128,000)	(1,128,000)		(2,372,200)	(2,372,200)
スマイル		1,128,000	1,128,000		2,372,200	2,372,200
単年度計	15,753,400	1,593,000	17,346,400	14,451,141	3,423,488	17,874,629
合計	28,422,040	7,580,829	36,002,869	27,119,781	9,411,317	36,531,098

収　支　計　算　書（2023～2024年度）

支出の部（クラブ運営費）　　令和05年7月　1日　～　令和06年6月30日

項目	予算金額			実績金額		
	本会計	スマイル	合計	本会計	スマイル	合計
クラブ運営費	(12,695,180)		(12,695,180)	(9,907,217)		(9,907,217)
分担金	(1,297,200)		(1,297,200)	(1,297,279)		(1,297,279)
人頭分担金	421,200		421,200	478,479		478,479
規定審議会分担金	6,580		6,580			0
地区運営資金	564,000		564,000	528,000		528,000
青少年交換委員会維持費	9,400		9,400	8,800		8,800
公共イメージ運営費	28,200		28,200	26,400		26,400
地区大会分担金	211,500		211,500	207,000		207,000
青少年交換分担金	37,600		37,600	35,200		35,200
災害見舞積立金	18,800		18,800	8,400		8,400
地区会合関係費	(128,500)		(128,500)	(179,000)		(179,000)
地区研修・協議会登録料	55,000		55,000	55,000		55,000
PETS	20,000		20,000	22,000		22,000
IM登録料	23,500		23,500	84,000		84,000
セミナー参加費	30,000		30,000	18,000		18,000
寄付金	(2,593,600)		(2,593,600)	(1,888,420)		(1,888,420)
R財団寄付金	789,600		789,600	749,520		749,520
米山奨学会寄付金	235,000		235,000	167,500		167,500
熊本県奨学会寄付金	188,000		188,000	174,000		174,000
ポリオ根絶	138,000		138,000	145,389		145,389
特別R財団寄付金	300,000		300,000	89,200		89,200
特別米山奨学会寄付金	300,000		300,000	90,000		90,000
特別県奨学会寄附金	100,000		100,000	0		0
百万ドルランチ寄付金	270,000		270,000	119,700		119,700
米山ランチ寄付金	270,000		270,000	115,500		115,500
災害義援金				210,000		210,000
会合費	(4,350,000)		(4,350,000)	(2,775,376)		(2,775,376)
例会費	4,240,000		4,240,000	2,749,176		2,749,176
市域会長幹事会費	10,000		10,000	10,000		10,000
理事会費						0
諸会議費	100,000		100,000	16,200		16,200
事務費（6RC分担分	）（3,175,000）		(3,175,000)	(2,898,317)		(2,898,317)
事務所費	50,000		50,000	50,00		50,000
家賃	260,000		260,000	244,128		244,128
コピー代・用紙代	40,000		40,000	28,742		28,742
リース代(ピー&電話機)	5,000		5,000	3,843		3,843
電話代	60,000		60,000	46,590		46,590
事務局員福利厚生費	25,000		25,000	45,181		45,181
給料・賞与	2,300,000		2,300,000	2,093,304		2,093,304
法定福利費	385,000		385,000	333,162		333,162
退職積立金	60,000		60,000	52,797		52,797
事務費	(469,800)		(469,800)	(267,498)		(267,498)
慶弔費	200,000		200,000	90,000		90,000
消耗品費	50,000		50,000	0		0
ビジネスIB基本料	19,800		19,800	19,800		19,800
荷造運賃	50,000		50,000	0		0
支払手数料	50,000		50,000	28,600		28,600
雑費	100,000		100,000	129,098		129,098

収　支　計　算　書（2023～2024年度）

支出の部（クラブ運営費）　令和05年7月　1日　～　令和06年6月30日

項目	予算金額			実績金額		
	本会計	スマイル	合計	本会計	スマイル	合計
文献費	(481,080)		(481,080)	(439,180)		(439,180)
ロータリー手帳代	6,480		6,480	5,797		5,797
ロータリーの友購読料	165,000		165,000	141,900		141,900
会員名簿	129,600		129,600	134,750		134,750
クラブ活動計画書	50,000		50,000	50,000		50,000
週報費	100,000		100,000	104,386		104,386
その他文献費	30,000		30,000	2,347		2,347
IT情報費	(200,000)		(200,000)	(167,147)		(167,147)
ホームページ制作費	50,000		50,000	50,000		50,000
インターネット関連費	150,000		150,000	117,147		117,147

収　支　計　算　書（2023～2024年度）

支出の部（奉仕活動費）

令和05年7月　1日　～　令和06年6月30日

項目	予算金額			実績金額		
	本会計	スマイル	合計	本会計	スマイル	合計
奉仕活動費	(7,527,685	(7,369,000)	(14,896,685)	(14,137,561)	(2,185,473)	(16,323,034)
クラブ奉仕費	(1,545,685)		(1,545,685)	(1,354,244)		(1,354,244)
クラブ管理運営委員会	(1,505,685)		(1,505,685)	(1,305,694)		(1,305,694)
親睦・受付・スマイル	1,400,000		1,400,000	1,254,573		1,254,573
出席・ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ	55,685		55,685	51,121		51,121
会報・雑誌	0		0	0		0
ロータリー情報	50,000		50,000			0
会員増強委員会	0		0	(14,450)		(14,450)
会員増強職業分類会員選考				14,450		14,450
公共イメージ委員会	0		0	(0)		(0)
ロータリー財団委員会	(50,000)		(50,000)			
SAA	(40,000)		(40,000)	(34,100)		(34,100)
会計	(0)		(0)	(0)		(0)
長期戦略委員会	(0)		(0)	(0)		(0)
奉仕費	(132,000)	(2,769,000)	(2,901,000)	(399,496)	(2,185,473)	(2,584,969)
職業奉仕プロジェクト						
社会奉仕プロジェクト		1,130,000	1,130,000		555,472	555,472
青少奉仕・ローターアクト		50,000	50,000			0
国際奉仕ﾀｲ･米山奨学会						
姉妹クラブ・交換学生	132,000		132,000	119,496		119,496
フィリピン里親		144,000	144,000		144,000	144,000
ローターアクト助成金		500,000	500,000		400,000	400,000
米山地区受入			0	280,000		280,000
地区補助金		945,000	945,000		325,288	325,288
小口現金払出						
予備費	(8,199,175)	(211,829)	(8,411,004)	(3,075,003)	(7,225,844)	(10,300,847)
支出合計クラブ運営費	(12,695,180)	(0)	(12,695,180)	(9,907,217)	(0)	(9,907,217)
支出合計クラブ奉仕費	(7,527,685)	(7,369,000)	(14,896,685)	(14,137,561)	(2,185,473)	(16,323,034)
支出合計	(20,222,865)	(7,369,000)	(27,591,865)	(24,044,778)	(2,185,473)	(26,230,251)
収入合計	(15,753,400)	(1,593,000)	(17,346,400)	(14,451,141)	(3,423,488)	(17,874,629)
収入合計(繰越＋当期収入)	(28,422,040)	(7,580,829)	(36,002,869)	(27,119,781)	(9,411,317)	(36,531,098)
当期末繰越金				(3,075,003)	(7,225,844)	(10,300,847)
（当期繰越金）				(-9,593,637)	(1,238,015)	(-8,355,622)
（前期繰越金）				(12,688,640)	(5,987,829)	(18,656,469)

2023～2024年度
繰越金内訳書

科目	本会計	スマイル	合計
前期繰越金	12,668,640	5,987,829	18,656,469
当期剰余金	-9,593,637	1,238,015	-8,356,622
当期末繰越金	3,075,003	7,225,844	10,300,847
以下内訳			
国際コインボックス積立金		151,912	
社会コインボックス積立金		140,833	
交換学生受入積立金	298,639		
姉妹クラブ積立金	544,750		
RAC助成積立金	238,331		
記念事業準備金	19,665		
義捐金		3,955,450	
内訳合計	10,101,385	4,248,195	
当期末繰越剰余金	1,973,618	2,977,649	4,951,267

積立金内訳

科目	前期引当金	当期積立金	当期取崩	差額	期末引当金
国際コインボックス積立金	132,185	19,727			151,912
社会コインボックス積立金	123,958	16,875			140,833
交換学生受入積立金	1,012,639	86,000	800,000		298,639
姉妹クラブ積立金	2,099,750	645,000	2,200,000		544,750
RAC助成積立金	1,308,331	430,000	1,500,000		238,331
記念事業準備金	3,926,665	1,093,000	5,000,000		19,665
合計	8,603,528	2,290,602	9,500,000		1,394,130

監査報告書

熊本東南ロータリークラブ会長　殿

２０２４年１１月２７日

会 員　鈴 木 義 親

令和５年７月１日から令和６年６月３０日の事業年度の決算報告書を監査した結果、正確に処理されていましたことをご報告いたします。

備　品　目　録		
1	スチールキャビネット	1
2	スマイルボックス	1
3	鐘及び打槌	各1
4	国旗	2
5	ロータリー旗	2
6	例会場表示板	1
7	例会用バッジ	41
8	例会用バッジかけ	1
9	来訪者、出席・卓話表示板	1
10	バナー	1
11	例会次第表示板	1
12	デジタルカメラ	1
13	パソコン（デスクトップ）	1
14	プリンタ	1
15	パソコン（ノートブック）及び周辺機器	1

ロ　ー　タ　リ　ー　財　団　寄　付

年　度	普通寄付	ポールハリスフェロー 準フェロー 特別寄付	ポリオ 会員寄付	ポリオ 一般寄付	合計金額	累計金額	%
	ドル	ドル	ドル	ドル	ドル	ドル	
1984～1985	3,341.02	1,000.00			4,341.02	4,341.02	1,000
1985～1986	2,424.04	1,000.00			3,424.04	7,765.06	1,800
1986～1987	3,151.46		3,869.87		7,021.33	14,786.39	3,100
1987～1988	3,062.42	1,000.00	7,338.34		11,400.76	26,187.15	5,200
1988～1989	2,482.89	11,000.00	1,752.91	5,335.70	20,571.50	46,758.65	8,700
1989～1990	4,245.71	7,200.00			11,445.71	58,204.36	10,600
1990～1991	4,815.60	2,300.00			7,115.60	65,319.96	11,800
1991～1992	4,716.98	4,500.00			9,216.98	74,536.94	—
1992～1993	4,457.72	6,200.00			10,657.72	85,194.66	—
1993～1994	4,372.14	5,104.00			9,476.14	94,670.80	—
1994～1995	4,620.00	3,800.00			8,420.00	103,090.80	—
1995～1996	3,884.11	2,700.00			6,584.11	109,674.91	—
1996～1997	4,859.41	7,200.00			12,059.41	121,734.32	—
1997～1998	4,378.07	2,500.00			6,878.07	128,612.39	—
1998～1999	4,513.91	1,200.00			5,713.91	134,326.30	—
1999～2000	4,267.78	700.00			4,967.78	139,294.08	—
2000～2001	3,654.20	3,500.00			7,154.20	146,448.28	—
2001～2002	3,154.23	600.00			3,754.23	150,202.51	—
2002～2003	3,397.67	3,500.00		5,788.27	12,685.94	162,888.45	—
2003～2004	3,620.62	2,609.09			6,229.71	169.118.16	—
2004～2005	5,182.33	2,700.00		773.83	8,656.16	177,774.32	—
2005～2006	5,145.63	1,800.00			6,945.63	184,719.95	—
2006～2007	4,686.09	200.00			4,886.09	189,605.94	—
2007～2008	4,633.03	400.00			5,033.03	194,638.97	—
2008～2009	4,247.28	1,600.00		160.00	6,007.28	200,646.25	—
2009～2010	4,133.50	1,800.00		1,320.65	7,254.15	207,900.40	—
2010～2011	4,207.17	1,300.00		1,426.83	6,934.00	214,834.40	—
2011～2012	4,316.38	1,000.00		1,481.25	6,797.63	221,632.03	—
2012～2013	3,979.50	2,750.00		1,200.00	7,929.50	229,561.53	—
2013～2014	3,835.00	200.00		1,161.76	5,196.76	234,758.29	—
2014～2015	3,613.66	1,327.11		1,004.24	5,945.01	240,703.30	—
2015～2016	3,704.27	620.96		1,077.27	5,402.50	246,105.80	—
2016～2017	5,172.83	2,700.00		995.45	8,868.28	254,974.08	—
2017～2018	4,985.45	2,300.00		1,063.64	8,349.09	263,323.17	—
2018～2019	6,521.82	2,000.00		1,186.36	9,708.18	273,031.35	—
2019～2020	6,118.33	3,000.00		6,246.03	15,364.36	288,395.71	—
2020～2021	5,947.71	7,100.00		1,183.49	14,231.20	302,626.91	—
2021～2022	5,915.73	1,778.03		1,015.75	8,709.51	311,336.42	—
2022～2023	6,195.00	3,156.34		1,703.22	11,054.56	322,390.98	—
年度	クラブ寄付 （年次基金）	クラブ寄付 （ポリオ）	クラブ寄付 （その他）	個人寄付 （年次基金、ポリオ、恒久基金、他）	合計金額	累計金額	備考
2023～2024	5,982.42	821.66	2,257.50	3,189.44	12,251.02	334,342.00	グローバル補助金 2257. 50

◎マルチプルポールハリスフェロー

鈴木　義親	ＰＨＦ＋３	松本　　繁	ＰＨＦ＋１	小畑　誠司	ＰＨＦ＋１
沼田　敏雄	ＰＨＦ＋３	志賀　重人	ＰＨＦ＋１	松本　一也	ＰＨＦ＋１
島村　徹男	ＰＨＦ＋１	白木　誠一	ＰＨＦ＋１	彌冨　照皇	ＰＨＦ＋１
宮川　義行	ＰＨＦ＋１				

ロ　ー　タ　リ　ー　財　団　寄　付

◎ポールハリスフェロー（1,000ﾄﾞﾙ以上）

福井　　学　　潮谷　愛一　　内田　信行
中島　祐爾　　住江　正治

◎ロータリー財団の友

前田　昭博　　前田日出夫　　杉本　整哉　　永野　昭一　　鷲山　法雲　　井村　宣敏
古田　哲朗　　小野川善久　　彌冨　照皇　　山田　公也　　横山　佳之

◎ベネファクター

内田　信行 1,000ﾄﾞﾙ

財団法人米山奨学会寄付

年　度	普通寄付金	特別寄付金	合計金額	累計金額
1984 ～1985	77,000円	100,000円	177,000円	177,000
1985 ～1986	98,000円	222,300円	320,300円	497,300
1986 ～1987	112,000円	1,221,475円	1,333,475円	1,830,775
1987 ～1988	114,000円	234,150円	348,150円	2,178,925
1988 ～1989	132,000円	1,553,667円	1,685,667円	3,864,592
1989 ～1990	213000円	1,681,050円	1,894,050円	5,758,642
1990 ～1991	222,000円	965,050円	1,187,050円	6,945,692
1991 ～1992	220,500円	1,357,300円	1,577,800円	8,523,492
1992 ～1993	231,000円	2,680,750円	2,911,750円	11,435,242
1993 ～1994	222,000円	931,250円	1,153,250円	12,588,492
1994 ～1995	199,500円	858,000円	1,057,500円	13,645,992
1995 ～1996	195,000円	670,250円	865,250円	14,511,242
1996 ～1997	228,000円	1,266,950円	1,494,950円	16,006,192
1997 ～1998	352,500円	867,250円	1,219,750円	17,225,942
1998 ～1999	337,500円	688,550円	1,026,050円	18,251,992
1999 ～2000	297,500円	693,850円	991,350円	19,243,342
2000 ～2001	287,500円	1,621,150円	1,908,650円	21,151,992
2001 ～2002	265,000円	383,350円	648,350円	21,800,342
2002 ～2003	250,000円	481,650円	731,650円	22,531,992
2003 ～2004	267,500円	405,750円	673,250円	23,205,242
2004 ～2005	270,000円	403,100円	673,100円	23,878,342
2005 ～2006	272,500円	510,300円	782,800円	24,661,142
2006 ～2007	255,000円	305,950円	561,950円	25,223,092
2007 ～2008	237,500円	271,250円	508,750円	25,731,842
2008 ～2009	215,000円	350,250円	565,250円	26,297,092
2009 ～2010	205,000円	239,050円	444,050円	26,741,142
2010 ～2011	195,000円	505,900円	700,900円	27,442,042
2011 ～2012	197,500円	189,350円	386,850円	27,828,892
2012 ～2013	205,000円	308,350円	513,350円	28,342,242
2013 ～2014	197,500円	215,550円	413,050円	28,755,292
2014 ～2015	197,500円	209,150円	406,650円	29,161,942
2015 ～2016	197,500円	192,150円	389,650円	29,551,592
2016 ～2017	182,500円	433,550円	616,050円	30,167,642
2017 ～2018	195,000円	331,200円	526,200円	30,693,842
2018 ～2019	222,500円	578,000円	800,500円	31,494,342
2019 ～2020	215,000円	296,200円	511,200円	32,005,542
2020 ～2021	212,500円	617,400円	829,900円	32,835,442
2021 ～2022	222,500円	156,000円	378,500円	33,213,942
2022 ～2023	220,000円	210,200円	430,200円	33,644,142
2023 ～2024	217,500円	205,500円	423,000円	34,067,142

＜米山功労者＞

住江　正治
潮谷　愛一
沼田敏雄
福井　学
鷲山　法雲
白木　誠一
志賀　重人
小畑　成司
宮川　義行
中島　祐爾
松本　繁
鈴木　義親
島村　徹男
松本　一也
内田　信行

財団法人米山奨学会寄付

＜準米山功労者、他＞

彌冨　照皇　　永野　昭一　　前田　昭博
古田　哲朗　　山田　公也　　杉本　整哉
前田日出夫

＜準米山功労法人＞

（有）白木商会　　3万円

熊本県ロータリー奨学会寄付

年　度	普通寄付金	特別寄付金	合計金額	累計金額	備　考
	円	円	円	円	
1984 ～1985	400,000		400,000	400,000	認証状伝達式記念事業（30万円）
1985 ～1986	124,000		124,000		
〃		24,224	24,224	548,224	新春合同例会残余金
1986 ～1987	147,500	200,000	347,500	895,724	
1987 ～1988	118,000		118,000		
〃		3,145	3,145	1,016,869	ＩＧＦ残余金
1988 ～1989	640,000	500,000	1,140,000		創立5周年記念事業(50万円)
〃		5,246	5,246	2,162,115	年次大会ＪＲ残余金
1989 ～1990	148,000		148,000	2,310,115	
1990 ～1991	149,000		149,000	2,459,115	
1991 ～1992	151,000	300,000	451,000	2,910,115	
1992 ～1993	153,000		153,000	3,063,115	
1993 ～1994	1,157,000		1,157,000	4,220,115	創立10周年記念事業(100万円)
1994 ～1995	139,000		139,000	4,359,115	
1995 ～1996	129,000		129,000	4,488,115	
1996 ～1997	152,000		152,000	4,640,115	
1997 ～1998	142,000	300,000	442,000	5,082,115	
1998 ～1999	438,000		438,000	5,520,115	創立15周年記念事業(30万円)
1999 ～2000	238,000	200,000	438,000	5,958,115	クラブ特別寄付(113,000円)
2000 ～2001	115,000	300,000	415,000	6,373,115	
2001 ～2002	106,000		106,000	6,479,115	
2002 ～2003	102,000		102,000	6,581,115	
2003 ～2004	107,000	500,000	107,000	7,188,115	創立20周年記念事業(50万円)
2004 ～2005	108,000		108,000	7,296,115	
2005 ～2006	163,500		163,500	7,459,615	
2006 ～2007	153,000		153,000	7,612,615	
2007 ～2008	190,000		190,000	7,802,615	
2008 ～2009	172,000	300,000	472,000	8,274,615	創立25周年記念事業(30万円)
2009 ～2010	164,000		164,000	8,438,615	
2010 ～2011	156,000		156,000	8,594,615	
2011 ～2012	158,000		158,000	8,752,615	
2012 ～2013	164,000	100,000	264,000	9,016,615	
2013 ～2014	158,000	300,000	458,000	9,474,615	創立30周年記念事業(30万円)
2014 ～2015	158,000		158,000	9,632,615	
2015 ～2016	158,000		158,000	9,790,615	
2016 ～2017	146,000		146,000	9,936,615	
2017 ～2018	156,000		156,000	10,092,615	
2018 ～2019	178,000	100,000	278,000	10,370,615	創立35周年記念事業(10万円)
2019 ～2020	172,000		172,000	10,542,615	
2020 ～2021	191,000	400,000	591,000	11,133,615	
2021 ～2022	178,000		178,000	11,311,615	
2022 ～2023	178,000			11,489,615	
2023 ～2024	174,000	300,000	474,000	11,963,615	創立40周年記念事業(30万円)

◎特別寄付者

沼田　敏雄　　400,000円
白木　誠一　　300,000円

国際ロータリー第2720地区ローターアクト
熊本東南ローターアクトクラブ
2023～2024年度　決算書

収入の部	
・前期繰越	587,758
固定収入	
・ロータリー援助金	400,000
・会費	55,500
〈小計〉	455,500
雑収入	
・預金利息	5
・その他	0
〈小計〉	5
スマイル	
・スマイル	5,000
〈小計〉	5,000
合計	1,048,263

支出の部	
〈例会費〉	95,483
分担金	
・人頭分担金	9,024
・地区分担金	35,000
・地区研修会	0
・国際交流基金	0
〈小計〉	44,024
登録料	
・地区年次大会	92,000
・地区研修会	0
・留学生交流会	0
・地区連絡協議会	0
・各種登録料	106,000
〈小計〉	198,000
委員会	
・理事会	6,000
・クラブ奉仕	34,090
・専門知識開発	0
・社会奉仕	44,820
・国際奉仕	19,000
・財務	0
・環境	0
・広報	29,435
〈小計〉	133,345
諸経費	
・事務費	20,350
・交通費	235,572
・通信費	3,160
・雑費	5,145
〈小計〉	264,227
その他	
〈予備費〉	0
〈次期繰越〉	313,184
合計	1,048,263

RAC会長　田上　直樹　印

RAC幹事　森　一晟　印

RAC会計　櫻井　一隆　印

国際ロータリー第2720地区ローターアクト
熊本東南ローターアクトクラブ
2024～2025年度　予算書

収入の部		
・前期繰越	313,184	①
固定収入		
・ロータリー援助金	400,000	
・会費	108,000	②
・米山生徒会費	0	③
〈小計〉	508,000	
地区補助金		
・地区補助金	73,000	④
〈小計〉	73,000	
スマイル		
・スマイル	24,000	⑤
〈小計〉	24,000	
合計	918,184	

〈補足説明〉
①前期繰越
②会員10名
　学生会員500円×2名×12ヶ月
　一般会員1,000円×8名×12ヶ月
③米山生徒　参加者０人
④地区補助金73,000円
⑤１例会スマイル合計1000円×例会２回分
⑥例会場費5,000円×例会２回(12ヶ月)
⑦人頭分担金
⑧⑨⑩⑪⑫支払い義務あり
⑬参加5名×10,000円
⑭全員参加10名×10,000円（ホストクラブのため）
⑮全員参加10名×2,000円
⑯会長幹事2名×全額負担5,000円
⑰他クラブ参加費、七地区交流会登録費、他地区行事等
　登録費、全国RA研修会登録費等

支出の部		
〈例会費〉	120,000	⑥
分担金		
・人頭分担金	10,000	⑦
・地区分担金	35,000	⑧
・地区年次大会	40,000	⑨
・地区研修会	30,000	⑩
・国際交流基金	5,000	⑪
・アクトの森分担金	5,000	⑫
〈小計〉	125,000	
登録料		
・地区年次大会	50,000	⑬
・地区研修会	100,000	⑭
・留学生交流会	20,000	⑮
・地区/IM連絡協議会	10,000	⑯
・各種登録料	50,000	⑰
〈小計〉	230,000	
地区補助金事業		
・地区補助金事業	90,000	
〈小計〉	90,000	
委員会		
・理事会	12,000	
・クラブ奉仕	30,000	
・専門知識開発	10,000	
・社会奉仕	50,000	
・国際奉仕	50,000	
・財務	0	
・環境	0	
・広報	40,000	
〈小計〉	192,000	
諸経費		
・事務費	20,000	
・交通費	100,000	
・通信費	30,000	
・雑費	11,184	
〈小計〉	161,184	
合計	918,184	

収　支　予　算　書（2023～2024年度）

収入の部

令和05年7月 1日 ～ 令和06年6月30日

項目	予算金額							
	本会計	スマイル	合計	摘要	単価	数量	単位	金額
前期繰越金	12,668,640	5,987,829	18,656,469					
通常収入	(10,948,800)		(10,948,800)					
会費	10,810,000		10,810,000		230,000	47	人	10,810,800
入会金	60,000		60,000	新入会員見込数	30,000	2	人	60,000
災害見舞積立金	18,800		18,800		400	47	人	18,800
ビジター費受入	60,000		60,000	20名	3,000	20	人	60,000
寄付金	(2,593,600)	(94,000)	(2,687,600)					
R財団寄付金	1,359,600		1,359,600	年次基金120ﾄﾞﾙ	140	47	人	789,600
				特別寄付(任意)	300,000	1	式	300,000
				100万ﾄﾞﾙﾃﾝﾁ 6回 平均出席者25名	1,800	150	人	270,000
米山奨学会寄付金	805,000		805,000	米山奨学	5,000	47	人	235,000
				特別寄付(任意)	300,000	1	式	300,000
				米山ﾃﾝﾁ 6回 平均出席者25名	1,800	150	人	270,000
熊本県奨学会寄付金	288,000		288,000	熊本県R奨学	4,000	47	人	188,000
				特別寄付(任意)	100,000	1	式	100,000
フィリピン里親		94,000	94,000	フィリピン里親支援	2,000	47	人	94,000
ポリオ根絶	141,000		141,000	ポリオ根絶	3,000	47	人	141,000
その他収入	(2,000)		(2,000)					
預金利息	2,000		2,000		2,000	1	式	2,000
雑収入								
特別収入	(2,209,000)	(371,000)	(2,580,000)					
国際コインボックス収入		30,000	30,000	毎月第4例会実施 平均2,500円	2,500	12	月	30,000
社会コインボックス収入		30,000	30,000	毎月第4例会実施 平均2,500円	2,500	12	月	30,000
交換学生受入費	94,000		94,000	交換学生受入	2,000	47	人	94,000
米山奨学生受入費								
記念事業準備金	940,000		940,000	記念事業積立金	20,000	47	人	940,000
姉妹クラブ積立金	705,000		705,000	姉妹ｸﾗﾌﾞ積立金	15,000	47	人	705,000
RAC助成金	470,000		470,000	RAC助成金	10,000	47	人	470,000
米山奨学生受入助成金								
R財団地区補助金		311,000	311,000	自転車購入支援(地区より)	311,000	1	式	311,000
スマイル会計		(1,128,000)	(1,128,000)					
スマイル		1,128,000	1,128,000	会員	24,000	47	人	1,128,000
単年度収入計	15,753,400	1,593,000	17,346,400					
収入合計(繰越＋当期収入)	28,422,040	7,580,829	36,002,869					

収　支　予　算　書（2023～2024年度）

支出の部（クラブ運営費）

令和05年7月　1日　～　令和06年6月30日

項目	予算金額							
	本会計	スマイル	合計	摘要	単価	数量	単位	金額
クラブ運営費	(12,695,180)		(12,695,180)					
分担金	(1,297,200)		(1,297,200)					
人頭分担金	421,120		421,120	前期 35.5ﾄﾞﾙ	140	47	人	210,560
				後期 35.5ﾄﾞﾙ	140	47	人	210,560
規定審議会分担金	6,580		6,580	1.0ﾄﾞﾙ	140	47	人	6,580
地区運営分担金	564,000		564,000	前期	6,000	47	人	282,000
				後期	6,000	47	人	282,000
公共イメージ運営費	28,200		28,200	前期	300	47	人	14,100
				後期	300	47	人	14,100
地区大会分担金	211,500		211,500	通期	4,500	47	人	211,500
日本青少年交換委員会分担金	9,400		9,400	前期	100	47	人	4,700
				後期	100	47	人	4,700
青少年交換分担金	37,600		37,600	前期	400	47	人	18,800
				後期	400	47	人	18,800
災害見舞積立金	18,800		18,800	前期	200	47	人	9,400
				後期	200	47	人	9,400
地区会合関係費	(128,500)		(128,500)					
地区研修協議会登録料	55,000		55,000	@5,000×11名	5,000	11	人	55,000
PETS	20,000		20,000	登録料10、000円＋宿泊費10、000円	20,000	1	式	20,000
IM登録料	23,500		23,500	@500×47名	500	47	人	23,500
セミナー参加費	30,000		30,000		30,000	1	式	30,000
寄附金	(2,593,600)		(2,593,600)					
R財団寄附金	1,359,600		1,359,600	年次基金120ﾄﾞﾙ	140	47	人	789,600
				特別寄付(任意)	300,000	1	式	300,000
				100万ﾄﾞﾙﾃﾝﾁ 6回 平均出席者25名	1,800	150	人	270,000
米山奨学会寄付金	805,000		805,000	米山奨学	5,000	47	人	235,000
				特別寄付(任意)	300,000	1	式	300,000
				米山ﾃﾝﾁ 6回 平均出席者25名	1,800	150	人	270,000
熊本県奨学会寄付金	288,000		288,000	熊本県R奨学	4,000	47	人	188,000
				特別寄付(任意)	100,000	1	式	100,000
ポリオ根絶	141,000		141,000	ポリオ根絶	3,000	47	人	141,000
会合費	(4,350,000)		(4,350,000)					
例会費	4,240,000		4,240,000	通常食事@2662(税サ込み)	100,000	34	回	3,400,000
				米山百万ﾄﾞﾙ@1730(税サ込み)	70,000	12	回	840,000
市域会長幹事会費	10,000		10,000	(60,000)6RC均等割	10,000	1	式	10,000
諸会議費	100,000		100,000		100,000	1	式	100,000
事務費(6RC分担分)	(3,175,000)		(3,175,000)					
事務所費	50,000		50,000	新聞代、火災保険代、文具、通信費、市域名簿、備品代など(300,000)6RC均等割	50,000	1	式	50,000
家賃	260,000		260,000	(1,269,336)6RC人頭割	260,000	1	式	260,000
コピー代・用紙代	30,000		30,000	(145,288)6RC人頭割	30,000	1	式	30,000
コピー・電話機リース代	5,000		5,000	(23,060)6RC均等割	5,000	1	式	5,000
電話代	60,000		60,000	(290,490)6RC人頭割	60,000	1	式	60,000
事務局員福利厚生費	25,000		25,000	(114,000)6RC人頭割	25,000	1	式	25,000
給料・賞与	2,300,000		2,300,000	(11,185,012)6RC人頭割	2,300,000	1	式	2,300,000
法定福利費(社会保険)	380,000		380,000	(1,858,894)6RC人頭割	380,000	1	式	380,000
法定福利費(労働保険)	5,000		5,000	(25,000)6RC人頭割	5,000	1	式	5,000
退職積立金	60,000		60,000	(281,175)6RC人頭割	60,000	1	式	60,000

収　支　予　算　書（2023～2024年度）

支出の部（クラブ運営費）

令和05年7月　1日　～　令和06年6月30日

項目	予算金額							
	本会計	スマイル	合計	摘要	単価	数量	単位	金額
事務費	(469,800)		(469,800)					
慶弔費	200,000		200,000	慶祝会、香典	200,000	1	式	200,000
備品消耗品費	50,000		50,000		50,000	1	式	50,000
ビジネスIB基本料	19,800		19,800		1,650	12	月	19,800
支払手数料	50,000		50,000		50,000	1	式	50,000
荷造運賃	50,000		50,000		50,000	1	式	50,000
雑費	100,000		100,000		100,000	1	式	100,000
文献費	(481,080)		(481,080)					
ロータリー手帳代	6,480		6,480	@648円×10冊	648	10	部	6,480
ロータリーの友購読料	165,000		165,000	前期	1,650	50	人	82,500
				後期	1,650	50	人	82,500
会員名簿	129,600		129,600		2,592	50	部	129,600
クラブ活動計画書	50,000		50,000	60部(@833/部)	50,000	1	式	50,000
週報費	100,000		100,000	45回(@2222/回)	100,000	1	式	100,000
その他文献費	30,000		30,000		30,000	1	式	30,000
IT情報費	(200,000)		(200,000)					
ホームページ制作更新費	50,000		50,000		50,000	1	式	50,000
インターネット関連経費	150,000		150,000	プロバイダ契約費用	150,000	1	式	150,000
支出合計（クラブ運営費）	12,695,180		12,695,180					

収　支　予　算　書（2023～2024年度）

支出の部（奉仕活動費）

令和05年7月　1日　～　令和06年6月30日

項目	予算金額							
	本会計	スマイル	合計	摘要	単価	数量	単位	金額
奉仕活動費	(7,527,685)	(7,369,000)	(14,896,685)					
クラブ奉仕費	(1,595,685)		(1,595,685)					
クラブ管理運営委員会	(1,400,000)		(1,400,000)					
親睦・受付・スマイル	1,400,000		1,400,000	新年度家族会	200,000	1	式	200,000
				年忘れ家族会	300,000	1	式	300,000
				会員及び会員夫人誕生祝い	2,500	94	人	235,000
				結婚記念日お祝い	3,000	50	人	150,000
				日帰り親睦家族・バス代	200,000	1	式	200,000
				アトラクション	50,000	1	式	100,000
				花束	10,000	2	式	20,000
				お菓子・図書券	2,000	20	式	40,000
				おもちゃ	1,500	20	式	30,000
				酒・おつまみ	20,000	1	式	20,000
				予備費	105,000	1	式	105,000
出席・プログラム	55,685		55,685	外部卓話　5名	11,137	5	人	55,685
会報・雑誌								
ロータリー情報	50,000		50,000		50,000	1	式	50,000
会員増強委員会	(0)		(0)					
会員増強・職業分類・会員選考								
公共イメージ委員会	(0)		(0)					
ロータリー財団委員会	(50,000)		(50,000)					
長期戦略委員会	(0)		(0)					
S.A.A	(40,000)		(40,000)		40,000	1	式	40,000
会計	(0)		(0)					
奉仕プロジェクト委員会	(132,000)	(2,769,000)	(2,901,000)					
職業奉仕プロジェクト								
社会奉仕プロジェクト		1,130,000	1,130,000	慈愛園サマーキャンプ	100,000	1	式	100,000
				伝承遊びの集い	80,000	1	式	80,000
				自転車寄贈支援@15,000×49台分 地区補助金　¥311,000	15,000	49	台	735,000
				ポリオ根絶の為の募金活動	60,000	1	式	60,000
				熊本少年友の会	5,000	1	式	5,000
				（認定特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・熊本支援）	50,000	1	式	50,000
				外国にルーツをもつこども達支援 日本語教材購入の為の図書券等	100,000	1	式	100,000
青少年奉仕・ローターアクト		550,000	550,000	ローターアクト助成金	500,000	1	式	500,000
				ローターアクト奉仕活動への参加経費	30,000	1	式	30,000
				ローターアクトとの親睦経費	20,000	1	式	20,000
国際奉仕ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ・米山奨学会		144,000	144,000	フィリピン里親　3名 一人当たり¥4、000	12,000	12	月	144,000
姉妹クラブ・交換学生	132,000		132,000	和歌山東南RCへの40周年案内分	3,300	40	式	132,000
グローバル補助援助金		945,000	945,000	6,750ドル(援助国支援金)	140	6,750	式	945,000
40周年記念事業費	5,800,000	4,600,000	10,400,000					
予備費	(8,199,175)	(211,829)	(8,411,004)					
支出合計（当期）ｸﾗﾌﾞ運営費	(12,695,180)	(0)	(12,695,180)					
支出合計（当期）奉仕費	(7,527,685)	(7,369,000)	(14,896,685)					
支出合計（当期）	(20,222,865)	(7,369,000)	(27,591,865)					
単年度収入計	15,753,400	1,593,000	17,346,400					
収入合計（繰越＋当期収入）	28,422,040	7,580,829	36,002,869					

例 会 出 席 率 表

2023.7～2024.6
（　）は出席免除者数

年月日	会員数	出席数	ホーム出席率(%)	MU数	修正出席数	修正出席率(%)
7月5日	45(3)	33	78.57	3	36	85.71
7月12日	43(3)	32	76.19	5	37	88.10
7月19日	45(2)	34	79.07	2	36	83.72
7月26日	45(3)	26	61.90	5	31	73.81
8月2日	45(3)	30	71.43	2	32	76.19
8月23日	44(3)	32	78.05	1	33	80.49
8月27日	44(3)	17	41.46	11	28	68.29
9月6日	44(3)	29	70.73	4	33	80.49
9月13日	44(3)	29	70.73	5	34	82.93
9月27日	44(3)	30	73.17	3	33	80.49
10月4日	44(3)	30	73.17	5	35	85.37
10月11日	44(3)	33	80.49	1	34	82.93
10月18日	44(3)	31	75.61	3	34	82.93
10月25日	44(3)	29	69.05	2	31	75.61
11月1日	43(3)	29	72.50	3	32	80.00
11月8日	43(3)	26	65.00	5	31	77.50
11月15日	43(3)	28	70.00	6	34	85.00
11月29日	43(3)	26	65.00	1	27	67.50
12月6日	42(3)	30	76.92	2	32	82.05
12月13日	42(2)	31	77.50	1	32	80.00
12月20日	42(2)	31	77.50	2	33	82.50
1月5日	42(4)	26	68.42	2	28	73.68
1月17日	42(3)	30	76.92	3	33	84.62
1月24日	42(4)	32	84.21	6	38	100.00
1月31日	42(4)	32	84.21	1	33	86.84
2月7日	42(3)	28	71.79	5	33	84.62
2月14日	42(3)	30	76.92	2	32	82.05
2月21日	42(3)	28	71.79	5	33	84.62
2月28日	43(3)	26	65.00	5	31	77.50
3月6日	43(3)	30	75.00	2	32	80.00
3月13日	43(3)	29	72.50	3	32	80.00
3月27日	43(4)	27	69.23	3	30	76.92
4月3日	43(4)	30	76.92	4	34	87.18
4月13日	43(4)	34	87.18	2	36	92.31
4月17日	43(4)	29	74.36	5	34	87.18
4月24日	43(4)	31	79.49	2	33	84.62
5月8日	43(3)	29	72.50	7	36	90.00
5月15日	43(3)	32	80.00	3	35	87.50
5月22日	43(3)	32	80.00	1	33	82.50
6月5日	43(3)	29	72.50	6	35	87.50
6月12日	43(2)	30	73.17	4	34	82.93
6月19日	43(3)	28	70.00	3	31	77.50
		29.48	73.48	3.48	32.95	82.18

会員出席率表

2023.7～2024.6

			ホームクラブ	メークアップ	免除	欠席	出席合計	修正出席率	備考
1	D	出先　教明	22	3	0	17	25	59.52%	
2	F	福井　　学	42	0	0	0	42	100.00%	
3		古田　哲朗	32	3	0	7	35	83.33%	
4	I	井村　宣敏	8	17	0	17	25	59.52%	
5		生駒ちあき	42	0	0	0	42	100.00%	
6	K	草村　安宏	39	3	0	0	42	100.00%	
7		川﨑　直樹	1	1	0	40	2	4.76%	
8		片岡　貞志	42	0	0	0	42	100.00%	
9	M	松本　　繁	41	1	0	0	42	100.00%	
10		前田　昭博	39	0	0	3	39	92.86%	
11		松本　一也	39	3	0	0	42	100.00%	
12		前田日出夫	37	2	0	3	39	92.86%	
13		宮川　義行	42	0	0	0	42	100.00%	
14		松岡　泰光	42	0	0	0	42	100.00%	
15		松田　和成	40	2	0	0	42	100.00%	
16		松尾　　浩	34	0	0	8	34	80.95%	
17		松元　将潔	35	0	0	7	35	83.33%	
18		宮國　龍乃	9	2	0	3	11	78.57%	2/28入会
19	N	永野　昭一	17	4	21	0	21	50.00%	出席免除
20		中島　祐爾	42	0	0	0	42	100.00%	
21		沼田　敏雄	39	3	0	0	42	100.00%	
22		西田　智史	31	1	0	10	32	76.19%	
23	O	小畑　成司	31	11	0	0	42	100.00%	
24		緒方　公一	40	2	0	0	42	100.00%	
25		小野川 義久	13	0	0	28	13	30.95%	
26	S	鈴木　義親	36	6	0	0	42	100.00%	
27		潮谷　愛一	29	0	0	13	29	69.05%	
28		住江　正治	2	0	40	0	2	4.76%	出席免除
29		島村　徹男	1	0	41	0	1	2.38%	出席免除
30		白木　誠一	38	4	0	0	42	100.00%	
31		志賀　重人	14	0	28	0	14	33.33%	出席免除
32		杉本　整哉	40	2	0	0	42	100.00%	
33	T	堤　　勝也	21	3	0	18	24	57.14%	
34		武末　直大	22	8	0	12	30	71.43%	
35	U	内田　信行	41	1	0	0	42	100.00%	
36	W	渡邉俊一郎	26	7	0	9	33	78.57%	
37	Y	山田　公也	35	7	0	0	42	100.00%	
38		山本　浩之	4	1	0	37	5	11.90%	
39		横山　佳之	29	13	0	0	42	100.00%	
40		山坂　哲生	14	1	0	27	15	35.71%	
41		彌冨　照皇	32	10	0	0	42	100.00%	

歴代役員・理事・委員長一覧表

役名	1984.4～6	1984～1985	1985～1986	1986～1987	1987～1988	1988～1989	1989～1990	1990～1991	1991～1992	1992～1993	1993～1994	1994～1995	1995～1996	1996～1997	1997～1998
会長	笹田　一	笹田　一	堀内　正元	東家　暁	佐野　茂	永井　憲雄	石崎　分一	中島　常夫	松木　三男	平野　正二	田代　長弘	中村　忠彦	今村　徹	伊藤　畝雄	松尾　忠
会長エレクト				佐野　茂	永井　憲雄	石崎　分一	中島　常夫	松木　三男	平野　正二	田代　長弘	中村　忠彦	今村　徹	山下　康博	松尾　忠	鈴木　義親
副会長	堀内　正元	堀内　正元	東家　暁	永井　憲雄	小嶋　俊章	中島　常夫	松木　三男	平野　正二	田代　長弘	中村　忠彦	今村　徹	山下　康博	松尾　忠	守田　勉	荒木　隆夫
幹事	佐野　茂	佐野　茂	山代　長弘	今村　徹	松木　三男	平野　正二	中村　忠彦	鈴木　義親	松尾　忠	沼山　敏雄	室原　牧夫	松本　繁	菊川　英臣	竹中　伸之	河岸　彦治
会計	麻生　哲郎	麻生　哲郎	嶋北　富明	嶋北　富明	鈴木　義親	鈴木　義親	室原　牧夫	室原　牧夫	河野　義孝	河野　義孝	松尾　忠	松尾　忠	立石　三博	鈴木　義親	室原　牧夫
S.A.A.	山代　長弘	山代　長弘	鈴木　義親	中村　忠彦	中島　常夫	伊藤　畝雄	河野　義孝	菊川　英臣	西野　英世	岡崎　源次	竹中　伸之	沼山　敏雄	河岸　彦治	中　哲	藤岡　雅彦
理事	平野　哲郎 伊津野政弘 小嶋　俊章 田代　長弘 東家　暁	(平野哲郎) 今村　徹 伊津野政弘 小嶋　俊章 田代　長弘 東家　暁	(麻生哲郎) 石崎　分一 今村　徹 加来　栄吉 小嶋　俊章 佐野　茂	平野　正二 石崎　分一 小嶋　俊章 松木　三男 緒方　義昌 笹田　一 鈴木　義親 田代　長弘	有馬　慎二 平野　正二 今村　徹 石崎　分一 河岸　彦治 中村　忠彦 緒方　義昌 田代　長弘	有馬　慎二 今村　弘 松木　三男 中村　忠彦 沼田　敏雄 緒方　信行 添島　正和 東家　暁	有馬　慎二 平野　正二 伊藤　畝雄 菊川　英臣 牧野　裕三 佐野　茂 鈴木　義親 住江　正治	北野　正幸 松尾　忠 中村　忠彦 永井　憲雄 西野　英世 大津　靖公 佐藤　茂 田代　長弘	石崎　分一 松本　繁 中村　忠彦 中　哲 鈴木　義親 佐藤　茂 竹中　伸之 沼田　敏雄	松尾　忠 室原　牧夫 松本　繁 佐野　茂 佐藤　茂 竹中　伸之 上原　建助	松本　繁 沼田　敏雄 永井　憲雄 岡崎　源次 佐野　茂 鈴木　義親 東家　暁 上原　建助	古庄　浩二 菊川　英臣 室原　牧夫 守田　勉 永井　憲雄 西野　英世 立石　三博 山下　芳之	井上　忠 木下　桂甫 松本　繁 中山　邦宏 大川　昇志 田代　長弘 竹中　伸之 中　哲	河岸　彦治 荒木　隆夫 中村　忠彦 菊川　英臣 中山　邦宏 内濱　浩二 清水　鐵生 佐野　茂	竹中　伸之 木村　龍一 河野　義孝 内濱　浩二 中　哲 古庄　浩二 永井　憲雄 佐野　茂
ｸﾗﾌﾞ奉仕委員長	堀内　正元	堀内　正元	東家　暁	永井　憲雄	小嶋　俊章	中島　常夫	松木　三男	平野　正二	田代　長弘	中村　忠彦	今村　徹	山下　康博	松尾　忠	守田　勉	荒木　隆夫
職業分類委員長	石崎　分一	石崎　分一	石崎　分一	石崎　分一	堀内　正元	堀内　正元	堀内　正元	東家　暁	東家　暁	東家　暁	山下　康博	住江　正治	緒方　義昌	佐野　茂	潮谷　愛一
会員選考委員長	加来　栄吉	加来　栄吉	伊津野政弘	大津　靖公	石崎　分一	牧野　裕三	山下　康博	松尾　忠	中村　忠彦	中島　常夫	中島　常夫	菊川　英臣	大川　昇志	古庄　浩二	大津　靖公
会員増強委員長	田中　実穂	田中　実穂	田中　実穂	松木　三男	沼田　敏雄	中村　忠彦	伊藤　畝雄	有馬　慎二	今村　徹	古庄　浩二	伊藤　畝雄	立石　三博	竹中　信之	松本　繁	木下　桂甫
親睦活動委員長	興梠征矢生	興梠征矢生	永井　憲雄	河岸　彦治	田代　長弘	沼田　敏雄	有馬　慎二	西野　英世	松本　繁	竹中　伸之	西野　英世	木下　桂甫	中　哲	荒木　隆夫	古庄　浩二
出席委員長	平野　哲郎	平野　哲郎	曽我　正憲	牧野　裕三	北野　正幸	大津　靖公	西野　英世	伊藤　畝雄	沼田　敏雄	菊川　英臣	守田　勉	水本　健治	井上　忠	田代　長弘	塚本　健吉
大会出席奨励委員長												永井　憲雄	佐野　茂	平野　正二	中村　忠彦
ｽﾏｲﾙ委員長	緒方　義昌	緒方　義昌	中村　忠彦	有馬　慎二	今村　弘	西野　英世	沼田　敏雄	田辺　裕正	菊川　英臣	河岸　彦治	沼田　敏雄	河野　義孝	伊藤　畝雄	志賀　重人	白木　誠一
会報委員長	今村　徹	今村　徹	今村　徹	鈴木　義親	菊川　英臣	松尾　忠	衛藤　允宏	井上　忠	立石　三博	木村　龍一	菊川　英臣	岸井　進二	高橋　昌平	白木　誠一	永松　昭武
ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ委員長	添島　正和	添島　正和	緒方　信行	緒方　義昌	伊津野政弘	河野　義孝	山辺　裕正	今村　徹	佐野　茂	松本　繁	河野　義孝	竹中　信之	守山　勉	岡崎　源次	志賀　重人
雑誌委員長	畠山　博	畠山　博	緒方　義昌	中島　常夫	平野　正二	住江　正治	嶋北　富明	潮谷　愛一	田辺　裕正	緒方　信行	立石　三博	西野　英世	岡崎　源次	形部　満	益田敬二郎
広報委員長	畠山　博	畠山　博	緒方　義昌	中島　常夫	平野　正二	住江　正治	緒方　信行	北野　正幸	山下　芳之	西野　英世	松本　繁	古庄　浩二	前之園　潮	大川　昇志	岡崎　源次
R情報委員長	河津　和明	河津　和明	笹田　一	笹田　一	笹田　一	東家　暁	佐野　茂	永井　憲雄	石崎　分一	石崎　分一	佐野　茂	平野　正二	田代　長弘	中村　忠彦	今村　徹
職業奉仕委員長	伊津野政弘	伊津野政弘	佐野　茂	小嶋　俊章	今村　徹	松木　三男	平野　正二	中村　忠彦	鈴木　義親	潮谷　愛一	岡崎　源次	守山　勉	中山　邦宏	菊川　英臣	竹中　伸之
社会奉仕委員長	東家　暁	東家　暁	加来　栄吉	平野　正二	河岸　彦治	緒方　信行	菊川　英臣	田代　長弘	佐藤　茂	松尾　忠	上原　建助	室原　牧夫	松本　繁	中山　邦宏	木村　龍一
環境保全委員長											石崎　分一	佐野　茂	清水　鐵生	西野　英世	麻生　憲一
青少年奉仕委員長	中村　忠彦	中村　忠彦	松木　三男	緒方　信行	緒方　信行	荒木　隆夫	佐藤　茂	岩田　英志	室原　牧夫	上原　建助	鈴木　義親	中　哲	日置　和統	内濱　浩二	河野　義孝
Rｱｸﾄ委員長							鈴木　義親	佐藤　茂	中　哲	室原　牧夫	前園　潮	宮崎　健一	木村　則昭	上原　建助	井上　忠
国際奉仕委員長	小嶋　俊章	小嶋　俊章	小嶋　俊章	田代　長弘	有馬　慎二	有馬　慎二	牧野　裕三	大津　靖公	竹中　伸之	佐藤　茂	永井　憲雄	山下　芳之	木下　桂甫	清水　鐵生	内濱　浩二
R財団委員長	河岸　彦治	河岸　彦治	麻生　哲郎	西野　英世	西野　英世	今村　徹	田代　長弘	牧野　裕三	添島　正和	山下　康博	古庄　浩二	上原　建助	木村　龍一	永井　憲雄	中山　邦宏
米山奨学委員長				添島　正和	緒方　義昌	田辺　裕正	住江　正治	嶋北　富明	古庄　浩二	今村　徹	中　哲	鈴木　義親	大賀　孝器	室原　牧夫	中　哲
交換学生委員長					潮谷　愛一	添島　正和	緒方　義昌	荒木　隆夫	大津　靖公	鈴木　義親	潮谷　愛一	佐藤　茂	坂口　秀樹	河岸　彦治	野口　洋一
ﾎﾟﾘｵﾌﾟﾗｽ委員長					中村　忠彦	今村　弘									
姉妹ｸﾗﾌﾞ委員長									永井　憲雄	永井　憲雄	佐藤　茂	大津　靖公	平野　正二	佐藤　茂	永井　憲雄
記念行事実行委員長									佐野　茂	佐野　茂	佐野　茂				

歴代役員・理事・委員長一覧表

役名	2011～2012	2012～2013	役名	2013～2014	2014～2015	2015～2016	2016～2017	役名	2017～2018	役名	2018～2019
会長	住江　正治	島村　徹男	会長	中　哲	岡本千代門	内田　敏視	永野　昭一	会長	白木　誠一	会長	白石　繁
会長エレクト	島村　徹男	中　哲	会長エレクト	岡本千代門	内山　敏視	永野　昭一	白木　誠一	会長エレクト	白石　繁	会長エレクト	内山　信行
副会長	中　哲	岡本千代門	副会長	内田　敏視	三浦　明	永野　昭一	白石　繁	副会長	内田　信行	副会長	松本　一也
幹事	内山　信行	中島　祐爾	幹事	永野　昭一	前山口出夫	山山　公也	福井　学	幹事	古山　哲朗	幹事	村瀬　直久
会計	内田　敏視	白木　誠一	会計	白木　誠一	永野　昭一	永野　昭一	山田　公也	会計	山田　公也	会計	永野　昭一
S.A.A.	河岸　彦治	中島喜代彦	S.A.A.	村瀬　直久	福井　学	吉山　嘉昭	村瀬　直久	S.A.A.	前山口出夫	S.A.A.	小松野正彦
理　事	古庄　浩二 松本　繁 松本　一也 中島　祐爾 岡本千代門 白木　誠一 白石　繁 吉田　嘉昭	古庄　浩二 河岸　彦治 永野　昭一 佐野　茂 鈴木　義親 潮谷　愛一 志賀　重人 吉田　嘉昭	理　事	松本　繁 沼田　敏雄 前田日出夫 小畑　成司 佐野　茂 鈴木　義親 白石　繁 山田　公也	志賀　重人 松木　三男 山田　公也	鈴木　義親 河岸　彦治 松本　繁 佐野　茂 福井　学 古田　哲朗 前田日出夫	松本　一也 前山口出夫 佐野　茂 内田　信行 吉田　嘉昭 中島　祐爾 宮川　義行	理　事	松本　一也 福井　学 小畑　成司 潮谷　愛一 吉田　嘉昭 島村　徹男 前田　昭博	理　事	前山口出夫 山山　公也 福井　学 松本　繁 鈴木　義親 古庄　浩二 中島　祐爾
会員増強委員長	島村　徹男	中　哲	会員増強委員長	岡本千代門	内田　敏視	三浦　明	白木　誠一	クラブ管理運営委員長	内田　信行	クラブ管理運営委員長	松本　一也
会員増強担当	松本　繁	内田　信行	会員増強担当	白石　繁	西村　陽介	中島　祐爾	古庄　浩二	親睦・スマイル担当	横山　伴之	親睦・スマイル担当	中島　祐爾
ロータリー情報担当	佐野　茂	河岸　彦治	ロータリー情報担当	潮谷　愛一	佐野　茂	松本　繁	潮谷　愛一	出席・プログラム担当	河岸　彦治	出席・プログラム担当	福井　学
広報イメージ報委員長	岡本千代門	鈴木　義親	公共イメージ報委員長	佐野　茂	志賀　重人	鈴木　義親	松本　一也	会報・雑誌担当	村瀬　直久	会報・雑誌担当	松岡　泰光
クラブ管理運営委員長	中　哲	岡本千代門	クラブ管理運営委員長	内田　敏視	三浦　明	永野　昭一	白石　繁	会員増強委員長	白石　繁	ロータリー情報担当	佐野　茂
親睦・スマイル担当	古庄　浩二	松本　一也	親睦・スマイル担当	山田　公也	鈴木　義親	福井　学	宮川　義行	会員増強担当	松本　繁	会員増強委員長	内田　信行
出席・プログラム担当	鈴木　義親	潮谷　愛一	出席・プログラム担当	中島喜代彦	前山　昭博	松本　一也	古山　哲朗	ロータリー情報担当	鈴木　義親	会員増強担当	岡本千代門
会報・雑誌担当	沼田　敏雄	白石　繁	会報・雑誌担当	沼田　敏雄	吉田　嘉昭	堤　勝也	岡本千代門	公共イメージ報委員長	前田　昭博	公共イメージ報委員長	前田日出夫
奉仕プロジェクト委員長	益山敬二郎	住江　正治	奉仕プロジェクト委員長	島村　徹男	中　哲	岡本千代門	内山　敏視	ロータリー財団委員長	福井　学	ロータリー財団委員長	山山　公也
職業奉仕担当	白石　繁	松本　繁	職業奉仕担当	福井　学	中島喜代彦	古田　哲朗	内田　信行	奉仕プロジェクト委員長	永野　昭一	奉仕プロジェクト委員長	白木　誠一
社会奉仕担当	木野本新一	前山口出夫	社会奉仕担当	永松　昭武	堤　勝也	志賀　重人	島村　徹男	職業奉仕担当	宮川　義行	職業奉仕担当	古山　哲朗
新世代奉仕担当	松本　一也	日置　和統	青少年奉仕担当	古田　哲朗	山田　公也	内田　信行	白木　誠一	社会奉仕担当	潮谷　愛一	社会奉仕担当	吉田　嘉昭
国際奉仕担当	前山　昭博	中　哲	国際奉仕担当	小畑　成司	松本　一也	前山　昭博	小畑　成司	青少年奉仕担当	松本　一也	青少年奉仕担当	宮川　義行
姉妹クラブ担当	小畑　誠二	古庄　浩二	姉妹クラブ担当	松本　繁	古庄　浩二	古庄　浩二	沼山　敏雄	国際奉仕担当	小畑　成司	国際奉仕担当	小畑　成司
ロータリー財団委員長	吉田　嘉昭	志賀　重人	ロータリー財団委員長	白石　繁	松木　三男	河岸　彦治	前田日出夫	姉妹クラブ担当	中島　祐爾	姉妹クラブ担当	古庄　浩二
記念行事実行委員長		鈴木　義親	記念行事実行委員長	鈴木　義親				長期戦略委員長	松本　繁	長期戦略委員長	松本　繁
										記念行事実行委員長	松本　繁

歴代役員・理事・委員長一覧表

役名	1998～1999	1999～2000	2000～2001	2001～2002	2002～2003	2003～2004	2004～2005	2005～2006	2006～2007	2007～2008	役名	2008～2009	2009～2010	2010～2011
会長	鈴木　義親	荒木　隆夫	河岸　彦治	木村　龍一	木下　桂甫	松本　繁	竹中　伸之	口置　和統	古庄　浩二	潮谷　愛一	会長	志賀　重人	鷲山　法雲	益山敬二郎
会長以外	荒木　隆夫	河岸　彦治	木村　龍一	木下　桂甫	松本　繁	竹中　伸之	口置　和統	古庄　浩二	潮谷　愛一	志賀　重人	会長以外	鷲山　法雲	益田敬二郎	住江　正治
副会長	菊川　英臣	木村　龍一	木下　桂甫	松本　繁	室原　牧夫	口置　和統	古庄　浩二	潮谷　愛一	二浦　明	鷲山　法雲	副会長	益山敬二郎	住江　正治	鳥村　徹男
幹事	中　哲	古庄　浩二	日置　和統	甲斐　保明	内田　信行	畑野　耕造	白石　繁	白水　誠一	吉田　嘉昭	木野本新一	幹事	永野　正二	鈴木　義親	岡本千代門
会計	室原　牧夫	塚本　健吉	塚本　健吉	古木　誠一	古木　誠一	前山　明博	鈴木　義親	鈴木　義親	古木　誠一	古木　誠一	会計	古木　誠一	内山　報祝	内山　報祝
S.A.A.	志賀　重人	早田　忠彦	内田　信行	三浦　明	稲場　則夫	河野　義孝	横山　佳之	島村　徹男	木村　龍一	白石　繁	S.A.A.	永松　昭武	松本　一也	志賀　重人
理事	古庄　浩二	平野　正二	今村　徹	早田　忠彦	古庄　浩二	古庄　浩二	畑野　耕造	荒木　隆夫	平野　正二	飯田　秀誠	理事	畑野　耕造	河岸　彦治	古庄　浩二
	畑野　耕造	日置　和統	口斐　保明	岡本千代門	日置　和統	中村　忠彦	永松　昭武	木野本新一	飯田　秀誠	川井　正彦		河野　義孝	松本　繁	中　哲
	河岸　彦治	井上　忠	内濱　浩二	佐野　茂	畑野　保明	早田　忠彦	永松　昭武	松本　繁	片桐　英夫	松本　一也		中　哲	前田　昭博	永野　昭一
	甲斐　保明	釜賀　正寿	井上　忠	坂梨　友一	甲斐　保明	河岸　彦治	佐野　茂	松本　繁	永井　憲雄	永松　昭武		佐野　茂	中　哲	中島　裕爾
	中村　忠彦	室原　牧夫	白木　誠一	白石　繁	永井　憲雄	三浦　明	潮谷　愛一	中村　忠彦	永野　昭一	永野　昭一		島村　徹男	中島　裕爾	小畑　成司
	野口　洋一	松本　繁	釜賀　正寿	内田　信行	中　哲	森　義臣	坂梨　友一	志賀　重人	岡本千代門	岡本千代門		白石　繁	坂梨　友一	潮谷　愛一
	岡崎　源次	住江　正治	島村　徹男	鷲山　法雲	永野　昭一	白石　繁	白水　誠一	白石　繁	住江　正治	住江　正治		竹中　伸之	横山　佳之	白水　誠一
	潮谷　愛一	内田　信行	野口　洋一	山下　芳之	内濱　浩二	内田　信行	鷲山　法雲	吉田　嘉昭	内田　信行	内濱　浩二		内田　信行	吉田　嘉昭	高山　美
ｶﾗｵｹ奉仕委員長	菊川　英臣	木村　龍一	木下　桂甫	松本　繁	室原　牧夫	口置　和統	古庄　浩二	潮谷　愛一	三浦　明	鷲山　法雲	会員増強委員長	鷲山　法雲	益田敬二郎	住江　正治
職業分類委員長	住江　正治	清水　鐵生	松本　繁	岡崎　源次	古庄　浩二	今村　徹	鈴木　義親	鷲山　法雲	岡本千代門	川井　正彦	会員増強担当	古庄　浩二	岡本千代門	白木　誠一
会員選考委員長	鷲山　法雲	平野　正二	大津　靖公	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	ロータリー情報担当	佐野　茂	松本　繁	鈴木　義親
会員増強委員長	藤岡　雅彦	山下　芳之	岡崎　源次	畑野　耕造	中村　忠彦	平野　正二	内田　信行	内濱　浩二	〃	〃	クラブ広報委員長	竹中　伸之	横山　佳之	中　哲
親睦活動委員長	伊藤　博明	内田　信行	口斐　保明	白石　繁	井上　忠	三浦　明	河岸　彦治	永野　昭一	内田　信行	内濱　浩二	クラブ管理運営委員長	益田敬二郎	住江　正治	島村　徹男
出席委員長	松本　繁	竹中　伸之	永松　昭武	中　哲	野口　洋一	中　哲	内濱　浩二	畑野　耕造	志賀　重人	河野　義孝	親睦・スマイル担当	中島　裕爾	三瀬　潔	小畑　成司
大会出席奨励委員長	今村　徹	畑野　耕造	鈴木　義親	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	出席・プログラム担当	川井　正彦	松木　三男	中島　裕爾
ｽﾏｲﾙ奉仕委員長	釜賀　正寿	中　哲	畑野　耕造	永松　昭武	三浦　明	稲場　則夫	内田　信行	飯田　秀誠	河野　義孝	河岸　彦治	会報・雑誌担当	中　哲	白石　繁	沼田　敏雄
会報委員長	中野　秀喜	白木　誠一	稲場　則夫	内濱　浩二	永野　昭一	片桐　英夫	木野本新一	松村　達憲	平野　正二	竹中　伸之	奉仕プロジェクト委員長	志賀　重人	志賀　重人	鷲山　法雲
ｱﾄﾗｸﾀｽ委員長	永松　昭武	志賀　重人	前山　信夫	室原　牧夫	岡崎　源次	野口　洋一	畑野　耕造	木野本新一	内濱　浩二	竹中　伸之	職業奉仕担当	口置　和統	河岸　彦治	永野　昭一
雑誌委員長	大津　靖公	諸方　義昌	山下　芳之	中村　忠彦	竹中　伸之	益田敬二郎	永野　昭一	佐野　茂	内濱　浩二	高山　美	社会奉仕担当	高山　美	木野本新一	高山　美
広報委員長	徳永　孝之	横山　佳之	諸方　義昌	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	ローターアクト担当	松本　一也	永松　昭武	口置　和統
R情報委員長	伊藤　敞雄	鈴木　義親	佐野　茂	今村　徹	河岸　彦治	木村　龍一	木下　桂甫	永井　憲雄	佐野　茂	平野　正二	国際奉仕担当	河野　義孝	前田　昭博	古庄　浩二
職業奉仕委員長	河岸　彦治	井上　忠	釜賀　正寿	岡本千代門	口置　和統	早山　忠彦	潮谷　愛一	荒木　隆夫	松本　繁	永松　昭武	姉妹クラブ担当	平野　正二	内山　信行	古庄　浩二
社会奉仕委員長	甲斐　保明	釜賀　正寿	内濱　浩二	早田　忠彦	中　哲	白石　繁	永松　昭武	白石　繁	中　哲	永野　昭一	ロータリー財団委員長	島村　徹男	吉田　嘉昭	潮谷　愛一
環境保全委員長	河野　義孝	永松　昭武	岡本千代門	鳥村　徹男	片桐　英夫	岡崎　源次	大津　靖公	久保山　至	〃	〃				
新世代奉仕委員長	畑野　耕造	松本　繁	井上　忠	永野　昭一	白石　繁	森　義臣	片桐　英夫	吉田　嘉昭	片桐　英夫	日置　和統				
R乃外委員長	片桐　英夫	口置　和統	伊藤　博明	内山　信行	内濱　浩二	永野　昭一	中　哲	三浦　明	〃	〃				
国際奉仕委員長	野口　洋一	室原　牧夫	白水　誠一	鷲山　法雲	永井　憲雄	内田　信行	鷲山　法雲	志賀　重人	中村　忠彦	島村　徹男				
R財団委員長	西野　英世	岡崎　源次	清水　鐵生	平野　正二	作野　茂	荒木　隆夫	平野　正二	松本　繁	河岸　彦治	岡崎　源次				
米山奨学委員長	江藤　公俊	岡本千代門	竹中　伸之	古庄　浩二	永松　昭武	河岸　彦治	中村　忠彦	平野　正二	永松　昭武	飯田　秀誠				
交換学生委員長	田代　辰弘	木下　桂甫	潮谷　愛一	潮谷　愛一	鷲山　法雲	鷲山　法雲	白水　誠一	小畑　成司	〃	〃				
ﾛｰﾀｱｸﾄ委員長	山下　芳之	山野　保明	中　哲	竹中　伸之	志賀　重人	永井　憲雄	荒木　隆夫	河岸　彦治	小畑　成司	畑野　耕造				
記念行事実行委員長					古庄　浩二	古庄　浩二								

歴代役員・理事・委員長一覧表

役名	2019～2020	2020～2021	2021～2022	2022～2023	2023～2024	2024～2025
会長	内山　信行	松本　一也	古山　嘉昭	山山　公也	中島　祐爾	前山口出夫
会長エルト	松本　一也	吉田　新昭	山田　公也	中島　祐爾	前田日出夫	堤　勝也
前会長	古山　嘉昭	山山　公也	中島　祐爾	前山口出夫	村瀬　直久	福井　学
幹事	中島　祐爾	福井　学	松岡　泰光	杉本　整哉	緒方　公一	福井　学
会計	永野　昭一	永野　昭一	永野　昭一	前田日出夫	前田日出夫	生駒ちあき
S.A.A.	彌富　照皇	松岡　泰光	緒方　公一	松田　和成	片岡　貞志	杉本　整哉
理事	佐野　茂 古庄　浩二 福井　学 前田日出夫 山山　公也 緒方　公一 松岡　泰光	小畑　成司 鈴木　義親 白石　繁 前田日出夫 中島　祐爾 村瀬　直久 緒方　公一	松本　繁 内田　信行 村瀬　直久 福井　学 古山　哲朗 草村　安宏 杉木　整哉	内山　信行 永野　昭一 福井　学 彌富　照皇 草村　安宏 緒方　公一 松尾　浩	松本　繁 内田　信行 福井　学 草村　安宏 松岡　泰光 松山　和成 杉木　整哉	古山　哲朗 松岡　泰光 緒方　公一 彌富　照皇 松山　和成 武末　直大 松尾　浩
クラブ管理運営委員長	吉田　嘉昭	山田　公也	中島　祐爾	前田日出夫	村瀬　直久	福井　学
親睦・スマイル担当	緒方　公一	堀内健太郎	草村　安宏	福井　学	松岡　泰光	松田　和成
出席・プログラム担当	松岡　泰光	杉木　整哉	松田　和成	草村　安宏	松田　和成	片岡　貞志
会報・雑誌担当	沼田　敏雄	沼田　敏雄	沼田　敏雄	松尾　浩	松尾　浩 西田　智史	松尾　浩
ロータリー情報担当	鈴木　義親	潮谷　愛一	鈴木　義親	潮谷　愛一	鈴木　義親	松本　繁
会員増強委員長	松本　一也	古田　嘉昭	山田　公也	中島　祐爾	前田日出夫	堤　勝也
会員増強担当	小畑　成司	古庄　浩二	小畑　成司	小畑　成司	内田　信行	渡邊俊一郎
公共イメージ報委員長	福井　学	白石　繁	村瀬　直久	松岡　泰光	渡邊俊一郎	松岡　泰光
ロータリー財団委員長	山田　公也	村瀬　直久	古田　哲朗	彌富　照皇	武末　直大	武末　直大
奉仕プロジェクト委員長	白石　繁	内山　信行	松本　一也	吉山　嘉昭	山山　公也	中島　祐爾
職業奉仕担当	古田　哲朗	古田　哲朗	前田日出夫	古田　哲朗	古田　哲朗	古田　哲朗
社会奉仕担当	横山　佳之	前山口出夫	杉本　整哉	村瀬　直久	宮川　義行	宮川　義行
青少年奉仕担当	宮川　義行	宮川　義行	宮川　義行	宮川　義行	杉本　整哉	西田　智史
国際奉仕担当	堤　勝也	彌富　照皇	彌富　照皇	松本　一也	小畑　成司	小畑　成司
姉妹クラブ担当	古庄　浩二	堤　勝也	古庄　浩二	堤　勝也	福井　学	内田 信行
長期戦略委員長	松本　繁	松本　繁	松本　繁	永野　昭一	永野　昭一	内山 信行

入　会　者

2022 ～ 2023 年度

入　会　日	氏　　名
2024 年 02 月　28 日	宮國　龍乃

退　会　者

退　会　日	氏　　名
2023 年 08 月　23 日	吉永　陽三
2023 年 10 月　31 日	德永　貴子
2023 年 11 月　30 日	矢野　敬之
2023 年 06 月　30 日	村瀬　直久
2023 年 06 月　30 日	小竹　誠

名誉会員　　鷲山法雲 会員

姉妹クラブ 台湾板橋南區扶輪社との相互訪問実績および予定

與日本熊本東南扶輪社結盟日期一覽表（附表一）

年　度		創立年度		訪 問 社			備　註
西元	民國	熊本東南	板橋南區	熊本東南	板橋南區	續盟	
1988-1989	77-78	5	1	●		○	板橋南區創立 1 週年
1989-1990	78-79	6	2		●		
1990-1991	79-80	7	3	●			
1991-1992	80-81	8	4		●	○	
1992-1993	81-82	9	5	●			板橋南區創立 5 週年
1993-1994	82-83	10	6		●		熊本東南創立 10 週年
1994-1995	83-84	11	7	●		○	
1995-1996	84-85	12	8		●		
1996-1997	85-86	13	9				
1997-1998	86-87	14	10	●		○	板橋南區創立 10 週年
1998-1999	87-88	15	11		●		熊本東南創立 15 週年
1999-2000	88-89	16	12	●			
2000-2001	89-90	17	13		●	○	
2001-2002	90-91	18	14				
2002-2003	91-92	19	15	●			板橋南區創立 15 週年
2003-2004	92-93	20	16		●	○	熊本東南創立 20 週年
2004-2005	93-94	21	17				
2005-2006	94-95	22	18	●			
2006-2007	95-96	23	19		●	○	
2007-2008	96-97	24	20	●			板橋南區創立 20 週年
2008-2009	97-98	25	21		●		熊本東南創立 25 週年
2009-2010	98-99	26	22	●		○	
2010-2011	99-100	27	23				
2011-2012	100-101	28	24		●		
2012-2013	101-102	29	25	●		○	板橋南區創立 25 週年
2013-2014	102-103	30	26		●		熊本東南創立 30 週年
2014-2015	103-104	31	27	●			
【以上為原定表格內容】							

姉妹クラブ 台湾板橋南區扶輪社との相互訪問実績および予定

與日本熊本東南扶輪社結盟日期一覽表（附表二）（逢 5 週年或 10 週年及續盟往來）

年度		創立年度		訪問社			備註
西元	民國	熊本東南	板橋南區	熊本東南	板橋南區	續盟	
2015-2016	104-105	32	28	●		○	
2016-2017	105-106	33	29				
2017-2018	106-107	34	30	●			板橋南區創立 30 週年
2018-2019	107-108	35	31		●		熊本東南創立 35 週年
2019-2020	108-109	36	32				
2020-2021	109-110	37	33		●	○	
2021-2022	110-111	38	34				
2022-2023	111-112	39	35	●			板橋南區創立 35 週年
2023-2024	112-113	40	36		●		熊本東南創立 40 週年
2024-2025	113-114	41	37				
2025-2026	114-115	42	38	●		○	
2026-2027	115-116	43	39				
2027-2028	116-117	44	40	●			板橋南區創立 40 週年
2028-2029	117-118	45	41		●		熊本東南創立 45 週年
2029-2030	118-119	46	42				
2030-2031	119-120	47	43		●	○	
2031-2032	120-121	48	44				
2032-2033	121-122	49	45	●			板橋南區創立 45 週年
2033-2034	122-123	50	46		●		熊本東南創立 50 週年
2034-2035	123-124	51	47				
2035-2036	124-125	52	48	●		○	
2036-2037	125-126	53	49				
2037-2038	126-127	54	50	●			板橋南區創立 50 週年
2038-2039	127-128	55	51		●		熊本東南創立 55 週年

姉妹クラブ 和歌山東南ＲＣとの相互訪問実績および予定

年度		創立		訪問		備考
西暦	平成 / 令和	東南	和歌山	熊本	和歌山	
1999～2000	11～12	16	29		和歌山	友好クラブ締結打合せ（４名）
2000～2001	12～13	17	30	熊本		和歌山東南ＲＣ３０周年（沖縄）、友好クラブ締結
2001～2002	13～14	18	31			
2002～2003	14～15	19	32			
2003～2004	15～16	20	33		和歌山	熊本東南ＲＣ２０周年、姉妹クラブ締結
2004～2005	16～17	21	34			
2005～2006	17～18	22	35	熊本		和歌山東南ＲＣ３５周年（京都）
2006～2007	18～19	23	36			
2007～2008	19～20	24	37			
2008～2009	20～21	25	38		和歌山	熊本東南ＲＣ２５周年
2009～2010	21～22	26	39			
2010～2011	22～23	27	40	東南		和歌山東南ＲＣ４０周年（箱根）※東日本大震災のため中止
2011～2012	23～24	28	41			
2012～2013	24～25	29	42	東南		和歌山東南ＲＣ４２周年（和歌山）
2013～2014	25～26	30	43		和歌山	熊本東南ＲＣ３０周年
2014～2015	26～27	31	44			
2015～2016	27～28	32	45	東南		和歌山東南ＲＣ４５周年（和歌山）
2016～2017	28～29	33	46			
2017～2018	29～30	34	47			
2018～2019	30～31	35	48		和歌山	熊本東南ＲＣ３５周年
2019～2020	31～01	36	49			
2020～2021	01～02	37	50	東南		和歌山東南ＲＣ50周年（和歌山）
2021～2022	02～03	38	51			
2022～2023	03～04	39	52			
2023～2024	04～05	40	53		和歌山	熊本東南ＲＣ40周年
2024～2025	05～06	41	54			
2025～2026	06～07	42	55	東南		
2026～2027	07～08	43	56			
2027～2028	08～09	44	57			
2028～2029	09～10	45	58		和歌山	熊本東南ＲＣ45周年

ロータリーの標語

（Motto of Rotary International）

超我の奉仕

（Service Above Self）

最もよく奉仕する者、最も多く報いられる

（One Profits Most Who Serves Best）

ロータリーの使命

(The Mission of Rotary International)

ＲＣの世界的連合体であるＲＩの使命は、
他者に奉仕し、高い倫理基準を促進し、
事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて
世界理解、親善、平和を促進することである。

職業分類一覧表

令和6年7月現在

1. 職業分類の状況
2. 関連部門別会員一覧表
3. 職業分類一覧表

ロータリーのマジック

国際ロータリー第2720地区
熊本東南ロータリークラブ

１．職業分類の概況

令和６年（２０２４年）７月現在

関　連　部　門	７８部門
職　業　分　類	２５９種
充　　填　　数	３５種
未　充　填　数	２２４種
会　員　総　数	４１名

２．関連部門別会員一覧表

令和６年（２０２４年）７月現在

部門	計	部門	計
木材産業農業及び園芸	1	音楽用品	
農機具工業		時計	
畜産		宝石	
林業		皮革工業	
農業・肥料		家具室内装飾	
建設業	7	写真	
建築材料		化粧品	
冷暖房		美容機材販売	1
工事	2	運輸	1
上下水道及び灌漑		倉庫	
鉄鋼業	1	不動産	5
金属加工業		金融	
金物		保険	4
機械及び装置	1	ホテル・リゾート・レストラン	2
自動車工業	1	冠婚葬祭	
石油工業		レクレーション	
ガス		洗濯･ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ及び清掃用具配布	
化学工業		展示場	
プラスチック工業		美容	1
ゴム工業		法律	1
窯業		ビジネスサービス	3
ガラス工業		放送	
光学製品		ニュースサービス	
工業		広告宣伝	1
羊毛工業		通信事業	
被服工業		無線事業	
一般食品		コンピュータ	1
動物性食品		医療	1
植物性食品		歯科医療	
菓子		病院	
嗜好飲料	1	医療装置及び機材	
冷蔵		医療品	
たばこ産業		医療関連施設	
事務所用品		教育	
印刷及び出版		芸術	
紙工業		宗教	
電気及び電子工業	1	消防及び消火	
衣料及び一般商品	3	福祉施設	1
食品		団体	1
		合計	41

3. 職業分類一覧表

熊本東南ロータリークラブ

関連部門別		職業分類	会員名	勤務先	役職名
農林・水産・畜産	木材産業農業及び園芸	木材販売	島村徹男	㈱林田住建	代表取締役
		農業			
		花卉栽培			
		造園			
		農園			
	農機具工業	農機具			
	畜産	牧畜業			
		獣医			
		酪農			
	林業	植林			
		山林			
	農薬・肥料	農薬・肥料			
建築工事	建設業	住宅建築			
		建物リフォーム			
		建築請負業			
		コンクリート軀体工事			
		木工業	川﨑直樹	㈲川﨑木工	取締役専務
		建築設計			
		設計コンサルタント			
		店舗設計			
		土木業			
		防水工事			
		建築塗装	志賀重人	㈱志賀塗装	取締役会長
			宮川義行	㈲宮川塗装	代表取締役社長
		道路建設			
		建築物外壁改修工事業	杉本整哉	㈱スギモト	取締役
		総合建設業	武末直大	㈱TAKEMATSU	取締役
			渡邉俊一郎	㈱快建設	代表取締役
		建築業	松田和成	サンレイプランニング㈱	代表取締役
	建築材料	建築材料販売			
		石材加工販売			
		生コンクリート製造			
		コンクリート製造			
		コンクリート圧送			
	冷暖房	冷暖房器具販売			
		冷暖房設備工事			
	工事	水道機材販売	松本繁	松本実業㈱	取締役会長
		管工事			
		空調設備	出先教明	エース産業㈱	代表取締役
		電話工事			
		総合設備			
	下水道及び灌漑	浄化槽			

3. 職業分類一覧表

熊本東南ロータリークラブ

関連部門別		職業分類	会員名	勤務先	役職名
金属・鉱業	鉄鋼業	鉄鋼販売			
		工具販売			
		鉄骨工事	堤　勝也	熊本アイ･ビー産業㈱	代表取締役
	金属加工業	製罐			
		アルミサッシ加工			
	金物	金物製造			
		金物販売			
機械・輸送機	機械及び装置	機械工場			
		索道製造			
		総合クレーン業	内田信行	㈱内田クレーン工業	代表取締役
		建築クレーン業			
	自動車工業	国産車販売			
		外国車販売			
		自動車整備			
		自動車販売・整備	松尾　浩	松尾自動車工業㈱	代表取締役
		自動車板金塗装			
		トラック販売			
		自動二輪販売			
		自動車部品販売			
化学・石油・窯業	石油工業	石油販売			
		ガソリンスタンド			
	ガス	液体及び圧縮ガス			
		ガス器具			
	化学工業	塗装販売			
	プラスチック工業	プラスチック製品			
	ゴム工業	タイヤ･チューブ販売			
	窯業	屋根瓦製造			
	ガラス工業	ガラス販売			
	光学製品	メガネ販売			
衣類・繊維	工業	生糸製造			
		綿布・染色			
	羊毛工業	毛糸販売			
		毛織物販売			
	被服工業	男子服製造			
		紳士服オーダーメイド			
		婦人服製造			

3. 職業分類一覧表

熊本東南ロータリークラブ

関連部門別		職業分類	会員名	勤務先	役職名
食品	一般食品	めん類販売			
		穀物販売			
		海産物製造販売			
		水産加工物			
	動物性食品	乳製品販売			
		食品加工			
		卵販売			
	植物性食品	青果市場			
		青果卸業			
		果物加工			
		味噌製造			
		醤油製造			
		豆腐製造			
		植物油製造			
		パン販売製造			
	菓子	和菓子製造			
		洋菓子製造販売			
	嗜好飲料	日本酒製造			
		蒸留酒販売			
		酒類飲料販売	中島祐爾	㈱中島本店	代表取締役社長
		炭酸飲料製造			
		果汁飲料製造			
	冷蔵	冷蔵			
	たばこ産業	たばこ			
印刷・出版・紙・事務用品・木工	事務所用品	OA機器小売販売			
		OA機器卸販売			
		事務用品販売			
	印刷及び出版	印刷			
	紙工業	紙製品製造			
		ダンボール			
電気・電子	電気及び電子工業	電気工事	沼田敏雄	㈱ユーテックス	代表取締役会長
		電気器具販売			
		通信電子機器販売			
		電気通信工事			
		電気屋内配線			

3. 職業分類一覧表

熊本東南ロータリークラブ

関連部門別		職業分類	会員名	勤務先	役職名
商業・雑貨	衣料及び一般商品	百貨店			
		スーパーマーケット			
		コンビニエンスストア	草村安宏	㈱フォーチュン	代表取締役
		呉服			
		ｳｴﾃﾞｨﾝｸﾞﾄﾞﾚｽのﾚﾝﾀﾙ･販売	小野川善久	㈱シャルル	取締役
		一般ギフト卸			
		玩具卸			
		袋物製造卸業			
		業務用雑貨卸業			
		古物商			
		生花販売			
		自動車部品販売	緒方公一	㈱南九州イエローハット	代表取締役
	食品	貿易			
	音楽用品	楽器			
	時計	時計			
	宝石	宝飾貴金属			
	皮革工業	皮革製品製造			
	家具室内装飾	家庭用家具製造			
		家庭用家具販売			
		室内装飾業			
	写真	肖像写真			
		カメラ販売			
	化粧品	化粧品販売			
	美容機材販売	美容材料卸			
		理美容機械器具卸	前田日出夫	㈱ＭＡＥＤＡ	代表取締役
運輸・倉庫	運輸	航空運輸			
		飛行場管理			
		バス事業			
		タクシー業	山坂哲生	㈱日新物流	代表取締役
		運送業			
		小型貨物運送			
	倉庫	倉庫			
不動産	不動産	不動産業	山本浩之	㈱熊本シティ不動産	代表取締役
			片岡貞志	(資)片岡不動産	専務
		不動産管理	鈴木義親	㈱土門	代表取締役
			福井学	㈱エステートジャパン	代表取締役
		不動産鑑定士			
		不動産賃貸			
		不動産コンサルタント			
		住宅経営			
		土地開発			
		不動産(貸ビル業)	白木誠一	白木ビル㈱	代表取締役

3. 職業分類一覧表

熊本東南ロータリークラブ

関連部門別		職業分類	会員名	勤務先	役職名
金融・保険	金融	都市銀行			
		地方銀行			
		信用金庫			
		証券業			
	保険	損害保険			
		火災保険			
		生命保険	山田公也	メットライフ生命保険㈱	ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ
			井村宣敏	アクサ生命保険㈱熊本営業所	セールスマネージャー
		総合保険	松元将潔	㈱保険ショップエージェント	代表取締役
			西田智史	東京海上日動パートナーズ九州提携代理店	
一般サービス	ホテル・リゾート レストラン	観光産業			
		ホテル			
		旅行業	小畑成司	熊本旅行㈱	代表取締役
		料理店（和食）	横山佳之	㈱瑞恵	代表取締役
		料理店（洋食）			
		飲食業			
		居酒屋			
		スナック			
	冠婚葬祭	冠婚葬祭業			
	レクレーション	映画館			
		鉄砲火薬販売			
		スポーツ用品販売			
		スポーツ（団体）			
		ゴルフクラブ			
		ビデオレンタル			
		ゴルフ会員権販売			
		アミューズメント機器販売			
	洗濯・クリーニング及び清掃用具配布	ビルメンテナンス業			
		クリーニング			
		清掃用具配布			
	展示場	画廊			
		博物館			
		植物園			
	美容	美容業	生駒ちあき	㈱アクアファミリー	代表取締役

3. 職業分類一覧表

熊本東南ロータリークラブ

関連部門別		職業分類	会員名	勤務先	役職名
専門サービス	法律	弁護士一般	古田哲朗	ふるた法律事務所	所長
		弁護士民事			
		弁護士刑事			
		公証人			
	ビジネスサービス	公認会計士			
		税理士	前田昭博	前田税理士事務所	所長
		司法書士(登記)	松本一也	司法書士松本一也事務所	所長
		司法書士(訴訟)			
		行政書士	松岡泰光	行政書士まつおか事務所	代表
		信用販売			
		人材派遣			
		興信所			
		経営コンサルタント			
情報・通信	放送	放送局			
	ニュースサービス	新聞販売			
	広告宣伝	広告宣伝			
		広告制作	宮國龍乃	㈱オトノヤ	代表取締役
	通信事業	情報処理事業			
		郵便事業			
		情報通信業			
	無線事業	移動通信			
	コンピューター	ソフトウェア	永野昭一	㈱トレンズ	代表取締役
医療及び関連産業	医療	内科医			
		胃腸科医			
		外科医			
		精神科医			
		大腸肛門科医	住江正治	水前寺大腸肛門科医院	院長
		産婦人科医			
		病院			
	歯科医療	歯科			
		歯科口腔外科			
		歯科技工士			
	病院	総合病院			
	医療装置及び機材	医療機材販売			
		歯科用機材販売			
	医療品	医療品販売			
		薬局			
	医療関連施設	臨床検査			
		リハビリテーション			

3. 職業分類一覧表

熊本東南ロータリークラブ

関連部門別		職業分類	会員名	勤務先	役職名
教育・芸術・宗教	教育	国立大学			
		私立大学			
		公立高校			
		私立高校			
		私立実業校			
		語学専門学校			
		医療専門学校			
		自動車学校			
		予備校			
		幼稚園			
		保育園			
	芸術	音楽（洋楽）			
		音楽（邦楽）			
		文学			
		洋画			
		日本画			
		茶道			
		書道			
		陶磁工芸			
	宗教	仏教			
		キリスト教			
		神道			
施設・団体	消防及び消火	消防			
		消火器販売			
	福祉施設	児童施設			
		発達支援施設	彌冨照皇	㈱ケ・セラ	代表取締役
		老人施設			
		障害者施設			
	団体	慈善団体			
		社会福祉	潮谷愛一	慈愛園	福祉相談役
		体育協会			
		共済会			
		農業協同組合			
		商工協同組合			
		赤十字社			
		団体			
		音楽団体			

3. 職業分類一覧表

熊本東南ロータリークラブ

関連部門別		職業分類	会員名	勤務先	役職名
教育・芸術・宗教	教育	国立大学			
		私立大学			
		公立高校			
		私立高校			
		私立実業校			
		語学専門学校			
		医療専門学校			
		自動車学校			
		予備校			
		幼稚園			
		保育園			
	芸術	音楽（洋楽）			
		音楽（邦楽）			
		文学			
		洋画			
		日本画			
		茶道			
		書道			
		陶磁工芸			
	宗教	仏教			
		キリスト教			
		神道			
施設・団体	消防及び消火	消防			
		消火器販売			
	福祉施設	児童施設			
		発達支援施設	彌冨照皇	㈱ケ・セラ	代表取締役
		老人施設			
		障害者施設			
	団体	慈善団体			
		社会福祉	潮谷愛一	慈愛園	福祉相談役
		体育協会			
		共済会			
		農業協同組合			
		商工協同組合			
		赤十字社			
		団体			
		音楽団体			

定　款

2024

国際ロータリー第２７２０地区

熊本東南ロータリークラブ

目　　次

第１条	定　義 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第２条	名　称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第３条	クラブの目的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第４条	クラブの所在地域 ・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第５条	目　的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
第６条	五大奉仕部門 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
第７条	会　合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
第８条	会員身分 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
第９条	クラブの会員構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・	4
第１０条	出　席 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
第１１条	理事および役員および委員会 ・・・・・・・・・・	7
第１２条	会　費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
第１３条	会員身分の存続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
第１４条	地域社会、国家、および国際問題 ・・・・・・・・	11
第１５条	ロータリーの雑誌 ・・・・・・・・・・・・・・・・	12
第１６条	ロータリーの目的の受諾と定款・細則の順守 ・・	12
第１７条	仲裁および調停 ・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
第１８条	細　則 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
第１９条	改　正 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
附	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14

熊本東南ロータリークラブ定款

第 1 条　定義

1. 理事会：　本クラブの理事会

2. 細則：　本クラブの細則 本クラブ理

3. 理事：　事会の理事 名誉会員以外の

4. 会員：　本クラブ会員 国際ロータリ

5.RI：　ー

6. 衛星クラブ：潜在的クラブ。その会員は本クラブの会員でもある。

(該当する場合)

7. 書面：　文書化が可能なコミュニケーション。通信手段は問わない。

8. 年度：　7 月 1 日に始まる 12 ヵ月間

第 2 条　名称

本会は、熊本東南ロータリークラブとする。

(国際ロータリー加盟会員)

第 3 条　クラブの目的

本クラブの目的は次の通りである。

(a) 「ロータリーの目的」の達成を目指すこと

(b) 五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施すること

(c) 会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること

(d) ロータリー財団を支援すること

(e) クラブレベルを超えたリーダーを育成すること

第 4 条　クラブの所在地域

本クラブの所在地域は、次の通りである。

熊本市のうち、白川の東南側にして、かつ県道熊本高森線の北側の部分および益城町 本クラブの衛星クラブは、本クラブと同じ、またはその周辺地域に所在するものとする。

第 5 条　目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

第 1　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること

第 2　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

第 3　ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること

第 4　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

第 6 条　五大奉仕部門

ロータリーの五大奉仕部門は、本ロータリークラブの活動の哲学的および実際的な規準である。

1. 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。
2. 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深めあらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。
3. 奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。
4. 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物など読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習 , 功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。
5. 奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加 ･世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

第 7 条　会合

第 1 節ー例会。

(a)　日および時間。本クラブは、細則に定められた日および時間に、定期の週の会合を開くものとする。

(b)　会合の方法。例会は、直接顔を合わせるか、電話で、オンラインで、またはオンラインの参加型の活動を通じて開催することができる。参加型の会合は、参加型の活動が掲載される日に開かれるとみなされるものとする。

(c)　会合の変更。正当な理由がある場合、理事会は、例会を、前回から次回の例会の間のいずれかの日、定例日の他の時間、または他の場所に変更することができる。

(d)　取消。例会日が以下にあたる場合、理事会は、例会を取りやめることができる。 (1)　祝日に当たる場合、またはその週に祝日が含まれる場合

(2)　会員の葬儀の場合

(3)　全地域社会にわたる流行病もしくは災害が発生した場合、または

(4)　地域社会での武力紛争がある場合 理事会は、ここに列記されていない理由であっても、1 年に 4 回まで例会を取りやめ ることができるが、3 回を超えて続けて例会を取りやめてはならない。

(e)　衛星クラブの例会 (該当する場合) 細則により定められている場合、衛星クラブは、会員により定められた場所と日時において、毎週 1 回、定例の会合を開くものとする。例会の日、時間、場所は、本条第 1 節 (c) と同様の方法で変更できる。衛星クラブの各会合は、 本条第 1 節 (d) の理由によって取りやめることができる。投票手続は細則の規定通りである。

(f)　例外。細則には、本節に従わない規定を含めることができる。ただし、クラブは少なくとも月に 2 回、例会を行わなければならない。

第 2 節ー年次総会。

(a)　役員を選挙するため、現年度の収入と支出を含む中間報告および前年度の財務報告を発表するための年次総会は、細則の定めるところに従い、毎年 12 月 31 日までに開催されるものとする。

(b)　衛星クラブは、衛星クラブのための役員を選挙するため、12 月 31 日の前に年次総会を開催するものとする。

第 3 節ー理事会の会合。理事会のすべての会合後 60日以内に、書面による議事録を全会員が入手できるようにすべきである。

第 8 条　会員身分

第 1 節ー全般的資格条件。本クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、事業、専門職務、および / または地域社会で良い評判を受けており、地域社会および / または世界において奉仕する意欲のある成人によって構成されるものとする。

第 2 節ー種類。本クラブの会員の種類は正会員および名誉会員の 2 種類とする。本条第 7 節に従って、クラブは他の会員の種類を設けることができる。これらの会員は正会員または名誉会員として RI に報告させる。

第 3 節ー正会員。RI 定款第 5 条第 2節の資格条件を有する者は、クラブの正会員に選ぶことができる。

第 4 節ー衛星クラブの会員。本クラブの衛星クラブの会員は本クラブの会員でもあり、これは衛星クラブがロータリークラブとして RI から加盟を認められるまで続く。

第 5 節ー二重会員の禁止。いかなる会員も、同時に、

(a)　本クラブと、本クラブの衛星クラブ以外の別のクラブに所属することはできない、または

(b)　本クラブにおいて、名誉会員になることはできない。

第 6 節ー名誉会員。本クラブは、理事会が決定した存続期間で名誉会員を選ぶことができる。名誉会員は以下の資格を満たすものとする。

(a)　会費の納入を免除される

(b)　投票権を持たない

(c)　クラブのいかなる役職にも就かない

(d)　職業分類を保持しない、および

(e)　本クラブのあらゆる会合に出席することができ、その他クラブのあらゆる特典を 享受することができるが、他のクラブにおいてはいかなる権利または特典も持たないものとする。ただし、ロータリアンの来賓としてではなく訪問することはできる。

第 7 節ー例外。細則には、第 8 条第 2 節および第 4 節 ~ 6節に従わない規定を含めることができる。

第 9 条　クラブの会員構成

第 1 節ー一般規定。各会員は、その事業、専門職務、職業または社会奉仕に従って分類されるものとする。職業分類は会員の会社、企業、団体の主要かつ一般世間で認めている事業活動を示すものか、本人の主要かつまた一般世間が認めている事業または専門職務を示すものか、本人の社会奉仕活動の種類を示すものとする。理事会は、会員が役職専門職務、

または職業を変更する場合、会員の職業分類を修正することができる。

第 2 節ー多様なクラブ会員基盤。本クラブの会員基盤は、年齢、性別、および民族的多様性を含め、地域社会の事業、専門職務、職業、および市民組織の多様性を表すものであるべきである。

第 10 条　出席

第 1 節ー一般規定。各会員は本クラブの例会、あるいは衛星クラブの例会に出席し、本クラブの奉仕プロジェクト、行事、およびその他の活動に参加すべきである。

会員が、ある例会に出席したものとみなされるには、

(a)　その例会時間の少なくとも 60 パーセントに直接、電話で、またはオンラインで出席する

(b)　会合出席中に不意にその場を去らなければならなくなり、その後退席が妥当であると示す十分な理由をクラブ理事会に提示する

(c)　クラブのウェブサイトに例会が掲載されてから 1 週間以内に定例のオンラインの会合または参加型活動に参加する、または

(d)　次のような方法で同じ年度に欠席をメイクアップする：

(1)　他のロータリークラブ、仮クラブ、または他のロータリークラブの衛星クラブのいずれかの例会の少なくとも 60 パーセントに出席すること。

(2)　他クラブまたは他クラブの衛星クラブの例会に出席の目的をもって定刻に会場に赴いたとき、当該クラブが、定例の時間または場所において例会を開いていなかった場合。

(3)　理事会承認のクラブの奉仕プロジェクトまたはクラブが提唱した地域社会の行事や会合に出席すること。

(4)　理事会の会合、または理事会が承認した場合、選任された奉仕委員会の会合に出席すること。

(5)　クラブのウェブサイトを通じて、オンラインの会合または参加型活動に参加すること。

(6)　ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、ロータリー地域社会共同隊、ロータリー親睦活動、あるいは仮ローターアクトクラブ、仮インターアクトクラブ、仮ロータリー地域社会共同隊、仮ロータリー親睦活動の例会に出席すること。または

(7)　RI 国際大会、規定審議会、国際協議会、ロータリー研究会、RI 理事会または

または職業を変更する場合、会員の職業分類を修正することができる。

第 2 節ー多様なクラブ会員基盤。本クラブの会員基盤は、年齢、性別、および民族的多様性を含め、地域社会の事業、専門職務、職業、および市民組織の多様性を表すものであるべきである。

第 10 条　出席

第 1 節ー一般規定。各会員は本クラブの例会、あるいは衛星クラブの例会に出席し、本クラブの奉仕プロジェクト、行事、およびその他の活動に参加すべきである。

会員が、ある例会に出席したものとみなされるには、

(a)　その例会時間の少なくとも 60 パーセントに直接、電話で、またはオンラインで出席する

(b)　会合出席中に不意にその場を去らなければならなくなり、その後退席が妥当であると示す十分な理由をクラブ理事会に提示する

(c)　クラブのウェブサイトに例会が掲載されてから 1 週間以内に定例のオンラインの会合または参加型活動に参加する、または

(d)　次のような方法で同じ年度に欠席をメイクアップする：

(1)　他のロータリークラブ、仮クラブ、または他のロータリークラブの衛星クラブのいずれかの例会の少なくとも 60 パーセントに出席すること。

(2)　他クラブまたは他クラブの衛星クラブの例会に出席の目的をもって定刻に会場に赴いたとき、当該クラブが、定例の時間または場所において例会を開いていなかった場合。

(3)　理事会承認のクラブの奉仕プロジェクトまたはクラブが提唱した地域社会の行事や会合に出席すること。

(4)　理事会の会合、または理事会が承認した場合、選任された奉仕委員会の会合に出席すること。

(5)　クラブのウェブサイトを通じて、オンラインの会合または参加型活動に参加すること。

(6)　ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、ロータリー地域社会共同隊、ロータリー親睦活動、あるいは仮ローターアクトクラブ、仮インターアクトクラブ、仮ロータリー地域社会共同隊、仮ロータリー親睦活動の例会に出席すること。または

(7)　RI 国際大会、規定審議会、国際協議会、ロータリー研究会、RI 理事会または

のとする。

第 7 節ー例外。細則は、第 10 条に従わない規定を含めることができる。

第 11 条　理事および役員および委員会

第 1 節ー管理主体。本クラブの管理主体は、細則に規定される理事会である。

第 2 節ー権限。理事会は全役員および全委員会に対して総括的管理権を持ち、正当な理由がある場合は、そのいずれをも罷免することができる。

第 3 節ー理事会による最終決定。クラブのあらゆる事項に関して、理事会の決定は最終的なものであって、クラブに対して提訴する以外にはこれを覆す余地はない。しかしながら、理事会が会員身分の終結の決定をした場合、会員は第 13 条第 6 節の規定に従って、クラブに提訴するか、調停または仲裁に訴えることができる。理事会の決定を覆すための提訴は、理事会が指定した例会において、定足数の出席を得て、その出席会員の 3 分の 2 の投票を必要とする。そして、当該例会の少なくとも 5 日前に、幹事が当該提訴の予告を各会員に対して与えていなければならない。提訴に対するクラブの決定が最終決定である。

第 4 節ー役員。クラブの役員は、会長、直前会長、会長エレクト、幹事、会計とし、1 名または数名の副会長も役員に含めることができ、これら全員を理事会メンバーとする。また、会場監督もクラブ役員であるが、細則が定める場合、理事会メンバーとすることができる。各役員と理事は、本クラブの瑕疵なき会員であるものとする。クラブ役員は定期的に衛星クラブの例会に出席するものとする。

第 5 節ー役員の選挙。

(a)　会長を除く役員の任期。各役員はクラブ細則の定めるところに従って選挙されるものとする。会長を除き、各役員は選挙された直後の 7 月 1 日に就任し、選挙された任期中または後任者が選挙されかつ適格となるまで在任する。

(b)　会長の任期。会長ノミニーは、細則の定めるところに従って、会長として就任する日の直前 18 ヵ月以上 2 年以内に選挙されるものとする。会長ノミニーは、会長として就任する前の年度の 7 月 1 日に、会長エレクトになる。会長は 7 月 1 日に就任し、1 年間、その職務に当たる。後任者が選挙されない場合、現会長の任期は最長 1 年間延長される。

(c)　会長の資格条件。クラブ会長の候補者は、ガバナーが 1 年未満であってもこの要件を満たしていると判断しない限り、指名に先立つ少なくとも 1 年間、本クラブの会員でなければならない。会長エレクトは、ガバナーエレクトから特に免除されない限り、会長エレクト研修セミナーと地区研修･協議会に出席するものとする。免除された場合は、会長エレクトがクラブから代理の者を派遣するものとする。会長エレクトが、

ガバナーエレクトからの免除を受けずに、会長エレクト研修セミナーおよび研修・協議会に出席しない場合、あるいは、 免除されてもクラブの代理をこれらの会合に派遣しなかった場合、かかる会長エレクトはクラブ会長に就任しないものとする。その場合、 会長エレクト研修セミナーおよび研修・協議会、もしくはガバナーエレクトが十分であ るとみなした研修に出席した後任者が選挙されるまで、現会長が継続してクラブ会長を 務めるものとする。

第 6 節ー本クラブの衛星クラブの組織運営。

(a) 衛星クラブの監督。本クラブは、理事会が適切とみなす一般的な監督と支援を、衛星クラブに提供するものとする。

(b) 衛星クラブの理事会。日々の運営のため、衛星クラブの理事会を毎年選出するものとす る。この理事会は会員から選ばれ、細則の定めるところに従って、衛星クラブの役員およ び 4 ~ 6 名のその他の会員により構成される。衛星クラブの最高役員は議長 (chair) であ り、その他の役員は、直前議長、議長エレクト、幹事、会計とする。衛星クラブ理事会は、本クラブの指導の下、ロータリーの規定、要件、方針、目標、目的に従って、衛星クラブの日々の運営とクラブ活動の管理を担うものとする。本クラブ内または本クラブに対して、いかなる権限も持たない。

(c) 衛星クラブの報告手続。衛星クラブは、毎年、クラブ会員と、クラブの活動およびプログラムに関する報告書を、本クラブの会長と理事会に提出するものとする。この報告書には、財務諸表と監査または審査済みの会計報告を添付するものとし、これらは、本クラブの年次総会に向けた報告書に含まれる。また、本クラブからの要請に応じて、その他の報告書を随時提出する。

第 7 節ー委員会。本クラブは次の委員会を有すべきである。

(a) クラブ管理運営

(b) 会員増強

(c) 公共イメージ

(d) ロータリー財団、および

(e) 奉仕プロジェクト

理事会または会長は、必要に応じて追加の委員会を任命できる。

第 12 条　会費

すべての会員は、細則の定める年会費を納入するものとする。

第 13 条　会員身分の存続

第 1 節―期間。会員身分は、以下に定めるところによって終結しない限り、本クラブの存する間存続するものとする。

第 2 節―自動的終結。

(a)　例外。会員が、会員資格条件に欠けるようになったとき、会員身分は自動的に終結するものとする。ただし、会員が本クラブの所在地域外、もしくはその周辺地域外に移転するが、引き続きクラブ会員のすべての条件を満たしている場合、理事会は

(1)　会員が本クラブに留まることを許可する。または、

(2)　新しい地域社会にあるロータリークラブを訪問して知り合いになってもらうために、1 年以内の期間に限って、出席義務規定の特別免除を与えることができる。

(b)　再入会。瑕疵なき会員の会員身分が本節 (a) 項の規定によって終結した場合、その人物は同じ職業分類または別の事業、専門職務、職業、社会奉仕、その他の職業分類の下に、再度新たに入会申込をすることができる。

(c)　名誉会員の会員身分の終結。名誉会員の会員身分は、延長されない限り、理事会が決定した期間の終了をもって自動的に終結する。理事会はいつでも名誉会員身分を取り消すことができる。

第 3 節―終結―会費不払。

(a)　手続。期日後 30 日以内に会費を納入しない会員に対しては、幹事が、書面をもって催告するものとする。催告後 10 日以内に会費が納入されなければ、理事会はその裁量によって会員身分を終結することができる。

(b)　復帰。理事会は、元会員が要請し、クラブに対するすべての負債を支払った場合、元会員を会員身分に復帰させることができる。

第 4 節―終結―欠席。

(a)　出席率。会員は、

(1)　メークアップを含むクラブ例会または衛星クラブ例会の出席率が少なくとも 50 パーセントに達しているか、年度の半期間にクラブのプロジェクト、行事、その他の活動に少なくとも 12 時間参加しているか、または、バランスの取れた割合でその両方を満たしていなければならない。および

(2)　年度の各半期間に、本クラブまたは衛星クラブの例会総数のうち少なくとも 30 パーセントに出席、またはクラブのプロジェクト、行事、その他の活動に参加しなければならない。(RI 理事会によって定義されたガバナー補佐は、この義務を免除されるものとする) 規定通り出席できない会員は、理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、会

員身分を終結されることがある。

(b)　連続欠席。理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、または第 10 条第 4 節もしくは第 5 節に従う場合を除き、連続 4 回例会に出席せず、またメークアップもしていない場合、その欠席がクラブ会員身分の終結を要請していると考えることができる。 理事会が会員に通知した後、理事会は、過半数によって、会員の会員身分を終結することができる。

(c)　例外。細則は、第 13 条第 4 節に従わない規定を含めることができる。

第 5 節ー終結ーその他の理由。

(a)　正当な理由。理事会は、いずれの会員も、クラブの会員としての資格条件に欠けるよう になった場合、もしくは他に十分と認められる根拠があれば、特にその目的のために招集 された理事会の会合において、出席し投票した全理事の 3 分の 2 以上の賛成投票によって、その会員身分を終結することができる。本会合の指針となる原則は、第 8 条の第 1 節、「四つのテスト」、およびロータリアンの高い倫理基準とする。

(b)　通知。理事会が、本節 (a) 項の下に決定する前に、当該会員は、少なくとも 10 日間の 予告を書面によって与えられ、理事会に対して書面にて回答する機会を与えられるものとする。かかる予告の通達は、配達証明便または書留郵便によって、分かっている最新の宛先に送付されるものとする。会員は、理事会に出頭して、自分の立場を釈明する権利を持つ。

第 6 節ー会員身分の終結に提訴、調停または仲裁を求める権利。

(a)　通知。幹事は、理事会決定後 7 日以内に、その理事会の会員身分を終結または保留させる決定を、書面で会員に通知するものとする。その会員は通告後 14 日以内に、幹事に対する書面をもって、クラブに提訴するか、または調停もしくは仲裁に訴えるかを通告することができる。調停または仲裁の手続は第 17 条に規定されている。

(c)　提訴。提訴する場合は、提訴を通告する書面を受理してから 21 日以内に行われるクラブの例会において、当該聴聞を行うために、理事会はその日取りを決定するものとする。 例会およびその例会で行う特別案件について、少なくとも 5 日間の予告が、書面をもって、全会員宛に与えられるものとする。提訴が聴聞される場合には、会員のみが出席するものとする。クラブの決定が最終決定であり、当事者すべて拘束力のあるものとなり、仲裁を要求することは出来ない。

第 7 節ー理事会による最終決定。もしクラブに対する提訴も行われず、仲裁も要求されなかった場合、理事会の決定は最終決定となるものとする。

第 8 節ー退会。会員の本クラブからの退会の申出は会長または幹事宛に書面をもって行い、

理事会が受理するものとする。ただし、当該会員が本クラブに負債がある場合を除く。

第 9 節―資産関与権の喪失。いかなる理由にせよ、本クラブの会員身分を終結された者は、本クラブに入会した時点で地元の法律の下でその会員が何らかの権利を得ていた場合、 本クラブのいかなる資金またはその他の財産に対しても、あらゆる関与権を喪失するものとする。

第 10 節―一時保留。本定款のいかなる規定にもかかわらず、理事会の見解において、

(a) 会員が、本定款に従うことを拒否または怠った、あるいは会員としてふさわしくない振舞い、またはクラブに害をもたらすような振舞いをしたという信憑性のある告発がある場合、および

(b) これらの告発が立証された場合、当該会員の会員身分を終結するのに正当な理由となる場合、および、

(c) 当該会員の会員身分に関していかなる措置も取るべきでなく、その結果を待つ間、または理事会が適切と考える措置が最初に取られるべきである場合、および、

(d) 当該会員の会員身分に対する票決を取ることなく、当該会員の会員身分を一時保留とし、当該会員が例会やそのほかのクラブの活動への出席や、いかなる役職や任務からも除外することがクラブの最善の利益となる場合、

理事会は、その 3 分の 2 以上の賛成票によって、理事会の決定する妥当な期間 (ただし最大 90 日間) と理事会が定めたその他の条件に従い、会員の会員身分を一時保留とすることができる。一時保留とされた会員は、本条第 6 節に定められる通り、一時保留について提訴する、または調停や仲裁を求めることができる。一時保留期間中、当該会員は出席要件を免除されるものとする。理事会は、一時保留期間が終了する前に、一時保留となっているロータリアンの会員身分を終結する手続きを取るか、通常の会員身分に復帰させなければならない。

第 14 条　地域社会、国家、および国際問題

第 1 節―適切な主題。地域社会、国家および世界の福祉にかかわる公共問題は、クラブ会合における公正かつ理解を深める討議の対象として適切な主題である。しかしながら、クラブは、いかなる係争中の公共問題についても意見を表明しないものとする。

第 2 節―支持の禁止。本クラブは、公職に対するいかなる候補者も支持または推薦しないものとする。またいかなるクラブ会合においても、かかる候補者の長所または短所を討議しないものとする。

第 3 節―政治的主題の禁止。

(a)　決議および見解。本クラブは、政治的性質をもった世界問題または国際政策に関して、決議ないし見解を採択したり配布したりしないものとする。またこれに関して行動を起こさないものとする。

(b)　嘆願。本クラブは、政治的性質をもった特定の国際問題の解決のために、クラブ、国民、政府に対して嘆願しないものとする。また書状、演説、提案を配布しないものとする。

第 4 節ーロータリーの発祥を記念して。ロータリーの創立記念日、2 月 23 日の週は、世界理解と平和週間である。この 1 週間、本クラブはロータリーの奉仕を祝い、これまでの業績を振り返り、地域社会と世界中で平和、理解、親善のためのプログラムに重点を置く。

第 15 条　ロータリーの雑誌

第 1 節ー購読義務。本クラブが RI 理事会によって免除されていない限り、各会員は、機関雑誌を購読するものとする。同じ住所に住む二名のロータリアンは、機関雑誌を合同で購読することができる。購読は本クラブの会員となっている限り継続し、購読料は 理事会が決定した人頭分担金の支払日に支払われるものとする。

第 2 節ー購読料。購読料は、クラブが各会員から事前に徴収し、RI または RI 理事会が決定した通り、購読する地域雑誌の事務所に送金するものとする。

第 16 条　ロータリーの目的の受諾と定款・細則の順守

会員は、会費を支払うことによって、ロータリーの目的の中に示されたロータリーの原則を受諾し、クラブ定款・細則を遵守し、これに拘束されることを受諾する。これらの条件の下においてのみ、会員は、本クラブの特典を受けることができる。各会員は、クラブ定款・細則の文書を受け取ったかどうかにかかわらず、定款・細則の条項に従うものとする。

第 17 条　仲裁および調停

第 1 節ー意見の相反。現会員または元会員と本クラブ、クラブ役員、または理事会との間の意見の食い違いは、理事会の決定を除き、論争当事者のいずれかが幹事に要請し、調停または仲裁によって解決を図るものとする。

第 2 節ー調停または仲裁の期限。要請を受理してから 21 日以内に、理事会は論争当事者と協議して、調停または仲裁の日取りを決定するものとする。

第 3 節ー調停。調停の手続きは、

(a)　国もしくは州に対し管轄権を有する関係当局によって認められたもの、または

(b)　代替の争議の解決方法を含む専門知識に定評のある優れた専門職団体によって推薦されたもの、または

(c)　RI 理事会もしくは TRF 管理委員会が定めた指針文書において勧められるものとする。

ロータリアンのみが調停人となることができる。クラブは、適切な調停技能と経験を有する調停人を任命するようガバナーもしくはガバナーの代理人に依頼することができる。

(a)　調停の結果。調停後に論争当事者が合意に達した結果もしくは決定は、記録されるものとし、各当事者、調停人、および理事会に記録を 1 部ずつ提出するものとする。クラブへの情報提供のために、当事者が承諾できる要約文を作成するものとする。論争当事者の一者が調停内容を十分に履行しなかった場合、いずれの論争当事者も会長または幹事を通じて、さらに調停を要請することができる。

(b)　調停の失敗。調停を要求したが、調停が失敗した場合、論争当事者は本条の第 1 節に定める仲裁に訴えることができる。

第 4 節―仲裁。仲裁が要求された場合、両論争当事者はそれぞれ 1 名のロータリアンを仲裁人として指定し、両仲裁人は 1 名のロータリアンを裁定人として指定するものとする。

第 5 節―仲裁人または裁定人の決定。仲裁人によって下された決定もしくは両仲裁人が合意に達し得なかった場合、裁定人による決定が最終であって、当事者すべてに拘束力のあるもの となり、提訴することはできない。

第 18 条　細則

本クラブは、RI 定款・細則、RI によって管理上の地域単位が認められている場合には、その手続規則、および本定款と合致する細則を採用するものとし、細則は、本クラブの管理のために、さらに追加規定を設けるものとする。細則は、その規定に従い , 改正することができる。

第 19 条　改正

第 1 節―改正の方法。本条第 2 節に規定されている場合を除き、本定款は、規定審議会における投票者の過半数の賛成票によってのみ改正できる。

第 2 節―第 2 条と第 4 条の改正。第 2 条 (名称) および第 4 条 (クラブの所在地域) は、定足数を満たした数の会員が出席したクラブの例会においていつでも、全投票会員の最低 3 分の 2 の賛成投票によって、改正することができる。改正案の通告は、その例会の少なくとも 21 日前に、各会員およびガバナーに郵送されるものとする。改正は、RI 理事会に提出するものとし、承認された時に初めてその改正は効力を発する。ガバナーは、提出さ

れた改正案に関して RI 理事会に意見を提供することができる。

附

〇ロータリークラブ定款第 8 条第 3 節一正会員。RI 定款第 5 条第 2 節の資格条件を有する者は、クラブの正会員に選ぶことができる。

〇 RI 定款第 5 条会員

第 1 節一構成。RI の会員は、クラブおよびローターアクトクラブをもって構成される。

第 2 節一クラブの構成。

(a) クラブは、以下のような成人によって構成される。

1. 善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示す
2. 事業、専門職務、職業および / または地域社会でよい評判を受けている
3. 地域社会および / または世界において奉仕する意欲がある

(b) 各クラブは、一事業、一専門職務、一職業、一種類の社会奉仕、またはその他の職業分類に偏らないバランスの取れた会員構成を有するものとする。

(c) RI 細則は、ロータリークラブの会員種類を正会員および名誉会員に関する規定と、その各々に対する資格条件を定めるものとする。

(d)「クラブ」という語が不穏当な意味を持つ国々のクラブまたはローターアクトクラブは、RI 理事会の承認を得れば、名称にクラブという語を使う義務はない。

細　則

2024

国 際ロータリー第２７２０地区

熊 本 東 南 ロ ー タ リ ー クラブ

目　　次

第１条	定　義 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第２条	理事会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第３条	選挙と任期 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第４条	役員、理事の任務 ・・・・・・・・・・・・・・・	2
第５条	会　合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
第６条	入会金と会費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
第７条	採決の方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
第８条	委員会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
第９条	財　務 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
第 10 条	会員選挙の方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
第 11 条	改　正 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4

熊本東南ロータリークラブ細則

第１条　定　義

1.　理事会：本クラブの理事会

2　理事：本クラブの理事会メンバー

3.　会員：名誉会員以外の本クラブ会員

4.　定足数：投票時に出席していなければならない会員の最低人数。クラブの決定の場合は本クラブ会員総数の３分の１、クラブ理事会の決定の場合は理事の過半数。

5.　RI：国際ロータリー

6.　年度：７月１日に始まる 12 ヵ月間

第２条　理事会

本クラブの管理主体は、本クラブの会員 14 名から成る理事会とする。すなわち、会長、直前会長、会長エレクト（または、後任者が選挙されていない場合は会長ノミニー）、副会長、幹事、会計、および会場監督である。理事会の裁量により、本細則第３条第１節に基づいて選挙された７名の理事を加えることができる。

第３条　選挙と任期

第１節　選挙の１ヵ月前に、会員は会長（次々年度）、副会長、幹事、会計、会場監督および７名の理事候補者を指名することができる。指名委員会または会員のいずれか一方または双方が候補者を指名することができる。

第２節　指名委員会は、会長、会長エレクト、直前会長、副会長、幹事、前幹事を構成委員とし、選挙の１か月前の以前に任命する。

第３節　各役職において、過半数の票を獲得した候補者が当選したものと宣言される。

第４節　役員または理事会メンバーが辞任した場合、残りの理事会メンバーによって後任者が任命される。

第５節　役員エレクトまたは理事エレクトが辞任した場合、残りの次期理事会メンバーよって後任者が任命される。

第６節　各役職の任期は以下の通りである。

会　長：　　1年
副会長：　　1年
会　計：　　2年
幹　事：　　1年
会場監督：　　1年
理　事：　　1年

第4条　役員、理事の任務

第1節　会長は、クラブの会合および理事会の会合において議長を務める。
第2節　直前会長は、クラブ理事を務める。
第3節　会長エレクトは、会長就任に向けて準備し、理事を務める。
第4節　副会長は、会長不在の場合、クラブの会合と理事会の会合において議長を務める。
第5節　理事は、クラブの会合と理事会の会合に出席する。
第6節　幹事は、クラブの会員と出席について記録をつける。
第7節　会計は、すべての資金を監督し、年次財務報告を行う。
第8節　会場監督は、クラブの会合の秩序を維持する。

第5条　会合

第1節　本クラブの例会は、毎週1回、水曜日12時30分に開催する。
例会に関するあらゆる変更または例会の取消は、クラブ会員全員にしかるべく通知される。
第2節　次のような方法で、欠席例会の前後14日間。例会の定例の時の前14日または後14日以内に、ロータリークラブ定款第10条出席(d)に列挙の会合に出席してメークアップする。
第3節　本クラブの年次総会を毎年11月第3例会に開催し、そこで次年度の役員、理事の選挙および現年度の収入と支出を含む中間報告、前年度の財務報告を発表する。
第4節　理事会の会合は毎月第1例会後に開催される。理事会の臨時会合は、会長または理事2名の要請により招集され、開催に当たっては然るべき通知を行う。

第6条　入会金と会費

すべての会員は、細則の定める入会金および年会費を納入しなければならない。
入会金は、30,000円とする。
ただし、本クラブ会員として受け入れられた移籍会員、他クラブに属していた元会員、あるい

は本クラブに再入会する本クラブ元会員は、２度目の入会金の納入を義務付けられないものとする。
本クラブの年会費は 230,000 円とする。
クラブ年会費には、RI 人頭分担金、ロータリー地域雑誌の購読料、地区賦課金、クラブ会費、ロータリーまたは地区によるその他の賦課金で構成される。

第７条　採決の方法

本クラブの議事は、口頭または挙手により採決を行う。ただし、役員と理事の選挙はその例外となり、投票により行われる。理事会は、特定の決議を、投票で採決するよう決定することができる。

第８条　委員会

第１節　クラブの各委員会は、クラブの年次目標と長期目標を達成するために、活動を調整する。

第２節　会長は、すべての委員会の職権上の委員となるものとし、その資格において委員会に付随するあらゆる特典を持つものとする。

第３節　それぞれの委員長はその委員会の定例会合と活動に対して責任を持ち、委員会の仕事を監督、調整し、委員会の全活動について理事会に報告する。

第９条　財務

第１節　各会計年度の開始に先立ち、理事会は年次収支予算を作成する。

第２節　会計は、理事会によって指定された一つまたは複数の金融機関にクラブ資金を預金する。クラブ資金は、クラブ運営用と奉仕プロジェクト用の２つの口座に分けて預金する。

第３節　勘定書は、会計もしくは権限を持つ役員によって支払われ、他の２名の役員または理事により承認される。

第４節　有資格者が、すべて財務処理について徹底した年次検査を行う。

第５節　クラブの年次財務報告がクラブ会員に配布される。

第６節　会計年度は、７月１日より６月 30 日までである。

第 10 条　会員選挙の方法

第１節　会員が、入会候補者を理事会に推薦する。または、ほかのクラブが、そのクラブから移転する会員もしくはそのクラブの元会員を推薦する。

第２節　理事会は、30 日以内にこの候補者の入会を承認または拒否し、その候補者を推薦した会員にその決定を通知する。

第３節　理事会が入会を承認した場合、その候補者は、クラブに入会するよう招かれる。

第４節　クラブが入会見込者の通知を受けてから７日以内に、理由を付記した書面による異議が、どの会員からも理事会に提出されなかった場合、この入会見込者は、入会金を納めた上、会員に選ばれたものとみなされる。理事会に対し異議が提出された場合、クラブは、次回の会合において、この件について票決を行うものとする。異議があったにもかかわらず、入会が承認された場合、入会見込者は、入会金を納めた後、クラブ会員に選ばれたものとみなされる。

第 11 条　改正

本細則は、いかなるクラブ例会においても改正できる。クラブ細則の変更には、当該例会の 10 日前に各会員に書面による通知を行うこと、投票の定足数を満たす会員が出席していること、全票の３分の２が変更を指示することが義務づけられる。ただし、かかる改正案の予告は当該例会の少なくとも 10 日前に各会員に郵送されていなければならない。当ロータリークラブ定款および RI の定款、細則と背馳するごとき改正または条項追加を本細則に対して行うことはできない。

慶弔規定

2024

国際ロータリー第２７２０地区

熊本東南ロータリークラブ

熊本東南ロータリークラブ慶弔規定

（目的）

第１条　この規定は、熊本東南ロータリークラブの会員およびその家族に対する慶事ならびに見舞について定める。

（慶弔ならびに見舞の種類）

第２条　慶弔ならびに見舞の種類は、次のとおりとする。

（1）結婚祝

（2）受賞等慶事

（3）傷病見舞

（4）被災見舞

（5）香典および花環

（結婚祝）

第３条　会員が結婚した場合は、クラブから、10,000 円または同等額の記念品のお祝いをする。

（受賞等慶事）

第４条　会員が叙勲、褒賞、学位称号を受けるなど慶事があった場合は、クラブから、30,000 円または同等額の記念品のお祝いをする。

（傷病見舞）

第５条　会員が入院 10 日以上の傷病にかかった場合は、クラブから、10,000 円のお見舞をする。但し、同一病名１回限りとする。

（被災見舞）

第６条　会員の住居または職場が火災、風水害その他の不慮の災害により著しく被害を受けた場合は、クラブから、お見舞をする。

2. お見舞の額は、被害の程度により理事会において決定する。

（香典および花環）

第７条　会員もしくはその家族が死亡した場合は、クラブから、弔電をおくり、次により香典および花環をそなえるものとする。

（1）会員の場合　　香典 50,000 円および花環

（2）夫人の場合　　香典 10,000 円および花環

（3）父母または子女の場合　　香典 10,000 円および花環

2. 前項第１号および第２号の場合は、直近の例会日において黙祷を捧げて弔意をあらわすものとする。

（付則）

1. 記念品等の種類については、クラブ会長が決定する。
2. 各条項の慶弔および見舞については、クラブ会長に幹事および親睦委員長が同行して行うことを原則とする。
3. 他クラブ会員で当クラブと密接な縁故者またはその家族に対する慶弔ならびに見舞について、この規定に準ずることが適当と認められるときは、クラブ会長が理事会にはかり、そのつどこれを定める。
4. 昭和 59 年 7 月 11 日よりこれを施行する。
5. 昭和 59 年 12 月 26 日一部改正
6. 平成 4 年 7 月 1 日一部改正
7. 平成 4 年 9 月 2 日一部改正
8. 平成 4 年 12 月 2 日一部改正
9. 平成 5 年 5 月 12 日一部改正
10. 令和 4 年 7 月 6 日一部改正